無産階級評論雑誌

大衆

VOL. 2 **1** NO. 1

大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年十二月二十八日印刷　大正十六年一月一日發行（毎月一回一日發行）

大衆パンフレット

豫告

無産階級の政治運動……大山郁夫
世界經濟より觀たる英國炭坑爭議……櫛田民藏
帝國主義と殖民地問題……大内兵衞
最近世界資本主義の現勢……大森義太郎
唯物辯證法解說……山田盛太郎
勞働立法現下の問題……平野義太郎

――以下續刊――

東京市神田區淡路町二
振替東京三五九〇九番
弘文堂書房
京都市丸太町通寺町東
振替大阪一七〇五一番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第二巻　大衆　第一號

◇今の娘さんに聞かせたい話……………久板榮二郎（六〇）
◇マルクス經濟學の方法論的特質について(上)…大森義太郎（四八）
◇資本主義の安定と無產階級運動……………ジャン・ステン（五五）

時評
マルクスによる『新しき村』評…………大山郁夫（二）
新生せる二無產政黨……………黑田壽夫（五）

◇青年學徒について……………レーニン（五三）
◇日勞黨の中間派的性質の解剖……大山郁夫（九）
◇日本のプロレタリアと支那國民政府承認問題…王子言（一七）
◇資本主義の安定と右翼の役割……高田宗一（二八）
◇國內戰線……………………（七二）

勞農運動
九州の無產階級運動……………松下朝人（七七）
郵船爭議とその批評……………白土五郎（八一）

◇總選擧と無產政黨選擧區(調査)……………（六六）
◇來年度歲入總豫算詳解(講話)……佐々木三郎（七九）
◇夢を破る男……………四國町人（八七）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

マルクスによる『新しき村』評

一

人道主義者の幻滅を取扱つたルナチャルスキーの『解放されたドンキホーテ』が、一のプロ劇團として新たに組織された前衛座によつて、築地小劇場で上演されようとしてゐた矢先に、『新しき村』の出版部として知られてゐた曠野社に爭議が起つて、多少の解雇沙汰さへ起つたのは、どこまでも皮肉に出來てゐる現象である。

この事件を機會として、プロ文士團の側から、所謂人道主義排撃運動の烽火が擧げられたことも、極めて自然な成行である。問題の『新しき村』が階級闘爭の熱火の裡から逃避して、都を遠くかけ離れた片田舍に共産村めいた一の農夫コロニーを作つてゐるだけのことゝして見れば、それが空想的社會主義の眞似事をしてゐることが時代錯誤に見ゐるだけのことであつて、そしてそれは別に現在の社會運動に對して、積極的に有害な作用をしてゐるものとは見られないから、我々がそれをそのまゝ打ち遣つて置いてもいゝ筈のものであるが、しかし事實上に於ては、その村の御大である武者小路氏等が例の人道主義の標榜の下に、他愛もない一種の社會觀をふりまはして、階級闘爭の陣營から幾許かの勢力を誘拐し去らないとも限らないことをしてゐるのを見ると、それは全然その儘にもして置けないような氣もするのである。もとより眞底から無産階級意識に燃えてゐるものは、よもや彼等の甘言に惑はされるようなこともあるまいが、しかし階級戰線の近傍に立つてゐて岐路に迷つてゐるものは、彼等の指導するまゝに、その易行道に誘惑されてゆくものがないとも限らな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

い。いづれにしても、プロ文士團對人道主義者の思想鬪爭は、徹頭徹尾無意味なことだとはいはれないのである。

だが、無產階級理論が著るしく進步を遂げて來てゐる現狀の下に於ては、人道主義者等の主張の如きは、眞面目に正面から打つて掛るほどの必要のあるものではなく、只、皮肉と諷刺とで笑殺し去るだけのことで充分である。ルナチャルスキーの『解放されたドンキホーテ』の行きかたの如きは、此の點で最も適當な攻擊のしかただと言へる。だが、それはそれとしても、我々が理論的立場から人道主義の陣地を蹂躪しようとするにしても、我々はその點で、必ずしも別に新しき努力をするまでもなく、ありあはせの在庫品で結構間に合はせることができるのである。少くとも、マルクスやエンゲルスの書き物の中には、至る所に、その目的のために使用し得られる痛烈な皮肉が、數限なく發見し得られる。殊にコンミニスト・マニフエストを披くと、その第三章の『社會主義及び共產主義文獻』と題してある論述の中には、特に『新しき村』の批評として書かれたものと見れば見られる樣な言葉が、次から次へと引き切りなしに出て來るのである。彼等が約八十年前に書いたものが、現在の武者小路氏などの立場に對する生き生きとした批評になつてゐるなどゝは、その事自身だけでも皮肉を極めたものと言はなければならない。

二

で、たとへば先づ、『ドイツ的若しくは「眞正」社會主義』に關して、マルクス等はこんな事を言つてゐる。

『フランスの社會主義及び共產主義の文獻は、かくして完全に去勢された。そしてそれは、ドイツ的社會主義者の手にかゝつてから、一階級の他階級に對する鬪爭を表現するものではなくなつたのであるから、彼は、フランス流の一面的觀察を克服しおふせた樣な氣持ちになり、眞の要求をでなく、眞理への要求を代表してゐる樣な氣持になり、プロレタリアートの利害をでなく、人間性の利害を、即ち普遍人――それは、どの階級にも屬し いで、如何なる現實性をも持たないで、只哲學的幻想の夢の樣な國にのみ生存してゐる所の普遍人――の利害を代表した樣な氣持になつてゐるのである。』

人道主義者たちが、多少とも理論を持ち合はせてゐる限りは、それの根本は、かくして極めて手輕るに粉碎し盡されてゐるのである。かうした基礎觀念から出發したドイツ的社會主義が、當時の新興ブルジョアジーを威どすための『案山子』としての役割を演じてゐるものとして、如何に當時の專制諸

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政府によつて歡迎されたかに關する彼等の記述は別としても、それ〔ドイツ的社會主義〕がプロレタリアートに對しては、『恰度その時代に、同じ專制諸政府が勞働階級の××に對する鎭靜劑として盛つてゐた笞杖や彈丸の苦い丸藥をのんだあとの甘い後口であつた。』といつてゐることなどは、大に味ふべきものである。

更らに又、次の『保守的若しくはブルジョア的社會主義』の項下へ來ても、階級闘爭なしに『總ての人々の住み心地のよい世界』を作らうなどゝ主張してゐる武者小路氏等の立場に旨くあてはまるやうな批評が、その短き數節の裡に、いくつでも發見し得られる。マルクスによれば、『保守的若しくはブルジョア的社會主義とは、ブルジョア社會の存續を確保するために、さま〴〵の社會惡を匡正する熱望を掲げてゐるものであつて、この派に屬してゐるものは、經濟學者たち、博愛家たち、人道主義者たち、勞働階級生活狀態改良家たち、慈善團體組織者たち、動物虐待防止會員たち、禁酒運動の熱狂者たち、考へ得らるゝ限りのあらゆる穴探しに沒頭してゐる改良家たち』である。そしてこの派の主張に學説的體系を與へた一人は、例の『永遠の正義』を看板にかゝげてゐるたところの、『貧困の哲學』の著者プルードン先生その人である。ブルジョア社會主義者たちは、『近代社會狀態から必然的に發生する闘爭や危險を拔きにして、只それ〔近代社會狀態〕が與へる恩惠だけを欲する。彼等は社會の現狀から、それの革命的破壞的諸分子を控除したものを希求する。彼等はプロレタリアートなしのブルジョアジーを願望する。』等々。かういふことを選り出してゐれば切りがないが、マルクス及びエンゲルスは最後に、『ブルジョア社會主義は、それが只の言葉の綾となる時に、そしてその時にのみ、その適當な表現に到達する。』といひ、その例證として、『自由貿易、それは勞働階級のために。保護關稅、それは勞働階級のために。監獄の獨房制度、それは勞働階級のために。これがブルジョア社會主義の最後の、そして唯一の誠心誠意のこもつた言葉である。』とつけたし、最後に『それは次の一句に概括される。ブルジョアはブルジョアである。それは勞働階級のために。』と結んでゐる。

三

それからまた、その次の『批判的空想的社會主義及び共產主義』の項下で彼等が言ふてゐる樣々のことは、可なりの大部分が、最も誂へ向きに和製の人道主義者たちの言論や實行にあてはまる樣に出來てゐるが、それらは餘りに長くなるか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ら省くことにする。しかし、次の一句だけは、茲に是非とも採錄して置きたい。

『それ故に彼等（空想的社會主義者たち）は、凡べての政治的の、そして殊に凡べての××的の行動を拒否する。彼等は平和的手段によつて彼等の目的を達成することを願望し、そして必然的に失敗に陷るべく運命づけられてゐる樣々の小さき實驗により、且つまた、實例の力によつて、新しき社會的福音のために、道ならしをしようとする。』

『社會的新エルサレム』の建設に熱中してゐるらしく見える人道主義者たちの過去現在未來の三世の運命が、如何にかうした短い言葉のうちに、充分に言ひ盡されてあるかを見よ。要するに階級鬪爭の列外から『凡べての人々の住みよい世界を作らう』などゝ妄想してゐるところの解放されたドンキホーテたちの社會觀は、內在的矛盾無しの社會の自己發展の可能といふことの基礎の上に打ち立てられてゐるものである。この論據から彼等は、ブルジョア社會の內在的矛盾といふ現實の事實をも拒否し去らうとしてゐるのである。かくて、彼等が最後に收獲し得たものは、どうにも收拾の出來ない自己矛盾以外の何物でもなかつたのである。それはしかし、また當然の筋道でもある。（大山郁夫）

新生せる二無産政黨

一

新無産政黨樹立促進會——安部氏等提唱——の新黨組織計畫は、去る十二月五日の、社會民衆黨の結黨となつてその果を結んだ。

大正十二年の政治研究會創立當時から、社會民主々義的右翼無産政黨樹立の志を懷いてゐた一派の人々の企圖は、十四年九月の政治研究會分裂後、獨立勞働協會の運動となつて現れたが、この運動が、總同盟幹部中の極右翼分子の意向と相通じ、或は陰に或は陽に、勞働農民黨を中心とする單一無産政黨運動に波瀾を卷起こす有力なる一因として作用してゐたことは、かくすことの出來ぬ事實である。勞農黨の第四回中央委員會が黨の大分裂となつて終るや、右一派の人々は、名も社會民衆黨としてその結黨を行ひ、こゝに長年の宿志を遂げたのである。

社會民衆黨が、その成立の過程に於て、右の如き歷史をもつこと、その成立後、總同盟中の、階級的行動を高唱する多數の分子——新たに日本勞働組合同盟を組織せる人々——を失つたこと、この前史と、この出來事は、社會民衆黨の性質

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を知らしめ、その前途をトせしめるに足るであらう。

二

社會民衆黨は、自ら意識的に右翼政黨たることを標榜すると同時に、『勤勞階級の政黨』たることを主張するところに自已の特色をもてるものと自任してゐる。勞働農民黨其他の所謂無産政黨が、いづれも現在までのところ、所謂組合中心主義的であるかの如く一般に思はれてゐることに對比して、組合外の分子の糾合を特に重要視すると稱する點に於て、社會民衆黨は著しい特色を示すものと見られてゐる。「吾等はこゝに我國民の大多數を占むる勞働者、農民、俸給生活者、小商賣人、および自由職業者の利害を代表する」（結黨式宣言）と稱し、また「ひろく天下に檄して一切の勤勞階級を結成せん」（同）といふ。

或は「日本では實際に大衆的無産政黨を作るには個人が中心になつて組合勞働者と共にその二十倍もある未組織勞働者のあることを考へねばならない。

組合が集つたのでは、これ等散在せる大衆を包容することは今の日本では不可能に近い。」（十一月二十四日、東朝、片山氏談）との見解を懐いてゐる。

所謂勤勞階級（こゝでは狹義。組織勞働者、農民を除く）を

如何に指導すべきかは、わが國現下の社會狀勢からみて、無産階級に課せられた重大な問題の一である。既成政黨も、彼等をいかにして獲得せんかに腐心してゐる。

そしてフワッショ化の危險を彼等は、その本質の中に多分に藏してゐる。

彼等は、新政治を曉望してゐる。しかし從來彼等に與へられたものは何であつたか。ブルジョア政治運動屋の、選擧の時だけに思ひ出したようなお祭騷ぎの運動ではなかつたか。或は、最近勞農黨の旗幟の下に、各地方に於て力強い根を張りつゝある無産階級の政治運動――無産者團體の「政治運動」は、彼等をして何となく調子の合はぬ親しみ難い、他人の仕事のように感ぜしめた憾みが全然なかつたと言へようか。

切實な地方問題を捉へて彼等と共同戰線を張り、彼等を近づけることがより一層巧妙に、より一層愼重に爲されて欲しい欲求を容れ得ざる餘地なしと言へようか。

社會民衆黨の諸氏は、恐らくこの點に、自分等の乘ずべき地盤を見出さんとしてゐる。勞農黨の支部幹部諸氏の一層戒心すべき點であらう。

社會民衆黨は、未組織を重視し、その獲得に黨の生命を托してゐるかの如くであるが、此點は他黨の、――ここに現在

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の狀勢に於て、――その反省をうながすに價する所と言ひ得ないことも無からう。

三

社會民衆黨は、その存在が、無產階級に對する支配階級の分裂政策に惡用せらるゝの危險性を多分に具備せるものとみられてゐるところに、また一つの特色をもつてゐる。

社會民衆黨の有力なる支柱たる勞働總同盟が、その好んで用ゐる常套手段の一として、勇敢なる階級的行動に出づるものに對して、無差別一樣に共產主義者の名を印してこれを嫌惡、排擊するの非常識を敢てし、或は、時に、堂々と官憲の民衆化を說き或は官憲に讚辭を呈する等、近來甚だしく反動的色彩を濃厚にしてゐる。加ふるに最近起りし再度の大分裂は、その精悍なる分子を失つて、人々をして益々この危險の增大を憂へしめてゐる。

かゝる危惧を懷かしめてゐる組合を有力な支柱とする社會民衆黨は、それが所謂勞働階級と結合することを豫想せしめることによつて、いかなる役割を無產階級運動に於てつとめるものと豫斷せしめるであらうか。これに對する答辯は自ら明かである。

無產階級運動に對する積極的攻擊のみが無產階級運動に對するブルジョア政策の全部にあらずして、必要とせらるゝ無產階級的行動につき、無產階級內の一群をして消極的態度をとらしめることが、また反動政策の有力　る一面であることを思ふとき、民衆黨の勤める役割は決して之を輕視することを許されないであらう。

四

私は前號の時評に於て、社會民衆黨組織準備團體である新政黨促進會を評するにあたつて、總同盟の、この小ブルジョア化と同盟中の所謂正義的分子、その自覺せる大衆との關係が如何に展開され行くであらうかを熱心に注視せんと述べたが、果然、總同盟のこの小ブルヂョア化に慊らざりし分子は階級戰線上への嚴立を高唱しながら、突如社會民衆黨と相容れざる日本勞農黨の組織を提唱するに至つた。總同盟の極度の右翼化の否認がその人々を民衆黨より去らしめた。

私は社會民衆黨の結黨を直接に一機緣とする、日勞黨に付て民衆黨の問題に簡單にふれたついでに後者に關する短評を續ける。同黨は、未だ結黨前である。詳細な論評は後日を期するの外はない。

日勞黨の人々が右翼たる社會民衆黨を肯んぜざりし態度に付てはこゝに問題とする餘裕をもたない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本勞農黨樹立を企圖したことに對しては、必ずしも世評の一致をみないようである。

日本勞農黨の人々が、單一無産政黨の存在を意識的に妨害しつゝあつた社會民衆黨と分離したことは、日勞黨が、單一無産政黨主義と相反するものに非ざる、消極的證左だとみられぬ　ことはあるまい。「何故に、勞働農民黨に來り投ぜなかつたか」の理由のみによつて、單一政黨を棄るものと斷定し、之を排擊するの態度には、私は組しないものである。

私は、日勞黨の分子が、直ちに勞農黨に來り投ぜずして別に一黨を樹立したる現實の事實は、その當否を論ずる者の前に、同時に、この事實が勞農黨自身に自己反省をよびかくるものである事實を捉へることを忘れざることを要求する。同時に日勞黨は、所謂左翼に對して、神經過敏すぎる態度をとつてはならぬと考へる。

日勞黨は、未だその結黨式を了へてゐないが、此黨には、大體、總同盟脫退派を標準として觀て、それよりも右翼にある組合が、かなりに多數加盟するものと見られてゐる。

右翼に對しては（こゝに言ふ右翼は、意識的右翼を意味せず、階級意識のより未熟なる分子、乃至、無主義無定見者流を意味する）寬大且つ、無批判でありながら、左翼的分子に對してのみは極度に警戒的である、といふが如き態度に出でざらんことを望む。右の如き態度はそれ自身無批判に終るべきものでないと思ふから。

私は日勞黨の出現について、此際勞農黨並びに日勞黨は右の如き解釋と態度とを持つべきであると思ふ。從つて私は勞農黨並びに日勞黨は排擊的態度に出づることなく、相互に自己反省の寬容を持しつゝ、おもむろに合同の方針に出づべきであることを勸めたい。

從つて、第一、合同の條件は、相互に、相當に、寬大でなくてはなるまい。具體的條件は、右の如き態度を基調として案出されなければならない。

第二、合同の實行は、可及的速かなるを欲するも、しかし、必ずしも、急速なることのみを以て尊しとしない。直ちに合同條件の一致を見ざるが如き場合は、根本の大方針を嚴守しつゝ時期の成熟を待つべきであらう。輕卒なる脫退、輕卒なる除名、輕卒なる排擊は共に、此際特に愼むべきである。

日勞黨は、未だ結黨を終へてゐない、私は大勢を豫測して此文を草した。日勞黨は近く結黨式をあげる。勞農黨も續いて第一回大會を開く。此問題については再び他日評論の機會を得たいと思ふ。（十二月六日、黑田壽男）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

日勞黨の中間派的性質の解剖

大山郁夫

一 嚴正批判の必要

日本農民黨及び社會民衆黨の成立に依つて、無産政黨の戰線が烈しき動搖を示して來たところへ、更らにまた日本勞農黨が敢然として左右兩翼の排撃を叫んで現はれたので、そこでの混亂が一層増進された。それに、この新黨は、既存の勞農黨と共通の單一無産政黨主義を標榜してゐる上に、兩者の合同問題が早くも無産階級の陣營内の相當に廣大な一部での一議題になつて來たところから、純粹の階級的政黨を支持しようと決心してゐる無産大衆のうちにも、いづれの政黨に參加すべきかについて、可なり去就に迷つてゐるものが、少からず見られる。それ故に、この日勞黨の成立の根據とか、その本質とか、主張とかに對して、一應嚴正なる批判を加へておくことが、この際緊切に要求されてゐることのやうに考へられる。それは無論、合同問題の考察の前提としても絶對的に必要なのであるが、しかしそれを離れても、全然無用だとはいへないのである。で、この必要に適應する試みとして、以下の小論が書かれようとしてゐるのである。

二 「無産大衆運動の公道」とは？——

日本勞農黨は十二月九日に結黨式を擧げた。それの參加團體としては、その前日に經濟的結成をみた日本勞農總聯合の構成團體である日本勞働組合總聯合、日本司厨同盟、日本製陶勞働同盟、東京市電自治會有志、日本農民組合有志等が算

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

へられる。かうした中間的諸團體の積極的支持の下に結成されたものである點に、それの黨としての本質が明白に標示されてゐる。即ちそれは、左右兩翼の排撃の標榜の下に結成されたものである。しかもこの點は、單に事實上さう解釋されることが出來るといふだけでなく、それの宣言の上にも、それの中心人物たちの聲明の上にも、繰り返し繰り返し丁寧周匝に述べられてゐるのである。たとへば宣言では『お互は左右兩翼の戰ひには飽き飽きした』とあり、またその組織者たちの一人の三宅君の結黨式當日の開會の辭には『本黨成立の根本原因は無産大衆が左右兩翼のみにくき闘爭に飽きて、純眞なる無産大衆運動の公道を闊歩せんがための結成に外ならぬ』（傍點は引用者のもの）とある。等々。

かくの如く、左右兩翼の闘爭に慊氣がさして、それ以外に別に一新黨を組織するのが、無産大衆運動の公道を闊歩する所以だとされてゐるのは、日勞黨の中間派的性質を最も明白に表明したものである。事實上日勞黨は、現在に於て中間諸派中の中間派と見られるべき地位に置かれてある。といふのは、同じく無産政黨を標榜してゐても、農民黨や民衆黨は、實質に於ては、ブルジョア諸政黨と無産諸政黨との間の緩衝地帶をなしてゐる一種の中間派であるが、しかも、それらを形式上の見地から無産諸政黨の右翼を構成してゐるものと見る時、日勞黨は、さうした右翼諸派と、他の一方の左翼を構成してゐる勞農黨との間に於て、別の緩衝地帶を構成してゐるものと見ることが出來るものだからである。

かうした意味に於ける無産政黨の中間派が、階級戰線に於て永久に存續する社會的根據のあるべき筈のものでないことは、言ふまでもないことである。それ故にそれの存立は、最善の場合に於ても、單に無産階級の政治運動の進行過程の或る一時期に於ける過渡的現象としてのみ、意義のあるものである。從つて、或る戰術上の考慮から、縱しさうした中間派の結成の肯定し得られる場合に於てゞにもせよ、それが『無産大衆運動の公道だ』といふわけにはゆかないのである。否寧ろそれは一種の權道であり變道であるものだと言はなければならないのである。中間派がいつまでも中間派として存續するといふことは、無産階級の戰線が、永久に不統一のまゝ存續するといふことになるのである。それでは無産階級の政治運動がその歴史的使命を果たす時機の到來が永久に望めない、といふことになるのである。さういふ認識の下に無産政

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

黨運動を導くといふやうなことは、全然無意義である。だから、この點から言へば、單一無産政黨主義こそ無産政黨運動の最後の目標であり、それの唯一の公道でなければならないのである。

三　單一無産政黨主義を裏切る新黨の組織及びその眞因

日勞黨の組織者たちも、此の點には、うすうす氣附いて居るらしい。といふのは、彼等もまた、既存の勞農黨の主張に倣つて、彼等が飽くまで單一無産政黨主義を固執するものであることを、繰り返し繰り返し公言してゐるからである。我々は、彼等のこの聲明が彼等の誠意から出てゐるものであることを疑はうとしてゐるものではない。だが、もしさうだとすると、彼等が同じ主義を標榜してゐる既存の勞農黨以外に別に一新黨を組織した理由が、少くとも、理論的には、把握が出來なくなるのである。

彼等はもとより、彼等の行動に關聯して、理論を輕視するものではあるまい。だとすると、彼等が、別に新黨組織を企てた事に就ても、何か然るべき正當な理論的根據がなければならない筈である。だが、それは一體何であるか？　我々は彼等の主張のうちに於て極力それを發見しようと努力したが、ついに成功することが出來なかつた。然し强ひてそれらしきものを求めると、彼等が二言目に、勞農黨内の小兒病的左翼の排撃といふことを口にしてゐることが氣附かれる。だが彼等は、如何なる根據からして、勞農黨内の一部に向つて小兒病的左翼呼ばはりをしてゐるのであらうか？　その點に就いても、彼等は石の如き沈默を守つてゐるのであるから、我々は周圍の狀況からそれを任意に推測するより他はないのである。

彼等が勞農黨内の小兒病的左翼と見做してゐる一部の人々も、彼等と同じく單一無産政黨主義を採つてゐるものではあり、且つまたその事の當然の歸結として、純階級的政黨の必要を意識してゐることに於ても、彼等と共同の陣地に居るものと見ることが出來るのである。だとすると、彼等は、かうした根本主義、及びそれから類推され得られる一切の主張、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

丼にそれの基礎であるべき社會的認識に關しては、これらの人々と全然同一の立場を採つて居るものとしなければならないのである。それにも拘らず、彼等が尙ほ後者を特に小兒病的だとして、極力排擊しようとして居るのは、一體何に基因してゐるのであらうか？　我々から見れば、それは、畢竟、何等かの感情問題から來てゐるものであるか、或ひはまた、若しさうでも無いとすれば、それは畢竟戰術上の見地の相異から來てゐるものだとして說明するより他に途がないのである。

假りに若し日勞黨の主腦部の人々によつての、彼等の所謂小兒病的左翼への排擊が、何等かの感情問題から來てゐるものとすれば、それは全然、玆で批判の對象とする價値すらもない譯である。彼等はよろしく、彼等が『無產大衆運動の公道』の尊重を公言する精神からでも、大局を達觀して、或る感情上の齟齬といふやうな、さうした愚劣なゆきがゝり——それがどういふ原因から出て居るものにもせよ——を、一蹴し去るべきである。が、もし彼等のさうした態度が或る戰術上の見地の相異から來てゐるものだとすれば、それが果して彼等の勞農黨忌避の——從つて別の新政黨樹立の——行動の根據として、無產階級理論から肯定し得られるものであるかどうか？　我々はその點の上にも、一應の批判を加へて置くことの必要を見る。

四　無產政黨內に於ける戰術上の見地の相異に處する道

假りに彼等が、さうした戰術上の見地の相異から彼等の所謂小兒病的左翼を排擊してゐることが、我々の立場から見て是認し得られることだとしても、それは、その事を根據として彼等が勞農黨以外に一新黨の組織を企てたことを肯定することとは、全然別問題である。

無產政黨の陣營內に於ても、或ひは集團的にも、或ひは個人的にも、戰術上の見地の相異が生ずるやうなことは、始終あり勝ちのことである。で、若しさうした際に、戰術上の見地の一致したものだけで一黨を作らなければならないものだとするならば、如何なる瞬間に於ても黨の鞏固な統制が保たれない丈ではなく、結局は一人一黨主義に終らなければ納ま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

りがつかないことになる筈である。さういふ基礎の上から單一無産政黨主義を叫ぶことは、それ自身絶大なる矛盾でなければならない。

否！　單一無産政黨主義を叫ぶ以上は、苟くもその政治上の根本的主張を同じくしてゐるものは悉く同一陣營內に大同團結すべきものであつて、そして個々の場合の戰術上の見地の相異の如きは、その無産政黨の陣營內での諸派の間の理論鬪爭によつて均衡化されるのを原則とすべきものだ、こいふ前提の上に立つてゐるものと見られなければならないものである。でなければ、單一無産政黨主義といふものは、畢竟無內容無意味な一のスローガンに過ぎないものとなつてしまふ譯である。だが、我々は日勞黨の主腦者たちの單一無産政黨主義がさうした種類のものだと考へることは出來ない。だとすると、我々は結局、彼等の左翼排擊の態度は、單一無産政黨主義に對する彼等の確信が、同一陣營內に於ける左翼との理論鬪爭への彼等の恐怖感のために壓倒されたことから來てゐるものだ、といふやうな結論に導かれるより外はないのである。これは如何にも、餘りにも彼等を見縊びりすぎた嫌ひのある推測だが、しかし我々は、それ以外の忖度を許す理論的基礎が到底發見出來ない、といふ事實を如何ともすることが出來ないのである。

甞つて總同盟がまだ勞農黨に止まつてゐた間は、それは、左翼との理論的鬪爭を極度に回避したものであつたが、健げにもその總同盟に對して後足で砂を蹴つて出て來て、日勞農を組織して、そしてそこで指導的地位を占めてゐる人々、及びその僚友たちは、彼等の單一無産政黨の主張の手前、當然既存の勞農黨に入黨して來なければ筋道がたゝない筈であつたにも拘らず、彼等は、さうはしないで、別に一黨を樹立して、しかも、勞農黨との合同問題が起ると、彼等は、それの小兒病的左翼を整理した上でなければ相談に乘らないと頑張つてゐるのである。これは明かに分裂以前の總同盟の勞農黨內に於ける左翼との理論鬪爭回避の態度を、彼等が新たに日勞黨の中へ移し入れたものと見做すべきでなくて何であらう！

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

五　慢性的左翼嫌ひの痼疾に基づく感情鬪爭

彼等が勞農黨内の所謂小兒病的左翼の排撃に夢中になつてゐるのは、部分的には、同一陣營内の左翼との理論鬪爭回避の精神から來てゐるものであるかもしれないが、しかしそれには尚ほその上に、何等かの感情問題もよほど多く手つだつてゐるものと、我々には見られるのである。もとより、彼等の同一陣營内の左翼との理論鬪爭回避の精神も、今では、全然彼等の新感情に化成せられて來てゐるものかも知れないが、然しさうだとしても、それは、それ以外の行きがゝりから來た樣々の感情とも深く絡まつて來てゐるものと見られる。それ故に、彼等の左翼排撃の態度は、大體に於て、彼等の日頃の慢性的痼疾である左翼嫌ひの習癖から出て來た感情鬪爭の現はれと見られ得る外觀を多分に保有してゐるのである。――ついでに言つて置くが、從來の所謂『意識的右翼』の側に於ける、一見勇敢なる理論鬪爭らしく見えたものは、實はその本質に於て、一種の感情鬪爭としての諸要素を極めて多量に含んでゐたものゝ樣に私には考へられる。――

日勞黨の主腦部の人々が、如何に執拗に、彼等の所謂小兒病的左翼に對する感情鬪爭にこだわつてゐるかは、結黨前後に於ける彼等の言動の上に於てばかりでなく、彼等が世間に向つて發表した宣言の上に於てさへも、その證跡を歴然と示してゐる。前に引用した宣言中の『お互は左右兩翼の戰ひには飽き飽きした』といふ言葉の如きもさうだが、なほ同じ宣言に、『我々の運動は陰鬱な空氣を排して、階級道徳の光明を投入するものだ』云々（傍點は引用者のもの、以下同じこと）の言葉が挿入されてゐるのも、それからまた、結黨式當日麻生氏の閉會の辭の中にも同樣に、『我々の上を覆つてゐた陰鬱な空氣が晴れたことを衷心から喜ぶ』と言つて、次に『我々は我黨の精神と合致するものとの合同は毫も排斥しないが、一時的便宜のための苟合の如きは、斷乎として排撃する』といふ言葉で受け、更らに『今茲に漂つてゐる平和な氣持を持つて支配階級と鬪はんことを希望してやまない。』と言つて結んでゐるのである。

六　「陰鬱な空氣」と「平和な氣持」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

日勞黨の宣言や、麻生氏の挨拶の中に重複して顏を出してゐる『陰鬱な空氣』といふ言葉は、一體何を指してゐるものであらうか？　それは一面からいへば、黨內に左翼の痕跡を絕對に存してゐないといふことを喜んで發せられた言葉の樣に見ゆる。それは又、事實さうにも違ひないであらう。だが、唯一つ我々の意表に出たことは、上に揭げた最後の引用句で見られる通りに、それが對支配階級との關係についてもまた言はれてゐるのだ、といふ一事である。否、驚いたのは、單に我々ばかりではなく、それを讀んだものは、支配階級側の人々と雖も、啞然としてしばらくは口がきけなかつたであらう。もし『平和な氣持を持つて支配階級と鬪はん』といふ言葉のうちに何かの意味が含まれてゐるものとすれば、それは、支配階級と模擬戰をでも交へやうといふ位の意味以外には、解釋のしようがないのである。けれども我々は、まさか日勞黨の主腦者たちが、さういふ事を認めてゐるものとは、どうしても思はれない。だとすると、それは、彼等の仲間うちだけでの氣分に關聯して言はれて居るものと見なければならないのかも知れないが、しかし若しこの解釋が成り立ち得るものとすれば、彼等の對左翼の理論鬪爭の回避及び感情鬪爭の精神が、それによつて益々赤裸々に露出されてゐるものと見ることは、必ずしも不當ではない樣に考へられる。

無產階級の對支配階級鬪爭の必要が意識される限りは、その運動の上に陰慘なる空氣が漂ひつゞけるであらうことは、必然的運命ともいつてもいゝ程、不可避的のものである。少くとも、無產階級が晴やかな空を仰ぐことの出來るのは、その鬪爭が戰ひ盡された後のことであらねばならぬ。それ故に、無產階級が、その時よりも前に、對內的にも對外的にも、晴やかな氣分を憧憬する樣にならうものなら、それは、それ自身の鬪志を喪失した時でなければならないことゝなる。この點からしても、我々には、日勞黨の主腦者たちが、しきりに『陰鬱な空氣』を氣にして、『平和な氣持』を欣求してゐる樣に見ゆるのが、不思議でならないのである。

七　「階級道德」と左翼排擊の精神

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

それから又、前に引用した宣言中の文句の一つについても知られる通りに、彼等は『陰鬱な空氣』を排除することに苦心してゐると同時に、『階級道徳』の强調にも熱中してゐる樣にも見える。それは、まことに結構なことである。――と言ひたいところであるが、しかし實は生憎にも、もしそれが彼等の誠意から出たものとすると、彼等の絶對的な左翼排斥の態度は、その『階級道徳』の立場から見て、どう解釋が出來るものであらうかゞ、我々には、はつきりと掴めないのである。さきに日本農民黨は、勞農黨全部を『直譯的共産主義者』の群れと呼び、次いで社會民衆黨は、同じくそれを『社會進化の過程を否認する急進主義者』の巣窟と稱してゐる際に當つて、更らに日勞黨までが、その尻馬に乘つて、それを部分的にでも裏書きするつもりでかの樣に、少くとも、その一部を小兒病的だとして排斥して、それとの合同を强硬に拒否してゐるのである。彼等が單一無産政黨主義を主張しながら、特に左翼征伐の一點にかけては、その單一無産政黨主義を鼻であしらつてゐる右翼諸黨と調子を合せて、彼等の眼前に轉がつて來た勞農黨との合同問題に觸れることをすら、戰々兢々として忌避してゐる樣に見ゐることは、彼等がそれを意識してゐると否とに拘らず、勞農黨をして、支配階級からの砲火の下に孤獨の進軍を續けしめることを、不可避にする結果になるのである。『階級道徳』を强調する彼等としては、たまにはこの點に一顧を與へても、そこに何等の矛盾があらう筈がないではないか!

勞農黨及び日勞黨の合同問題は、現在に於ては、後者の側に於ける拒否的態度のために、差し當つて、ものになりさうにも思はれない。然し、それは當分急には實現されなくとも、その儘永久に引込んでしまふべき性質のものとは思はれない。或はまた、將來前者の或る一部と後者の或る一部とが合同する樣な狀態が現出して、合同後にも、二つの黨が依然として二つの黨として殘る樣な意外な事態が、よし一時的にもせよ、現出しまいものとも限らないであらう。けれども、それは兎に角後日の問題として殘しておいて、當面の直接の問題としては、日勞黨の本質を忌憚なく批判しておくことが、是非に必要なことゝ見られなければならないのである。上來の私の論究は、それに關して、只その一端を示したものに過ぎないが、もしそれが全然無用の贅言に終らなかつたならば、私の最も幸とするところである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本のプロレタリアと支那國民政府承認問題

王子言

各地對峙の現局面

本年五月國民黨の第二回中央委員會全體大會は、國民革命遂行の第一段過程たる北伐を議決し、長沙陷落の二週間後國民革命總司令蔣介石は廣東を出發し八月十二日長沙に到着した。かくて二十二日には岳州を奪ひ十月漢口、漢陽、及武昌を占領して吳佩孚軍を遠く河南に追つて武勝關の口を封じ、次で主力を江西に向けるや十一月一擧九江を陷れて忽ちその目的を達し、現に南京を目標として行動を開始して居る。又一方福建に向つた軍は十一月漳州、泉州を奪ひ黨軍に歸服せる福建海軍と策應して、將に周陰人を追つて福建全省を收めんとして居る。即ち國民革命軍は既に廣西、廣東、湖南、湖北、江西、福建を收めて江蘇、浙江に及ばんとし、長江以西の支配を獲得せんとして居るのである。

一方、九月十六日を以て西北國民革命軍（國民軍の國民黨加入による改名）總司令に就任した國民黨西北黨總代表馮玉祥は、山西の閻錫山と妥協して後方任務を引受けしめ、甘肅の地盤を固めつゝ陸續陝西に兵を進め、潼關突破による京漢線の中斷目指して活動して居る。

之れに對し、江、浙、福、安、及江西の五省聯盟々主孫傳芳は、早くも、救援に名を藉りて家族と不淨の財を携へ天津に走り、部下十萬の將士は、外は北伐軍の急な進攻と火事泥の山東軍の侵入に脅かされ、内は省内民衆の黨軍歡迎の輿論

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に脅かされつゝ自滅をまち、又反動軍閥を代表する奉天の張作霖は十一月自ら天津に乘り出し、大擧援南を決定したものの、萬一の内變と政治的野心に支配されて積極的行動に出る能はず、唯横紙破りの張宗昌の南下を捨て石として放任するのみにて、却つて南軍の準備を助成完成せしめて居る。

又呉佩孚は河南の一隅に大言壯語を連發するも既に實力を喪失し、左右の武將田維鈞と靳雲鄂の低腦な日和見態度と、足下から騒ぎ立てる全省農民の自衛團紅槍會の蜂起に脅かされつゝ同樣自滅をまつて居る。かゝる狀勢の下にあつて北方の軍閥官僚は、迫り來る敵の脅威に對し、互に團結することすら爲し得ず、依然消極的な利己的防衛のみ講じて居るが、事實、彼等には「利己」以外に策も目的もないのである。その統一策は、妥協と詭詐と侵畧の賭博的成功の期待以外に何ものもない。彼等を援けるものは、それによつて一時の利益を懷にし得る官僚亡者のみである。かくして永い間不自然な生命を持續して來た舊封建軍閥と、之れを圍繞する官僚勢力は、今や歷史の示す大道を踏み誤ることなく、最後の沒落へと急速にかけて行き、同時に新興勢力は、之れ亦歷史の示す大道を急速に建設へとかけて來つゝある。

此の時に當り吾人は如何なる態度をとるべきであらうか？ 對岸の火事として結果をまつべきであらうか？ それとも、列國ブルヂョア政府の不自然な平和策、妥協策を傍觀することによつて、新興革命勢力を美事にブルヂョア革命に導くべきものであらうか？

此の問題に答へる順序として、先づ新しい支那及支那人を代表して、歷史的使命を遂行せんとする新興勢力――國民黨及國民政府――の内容を説明しやう。

國民黨と國民政府

一

一九二〇年陳炯明が政學會系の勢力を驅逐して廣東を恢復するや孫文は迎へられて廣州に歸り、はじめて廣東軍政府を

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

組織した。孫文は此廣東を一つの模範省に築きあげて革命運動の基礎としやうとしたのである。ところが一九二二年八月、彼は彼の北伐に反對して居た陳の爲めに逐はれて再び上海に走つた。

一九二三年二月雲南軍が陳炯明を惠州に斥けた結果、孫文はまたも廣州に歸つたが、此時彼れは國民黨の組織を根本から改めなければ、中國革命の目的は達し得られぬと知つた。そこで十月改組特別會議を召集して準備を整え翌年一月第一回全國代表大會を開催した。そして共通の目標に集まる總ての團體を包容する大衆的革命黨としての主張政策を内外に宣示した。これ等の主張及政策は今日の國民黨の本體を説明すると同時に、今日の支那革命大衆の進行を物語るものであるから左に大要を紹介する。

國民黨の主義(三民主義)

一、民族主義　支那民族の内外に於ける解放と平等である。政府は内に民族の自決を行はしめると共に、外に、列國の侵略に抗し、不平等條約を撤廢して國家的獨立を恢復する。

二、民權主義　國民は選擧權、被選擧權、創成權、復決權、罷官權を有する。政府は國民の政治的智識を涵養し、立法、司法、行政、考試、監察の方法によつて述上の權利の完全な行使を期する。

三、民生主義　民衆生計の問題であつて之れを地權平均(土地法を制定し地主にその地價を報告せしめ、これに準じて課税するか買取るかする)と節制資本(獨占的及大産業を國營とする)に大別し、政府は民衆の協同によつて衣食住行の解決をはかる。

國民黨の建國大綱

一、軍政時期　一省の完全な鎭定までを云ひ、此間一切の制度を軍政下におき、政府は武力にて統一の障碍を除くと共に一面主義宣傳によつて國民の自覺を促す。

二、訓政時期　一省の完全な自治成功までを云ひ、此間政府は人を縣に派して民衆の政治的訓練と併せて自活の準備を整え、基本單位たる縣自治を完成して全省の自治に以及する。

三、憲政時期　省内各縣が自治を完成したら大會を開いて省長を選擧し省の自治を完成する。

全國の過半數の省が自治を完成したら、國民大會を開いて憲法を公布し、中央統治權を該大會に移すのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

二

一九二四年秋、第二奉直戰の結果として段政府成立し、國民會議に對する孫文の說に迎合してその北上を促した。孫文は國民會議の召集と不平等條約の撤廢と人民生計改善の宣言を以て北上したが、北方官僚軍閥の國民會議と孫文の國民會議は根本に於て、餘りに差があり過ぎた。かくて彼は翌年三月「革命は民衆を喚起し、且つ世界上、平等を以て我れを待つ民族と聯合し共同奮鬪しなくては達せられぬ」と遺訓して北京に客死した。

孫文の死後、國民黨は反動主義者の脫退や日和見主義者の陰謀で、一時に非常な危期に遭遇した。然し革命的黨員は、北方政府との協同にみきりをつけ、直ちに廣東に引上げた。そして必死的結束と奮鬪とによつて危險な動搖を鎭定し、益々黨及政府の內部組織の充實に努力し、つひで一九二六年一月第二回全國大會に於て黨の政策を詳細に宣言すると共に、急激な國民革命への前進を開始した。

左に國民黨の現在及今後の具體的政策を明にする爲め第二回大會に於ける重要な記錄を適記しやう。

先づ該大會は其宣言に於て、世界の大勢と國內の狀況を說明したる後、「世界帝國主義の壓制と掠奪に對し各被壓迫國民族の反抗即ち民族革命は到る處に發生して居るが、無產階級は必然に此の××內に指導的役割りをもつものである。吾人は革命成功の爲めには、對外的には當然に世界××の先進國と聯合し、又世界の被壓迫民族と聯合し、又帝國主義國內の××××と提携奮鬪する。そして對內的には、軍閥、官僚、大地主、買辦（外國資本の手先きとなれる資產家階級）階級等一切の帝國主義的機關を打破する爲め、民衆の××を組織し、公明な政府を組織し、新興產業に注重すると共に勞農團體の保障と發達に努める」と述べ、

更らに第一回大會に宣言した政策即ち對內的には（一）中央地方の均權主義（共通的事務を中央にて管理する）（二）省、縣自治と普通選擧の實施（三）集會、結社、言論、出版、居住、信仰の自由（四）稅法の整理と厘金の廢止（五）男女の絕對的平

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

等(六)租界の回收による收入で失業者の救濟(七)獨占的及大產業の國營(八)徵兵制(九)國勢調査と耕地整理による食糧問題の解決(十)農民及勞働團體の保障とその生活改善。又對外的には(一)一切の不平等條約の改修(二)進んで特權を廢棄し主權を犯す條約を改修せんとする國の最惠國待遇(三)外債の保證と無責任外債(軍閥が自己の地位維持に當てゝ借り入れたが如き)の否認(四)庚子賠償金の教育費充當、等の實現を期すと附言し、

勞働運動に關する決議では、黨は組合に對し政治的指導の地位にあるもその獨立性を失はしめぬことを宣明し、勞働組合法、八時間勞働制、最低賃銀制、婦人及少年勞働者保護法、工場衛生改善及勞働保險法、集會、結社、言論、出版、罷業の絕對的自由權、教育文化施設、消費組合事業、休日制等の實現に努力すべきを明かにし、且つ之れ等を以て一般勞働者奮鬪の目標なりと指摘した上、本政策實行に對する政府の監督機關に勞働者代表の參與を認めて居る。

又農民運動に對しては、無產農民は全人口の八割を占め、その生產は全國生產品の九割に達すること、國民黨としての農民運動の歷史は七ヶ月に過ぎざるも、既に農民協會組織は三十七縣六十二萬(內武裝せるもの三萬)に達すること、全國農民を政治闘爭に參加せしむる爲め中部及北方農民運動に努力すべきこと等を述べたる後、各省に農民部を設けて運動を統一し、政治的には組織農民を國民革命運動に參加せしめ、農民自治團を援助して自衛の原則を定め、その武裝に反對する者を除き、經濟的には高利貸を取締り、最高稅額最低穀價を定め、小作勞働者の時間短縮と賃銀增加し、農民銀行を設けて農民の利便をはかる外教育文化に關する施設を決議して居る。

又大會は此外、男女の平等、第一線闘士としての使命を有する青年學生の覺悟、革命に對する商人の參加等に關する幾多の重要決議を宣示した。

三

以上によつて國民黨及國民政府が如何なる主義主張の下に活動して居るかゞ明かになつた。そこで、こん度は之れらの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

實行に一番大切な政治及軍事組織を簡單にのべてみやう。

國民黨の最高機關は全國代表大會――中央執行委員會――で以下省、縣、區、區分部と組織系統を定め、中央には組織、宣傳、工人、農民、商民、青年、海外、婦人等の各部を置いて全國的活動を統一し、又國民政府は國民黨の指揮監督の下に行政司法の各政務を處理し建國大綱に基づく各省政府の中央機關を形成して居る。然し述上の機關を實際に活動せしめ、以て革命の進行を今日の發展にまで導いたものは一に軍制の整頓にある。左に之れを簡單にのべてみる。

孫文は自分の武力を有しない爲め、死ぬまで廣東一省をすら完全に號令し得なかつた。そこで孫文は一九二四年、顧問ボロディンの主張に聽き赤衛軍士官養成の經驗を輸入して軍官學校を設立し、「主義」の士官養成に着手した。國民政府今日の成功は實に此の軍官學校の設立に基因したものである。即ち一九二五年二月、學生軍及嚮導團（卒業生を在來の軍隊に入れて編成したもの）の千五百は許崇智軍と共に陳烱明討伐に從事して初陣の功を擧げ、三月には楊希閔及劉震寰等客軍（廣東にある外省軍隊）の叛亂を鎭定し、次で第二回の江東征伐に移つて、一ヶ月を出でず陳烱明を完全に省外に驅逐し、八月廖仲愷暗殺さるゝや、疾風迅雷的に許崇智軍等數萬の武裝解除を行ひ、此機會に在廣東各軍約二十萬の半數を淘汰して基本七軍（一軍は二ヶ師、一師は三三制の三聯隊よりなる）に改編し、此にはじめて從來軍人の專斷に委ねられて居た軍權と財政實權を政府の手に回收し、建物以外に威令行はれざりし國民政府を一躍實力的中央革命政府に位置づけたのである。

軍官學校（今日は中央軍事政治學校）は、如何に大砲をうつべきか？を敎へるより、寧ろ如何に革命を進行するか？如何に大衆を自覺せしめるか？　如何に勞働者農民を組織するかを敎へ込む學校である。十ヶ月毎に出てくる卒業生はいづれも劍を執つて各國民革命軍中に配置され、軍隊を民衆の武力化することに專心する。又一方では各軍に、上は軍より下は中隊に至るまで國民黨から黨代表を派遣して行動の監督と隊內の宣傳に任ずる。これ等の制度は九月國民黨に加入し

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

西北國民革命軍と改めた馮玉祥の舊國民軍内にも嚴重に行はれつゝある。

かくの如く國民革命軍は軍隊として行動すると共に、宣傳隊として又組織隊として前進する。隨つて一度びこれ等の軍隊が通過した地方では、その翌日から農民協會が生れ勞働組合が生れ、農民は自衛團を組織して、舊式軍閥が常に苦心する「占領地を如何に保持するか？」の問題を無雜作に解決し、以て軍隊の前進を援助する。

四

國民政府の内容の説明に、最一つ忘れてならぬことがある。それは××黨と國民黨の關係である。××黨員は一九二三年末の國民黨改組に於て正式に國民黨員を兼ね得ることゝなつた。此××黨の加入により唐紹儀一派の反動派が先づ去り、次で馮自由一派の官僚的日和見主義者が去り、更らに西山會議一派中の林森、鄒魯等の保守的右翼が去つたが、然しこれ等の脱退は國民黨より日和見主義者及反動派を掃除したことゝなり、黨は一層全國プロレタリアの信任を博するに至つた。

改組後の國民黨の重要な地位は殆んど××黨員之れに任じ、いづれも献身的な努力を試みた。即ち軍官學校の設立と云ひ、政府組織の充實、國民黨の細胞組織と云ひ又國民黨の對勞働者農民政策と云ひ一つとして彼等の努力によらざるものはない。

最近、黨内の左右派分爭を防止する爲め、××黨は退讓し、今は專ら農民と勞働者の組織に主力を置いて居るが、然し北伐軍の成功につれて、××黨の援助と協同は益々國民黨より離すべからざるものとなつて居る。左に××黨と國民黨との今日の關係を明瞭にする爲め、蔣介石の黨務整理案と××黨の回答を擧げる。

國民革命を完成する第一段の要務は、全國革命分子を國民黨の旗下に集めて共同戰線をはるにある。帝國主義者及其走狗に利用されて反共產なる標語の下に、國民革命の共同戰線を摧殘されることに絕對に反對する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

中國××黨は發展中にある工業無產階級の自然的階級鬪爭より生れた政治組織であつて、人力で消滅し得るものではない。國民黨は國民革命の迅速な成功の爲め、凡ゆる派別の革命主義者の加入を歡迎する。(中略)××黨が國民黨に加入して以來、黨內に絕えず疑惑と紛糾が起つた。然し之れは本黨と他黨の合作原則を知らぬ者の行爲である。本黨は、今黨務整理案を議決して、他黨との關係を改善し、如何なる方面にも無意識の妥協をせず、凡ゆる障碍を排して革命分子を團結し、世界帝國主義及軍閥反動派に對して有力な戰鬪をしたい。そこで整理案を左の如く分ける

一、他黨よりの加入者は三民主義に懷疑及批評しない

二、他黨員で中央執行委員に任ずるものは全體の三分の一以內たること

三、他黨員は中央部長たり得ない

四、××黨三、本黨五の委員にて聯席會議を組織し、黨內の××黨員に對する××黨の命令は本會議の認可を受ける(五月廿五日)

五、××黨は國民黨加入黨員の名簿を呈出する

以上が蔣介石の案の大要で、之れに對し××黨は左の如き廣東區委員會の返事を與へた。

中國××黨は特別に勞農の利益を擁護するものであるが、同時に支那全民の解放の爲め、國民革命をその目前の根本的責任として居る。本黨が國民黨に加入したのは、國民黨をして國民革命行程中に於ける全革命大衆を領導し得る一大政黨にせんが爲めである。此に國民黨內の××黨員は喜んで整理案の決議に服從すること、及び中國××黨は革命の全部利益を前提として、永遠に革命的勢力の統一を計るものであることを聲明する。

國民政府の承認

一

支那及支那人に對する帝國主義的侵畧は、昔は正面から強盜として行はれたが、最近では、國內の官僚軍閥と結托し、支那及支那人の「親切な後見人」といふ看板の蔭で行はれて居る。かくて今日の支那及支那人は、昔、大砲と軍艦で掠奪されたより遙かに莫大なものを巧妙に、深刻に列國の正義と人道とから搾取されて居る。

だが、多年勇敢に解放を叫んで來た支那の民衆は今では、これ等國內の官僚軍閥及列國帝國主義に對し、その迫れる末

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

路を明白に宣告すると共に、戰爭と搾取の記事で充された世界帝國主義の「榮華物語」の最後の頁を、支那及支那人によつて完結せしめんとする勇しい戰鬪に從事して居る。國民革命軍の北伐は實にその戰鬪の具體化せるものである。

此の戰鬪は非常に重大なものである。若し民衆の力量が此戰鬪を勝利に終らしめるならば、結果は四億のプロレタリアの解放に留らず、世界のプロレタリア解放を齎らすであらう。蓋し廣大な土地と莫大な人口を有する支那は、既に爛熟せる帝國主義の餘命を、尙ほ幾分延長せしめ得る唯一の「源」であると同時に、それを根底より崩壞せしめ得る唯一の「源」でもあるからである。

此の重大な戰鬪に於て、國民政府の北伐軍は對內對外民族解放を眞向に翳して進展し、既に其の勢力は、西北部と長江一帶を結びつけ、當然の結果に片付きつゝある封建軍閥と官僚政治家の臨終をみ守つて居る。だが然し、此の國民政府は一面に於て常に背後から、列國帝國主義の底氣味悪い監視と、その執拗な壓迫と、その巧妙にして危險な誘惑を蒙りつゝある。

こゝに於てか、吾人は當然に此の形勢を傍觀することを許されない。吾人は當然にこの戰鬪の××に向つて凡ゆる協同の責務を盡さなくてはならない。だが、此の協同の責務は國民政府を正式にそして直ちに承認することによつて最も有効に果し得られる。それが爲めには日本のプロレタリアは一切の條理をつくして政府に運動すると共に、一面プロレタリア大衆を此の運動に誘導し、協同の義務と併せて、兩國大衆の親密な××及國際的××××の進行をはからねばならぬ。

尤も國民政府の承認には(一)北方政府を否認して內亂に於ける主客を顚倒せしめることゝなるか(二)双方を認めて事實上支那を分裂せしめたことになるか、の問題が出て來る。然しこれは支那民衆の要求と、封建軍閥の勢力を誤り觀察しない限り、當然に前者に歸結する。しかのみならず、そこには主客顚倒前にみられた矛盾即ち左に示した現政府の實狀中にみらるゝ矛盾の存在がない。

北京の中央政府は、封建軍人が便宜上擁立する木偶に過ぎず、其命令は建物の內に於てのみ有效である。一切の收入機關は地方軍人

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に占斷され、北京の各學校は常に數月に亘る經費不交にて休校を繰返へして居り、外交部は外國公使の抗議を地方軍人に傳達するものに過ぎない。然かも此政府を推戴すると稱する軍人すら互に對抗して獨立して居る。そこで列國は地方事件は仕方なぐその地方當局と交渉する。ところが一方國民政府は不動の建國方策に基づき、各階級を包容指導して着々革命の步を進め、既に長江以南を收めて西北各省を連らね以て封建軍閥の臨終を看まもつて居る。然し表面の事實はどこまでも前記木偶が支那の政府であつて全民衆の政府は叛徒とされてゐる。

二

列國は勿論北京政府の無力を知り、封建軍閥及官僚の運命を知り、又現××勢力の成功の必然性を知る。然し列國は、何故實らせないか？　を原因としておこされた阿片戰爭以來、八十年間に亘る奮闘で獲得した、一切の特權が犯されることを何よりも恐れて居る、即ち列國は新政府によつて一切の不平等條約撤廢が、確實に要求されることを何よりも恐れて居る。又同時に列國は新政府がプロレタリア大衆をその基礎として居ることを何よりも恐れる。隨つて現中央政府の威光が晝の光位にならうとも、列國は國民革命軍の勢力が既に所謂る「赤」でなしと認めるまでは、その矛盾した對支政策を保持するであらう。と同時に革命勢力の方向轉換に向つて凡ゆる努力を試みるであらう。即ちその手續として列國は、現在の形勢に對し表面傍觀的態度――實際問題に就ては國民政府の勢力を認めても――を標榜しつゝ「出樣によつては方法があるぞ」といふ共同の脅威を絕えず與へるだらう。そして一方では左派「赤化」の逆宣傳を盛んに行ひ、且つ支那のブルヂョアを手先きとして革命勢力の切崩しに努めるだらう。又國民黨の右派――事實上ブルヂョアの政治思想を代表して居る――を援け之れと協同して黨内左右派の紛爭を誘發し、右翼の結成によつて左翼を排除すると共に、黨の實權を左翼より奪はしめるだらう。そして一方から關稅會議再開だの、治外法權撤廢會議だの、新借欵の協議だのといつた種々な好餌を提供し、結局現革命勢力をブルヂョア革命の成功へと導いて行くだらう。そして此種の「支那の健全なる獨立と解放」を以て自己の餘命の永續を夢みつゝ、正義と人道による人類搾取を最後まで續けやうとするだらう。

國民政府の速刻承認に對する政府への運動、此問題に對する大衆への宣傳と誘導、吾人のこうした運動は、かゝる狀勢の下に於て、一層の意義と責務とを有する。（十一月三十日於北京）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

九州無産者運動の狀勢

松下朝人

「九州に於ける無產階級政治運動の狀勢」と云つても、別に、とりたてゝ語るべき特異なものもない。九州も亦日本。日本を打つ波はやはり九州の岸をも洗ふ。中央の狀勢は九州にも反映する。だから、どんな特異な狀勢があるかでなくて、どんなに中央の狀勢が反映してゐるかを語るほかない。

勞働運動に滯頓、鑛山運動に行詰、農民運動も思はしい發展を見せず。何れかと云へば、反動勢力の跋扈跳梁に委せられてゐた北九州にも、「政治運動へ」の聲は十三年夏から。十四年初には九州無產團體協議會が生れ、政治戰線の統一運動に步を進めた。

「勞働農民黨へ」の步調がともかくも整つたのは本年中夏、八幡製鐵所内の同志會、農民組合福岡縣聯合會、勞働組合九州聯合會、それに民憲黨の四團體が中心に、勞農黨福岡縣支部聯合會を組織したのが、八月、だが、九月二十日の第一回支部大會頃には、もう動搖が始つた。尤も、此の支部は最初からカツタリした結合でもなく、また勞農黨本部でも支部承認に難色があつたので、支部結成は名ばかり、何かの衝動を受

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

くれば、ガラ〳〵こ來そうな危なつかしいものであつた。勞農黨第四回中央委員會での勞農黨の分裂、それが、「自稱」九州支部にも響き、同志會こ民憲黨は脱退、農民組合こ聯合會こが勞農黨支持で殘壘を守るに至つた。

十一月十一日、勞農黨福岡縣支部聯合會(自稱)は一つの宣言を發表しだ。その大要は、

單一的全國的無產階級政黨たる勞農黨の支持

同志會に對しては、その日和見主義を徹底的に排擊し、製鐵所單獨政黨組織方針に極力反對する。

民憲黨の中間派理論に對しては飽くまで理論的鬪爭を續け、然も一旦破られた共同戰線の恢復に努める。

この聲明で見たゞけでも、九州も亦、中央こ同じく、現勞農黨支持の左翼に對立して右翼が有り、また中間派を生じたここが判る。全日本の狀勢その儘が九州にも反映して居る。こ、云つたゞけでは、少し說明不足だ。各團體の內容を略述して、無產階級政治戰列の容相を吟味しなければ……。

左翼陣營の二柱の一たる聯合會は、昨冬、「評議會こ策動する」こいふ理由で總同盟から除名せられ、最近、「勞働組合九州聯合會」の名を以て更生した九州勞働運動の前衞。旭ガラス牧山工場、製鐵所の修繕工、黑崎の安川電氣、同地の窯業、セメント等の工場勞働者約七百のほか、大牟田、熊本、福岡、大分等の各合同組合、(各々會員五〇位?)を以て形成せられた、また二十歲臺の青年鬪士に率ひらるゝ左翼的鬪爭團體で、名は異ふが、實は九州に於ける勞働組合評議會、血氣充滿せる×××××××の一團。

他の一柱たる農民組合は日本農民組合の第一次の分裂に伴ふて二分せられ、右翼の全日本農民組合同盟の孤城落日の悲況にひきかへ、組合員の九割を取り纏めて、近來益々左翼的彩色を濃厚にして來た五千名の大團體、分裂——こ云つても、實は極右翼の放逐以來、指導的中心勢力は若き××××××の手に移り、聯合會こ堅く握手して左翼を堅めつゝある。それに一千五百名の農民組合佐賀縣聯合會、五百名の鹿兒島縣合聯會が共同部隊。

此の二團體は其の指導的勢力が年若かき××××××の鬪士によつて形成せられてゐる點で、左翼陣列に居るが、その大衆は如何。西南學院、福高、九大を飛び出して來た學生出の幹部諸君の熱心なる敎育的努力が奏效しつゝあるこは云へ、大衆は、もちろん、×××××に熱してゐないこ見る

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

が穩當。然し、二團體の指導力が純乎たる左翼の指導精神を奉じて、勇敢に左翼的任務を果さうと努力してゐることに間違はない。

左翼に對峙する右翼には、同志會、革正會、研究會、總同盟がある。

同志會は大正九年二月、淺原健三君を中心とする勞友會によつて突發せしめられた製鐵所の大ストライキに際し、勞友會對抗のためにデツチ上げられた、現在會員七千（その實は三千足らず）の製鐵所單獨の組合。その指導精神は協調的改良主義。もと〱官設工場の組合であつてみれば、一種の勞働貴族風は生來の持味で、仕方がない。從つて、改良主義。それも協調的な埒内を一歩も踏み出し得ず、それに獨善的で、孤立的である結果、他の無産團體との協同に懶く、同じ官業同盟に屬しながら、その統制に服するを快としない傾向が濃い。だから、政治戰線統一運動にも終始消極的態度を持し、今度の分裂を機會として、右翼に退き、同時に孤立方針（製鐵所プロパーの政團を作る）を明かにした。

革正會は鐵道省の小倉工場六百名の團體、官勞に屬し、同志會と性質を同じくして、然も、より微温的。

研究會は大正十一年の創立、會員七千と稱して、その實は二千？模範的協調組合で、改良主義的でさへもあり得ない御用組合。

總同盟は小倉に九州支部を置き、東京製綱の五百が中軸。長崎の合同百（？）と諫早の製鋼百（？）とを有するが、意氣揚らず、殊に近來は九州無産各團體からの猛烈な排撃に會つて屛息狀態。政治運動に積極的活動をなし得る見込は稀薄だ。

以上四團體を右翼に數へたが、たゞその內容が右翼に屬すべきものだといふだけで、現在相互に聯絡があるわけでもなく、また近き將來に於ても、相寄つて右翼陣營を固める見込もない。當分は、殊に、平常の政治鬪爭に於ては、積極的に何事も爲さないであらう。寧ろ、意識的に政治運動をサボるものと見る方が至當かもしれぬ。たゞ選擧の際だけ相當の票數を認める團體としての力を示すであらう。が、その纏つた票が何處に落ちてゆくかは輕々に豫斷を許さぬ。

民憲黨は日本最初の地方的無産階級の政治團體として生れた。創立へ働き出したのは十三年の晩秋、十四年四月誕生。五月には八幡市會議員四名の選出に成功し、本年十月には第十回の補選に立候補して選擧演習を試みたほどで、既に相當の現實的經驗を積み、亦相當の實力を備へ得て居る。黨員六千を構成する分子は、既成政黨に反逆し、勞働運動の傍流をなす小商人階級、工場勞働者、農民等。所屬の工場勞働者中には同志會、研究會その他の勞働團體の會員も尠くない。なかく〱複雜だが、急進的小商人階級と右翼勞働團體中の左翼との結成せられたものと觀るべきであらう。だが、その指導

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

的中心勢力は左翼的であり、所謂地方政黨の弊に落ちずに、階級的色彩を明かにしてゐる。

民憲黨の指導勢力が左翼精神を以て大衆を指導しようと努めつゝあることに間違はない。然も所謂左翼陣營に立て籠ることの出來ないのは、大衆の現實が許さないからばかりでなく、所謂左翼の非大衆的、小兒病的傾向に飽き足りないからであると云ふことが出來る。大衆を階級的に結成するために一歩退却すること、云ひ換ゆれば、現實的であること、現實の認識、それに伴ふ戰術の妥當さに於て民憲黨は所謂左翼に一歩を先んじてゐると信じてゐる。更に換言すれば、眞の左翼は我黨であると確信してゐる。だから、民憲黨は中間派＝修正派ではなくて、眞の左翼だと稱し、また努めてゐる。

今、右翼は益々右翼的になり、改良主義から反動的にまで墮ちてゆく危險を持つ。また左翼は益々左翼的になり、非現實的、非大衆的な一個の思想運動團體と化し、近き將來に再度の方向轉換をしなければならなくなるやうな傾向もないではない。其の間にある民憲黨が××××××を指導原理としつゝ大衆の現實的要求に就いて、大衆を把握し、大衆の階級結成といふ無產政黨當面の任務を果すことが出來るならば、民憲黨は眞の左翼としての面目を發揮するわけであるが、一歩を誤れば、即ち大衆の現實に即き過ぎて、右翼に墮ちる危險がある。構成分子から觀て、また民憲黨の開拓すべき分野――未組織の工場並に鑛山勞働者、農民、小商人階級――から見て、右翼化の危險は稀薄ではない。然し、盲目的に現實に曳きずられてゆくほど、同黨の指導勢力は超理論的非革命的ではない。現實の解釋を誤らず、變革の熱意を消散させないであらうことが、今のところ、充分に信用出來る。

以上を以て九州の狀勢とする。然り、現在の無產階級政治運動の狀勢である。だが、此等の諸團體の離合集散も、各陣營に逆卷く思想の波も、全九州の無產大衆にとつては、音もなく頭上を流れ渡る初夏の浮雲にも等しい。大きく厚い陰影を落す濃度もなく、雨となつて大地を打つ力もない、輕くて、薄い浮雲の一過にすぎぬ。大樹の葉末を戰がす微風ほどの音もたてぬ。

九州は約九十萬戶の小農民を持ち、十三萬の工場勞働者と二十萬の鑛山勞働者とを持ち、幾萬の交通、船舶勞働者、自由勞働者、家內工業勞働者、小商人を持つ大產業地帶である。然るに、眞に無產階級政治運動の陣營にある者の實數は、農民の五千、工業勞働者の五千、その他を合しても一萬三千に足りぬ。地域的には北九州の一角、八幡市を中心とする工業地域と福岡縣北部の農村に過ぎぬ。巨大なる無產大衆は泰然として微動だもしない。大衆の政治的無關心は想像以上だ。此の無關心な無產大衆に現實正視の力を與へ、變革への理論を注入し、階級結成を成就するものは誰か。右翼では、勿論ない。左翼か、中間派扱ひせられてゐる民憲黨か。時が我等にそれを示すであらう。（一五、一一、一四）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

郵船爭議とその批判

白土五郎

（1）郵船屬員同志會の創立

郵船會社とは實に世界に於ける第三位の資本閥海上王であることを諸君は知つてる。

更に又、海員組合とは水火夫長の高利貸制度の上に基礎づけられ、その行動は海上資本魔王の操り糸によつてなされ、資本主義の没落速度と殆んど並行に等速度を以て没落過程を疾走しつゝあることも（勞働者十一月號及び大衆十二月號參照）承前の事であろう。

そこで本文は前記のことを讀者諸君が知つての上のことゝ假想して置いて、單に此度の郵船爭議の發端から現在までのことを稍々詳細に擴大鏡にかけたつもりで記述して見よう。

即ち本記事は承前の事の、海上勞働運動の全過程の一小過程を稍々より深く詳細に書くにとゞまる、故に本記事は前記の記事と並讀して貰いたいのである。

資本の攻勢の海上に於ける如實なるものに屬員豫備制度の改惡がある。

高利貸組合なる海員組合のゴマ化しの如實なるものに海事共同會の設立がある。

九月二十七、八、九日の頃郵船屬員中の一部は連日相寄つて先づ當面の問題屬員豫備制度改惡に對する反抗の意見を戰わし、並にその具體的方法の研究に費した。しかしてその結果問題を屬員協會評議員會の問題とすべきことを議定した。

承前と重覆するかも知れぬがこゝで一寸屬員なるものと屬員協會なるものを説明して置く必要がある。

屬員とは郵船所屬の下級船員即ち海上勞働者であり、屬員協會とはこの屬員が組織する葬式組合で、組合の基金は前郵船會社長近藤廉平男の投じた餌であり、組合の最高幹部なる常務と稱するものは會社より俸給を支給せられて居ると云ふ妙な組合……と謂ひ得べくんば……なのである。

然も此屬員は屬員協會員たると同時にまた海員組合員であり、屬員協會幹部は屬員協會幹部たると共に海員組合の幹部

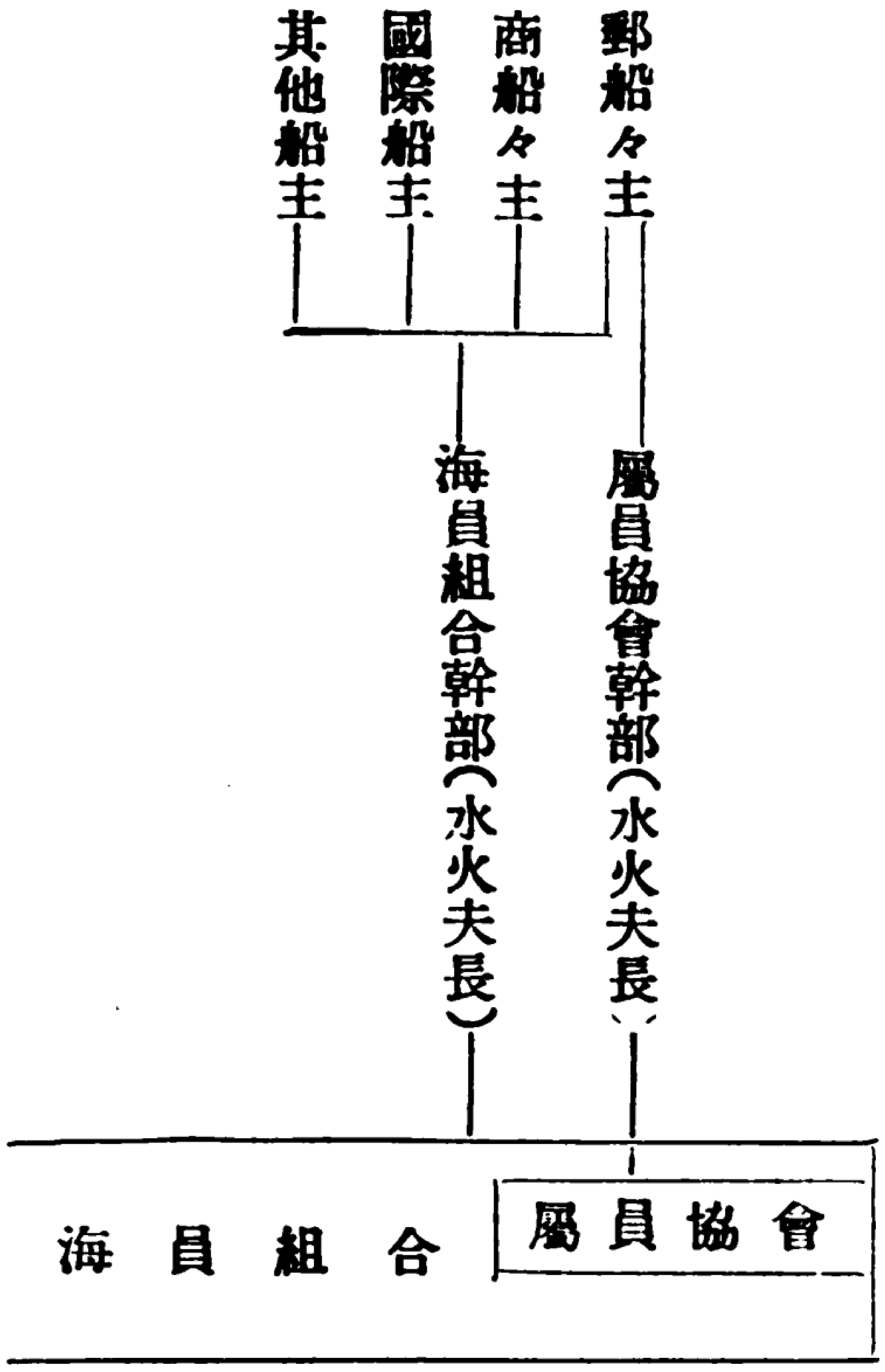
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

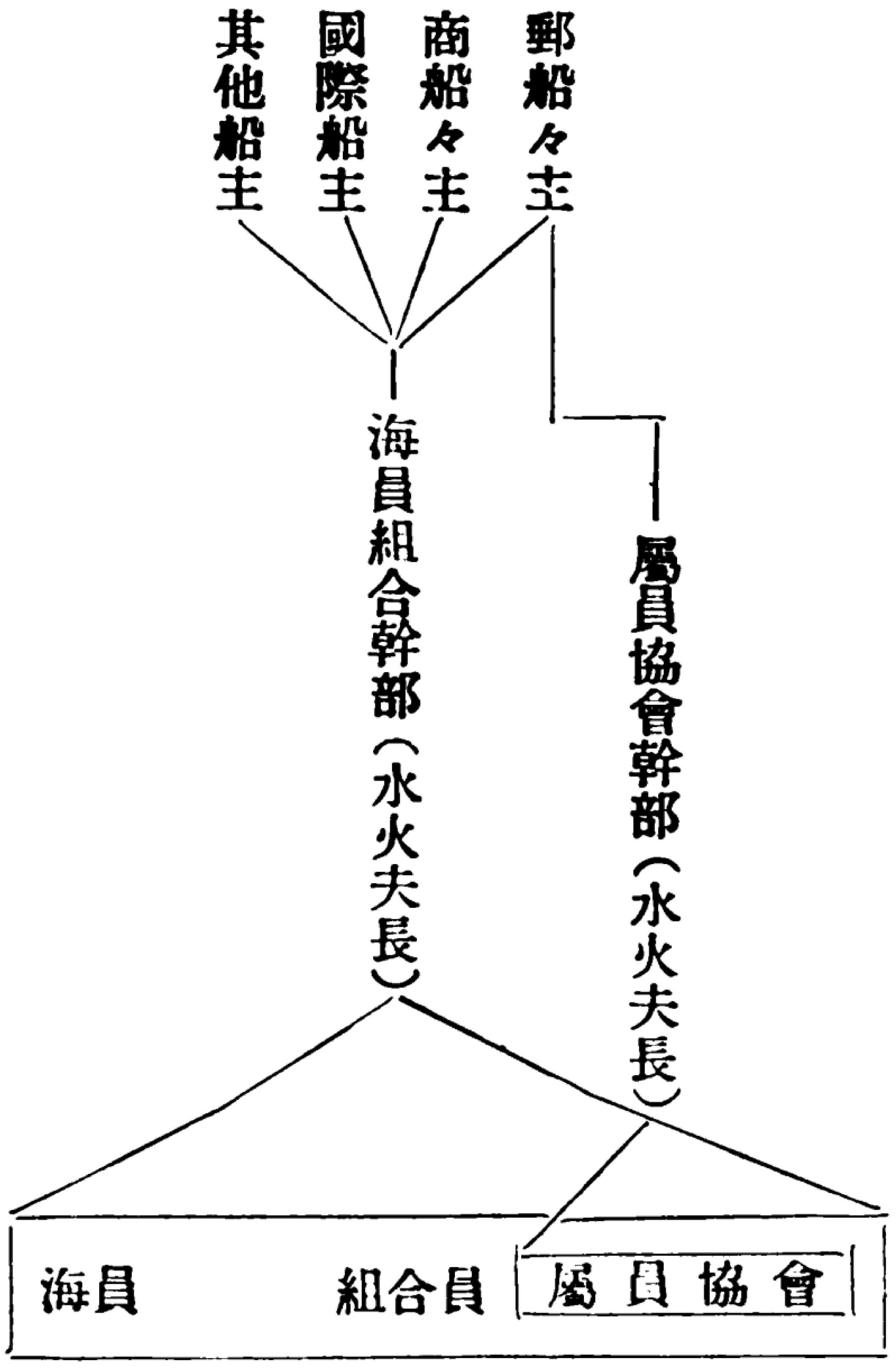
たるものであり、必ず水火夫長なのである。

故に屬員豫備制度改惡問題を提げて、たとへ葬式組合にもせよ協會員五千を有し二萬數千圓の積立金を有する同協會の評議員會席上に於て討議に付することは當然なさねばならなかつた事なのである。

斯くて評議員會は開催された、勿論この切實な問題は大衆を捕へた、が屬員協會を動かすべき一切の手段は到頭無駄に終つて仕舞つた。

先づ圖解見た樣なものを書いて見る。





之れによつて見る如く、當時もし屬員協會を協會として動かすことが出來れば要求貫徹の最良の手段であつたのだが圖解によつて明かなる如く二重三重の高壁に守られた鐵桶の樣な海上資本の要塞は、その前哨を脅威されたに止り、本丸は毅然として天空高く聳へ立ち、秋の夜寒にふるへながら徹宵東奔西走しつゝある我々の行動を『ドコを風が吹いてるか？』と云つたような面をして眺めて居やがるには全く臓腑をかきむしられる思ひがした。屬員協會評議員會に對する努力と同時に他方毎日在陸在港の屬員を集合し問題の討議と研究を續

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

けたが十月二日愈々屬員協會の絶體に起つべからざるを知るや當時集つた在陸在港の屬員に計り屬員協會並に海員組合双方ともこの當然なる我等の要求を支持せざるとき如何に行動すべきやを無記名投票に問ひたるに結果

死するまで戰ふもの　五十四票
時期(海員組合がたつまで)を見るべきもの　二票

であつた。

越へて十月三日委員を擧げて海員組合へ援助を乞ひに行くようになつて居たが、先方からまた楢崎組合長の名によつて會見が申込まれたので在陸在船の委員十五六名が行つたが結果は『もし組合の統制に從わずしてストライキでもするならば小樽爭議の例(ストライキ破りを送る)に慣ふ』との挑戰と威嚇とを受けて歸つたに過ぎぬ。

その結果は首を長くして待つて居る人々に告げられた、かねて高い組合費を取られながらこの切實な要求に對する應援の言葉のかわりに、せめて中立とでも云ふことか『ストライキ破りを送つてやる』の暴言に對し一同の怒りは心頭より發した、斯くて遂に前決議に從ひ資本閥大王郵船、海員組合幹部、並に官憲を敵として死するまで勇敢に戰ふべく戰鬪隊形の組織を可決した、班を九部門に分ち交渉、警備連絡、兵站、情報、應援、偵察、爭議、調査とした、このうち連絡は相手が移動性を有し且つ交通不便な船舶に對する特殊必要部門として更に情報は主として郵船並に海員組合の策動即ち陸上情報のため、偵察とは元來船舶はその突堤に横づけされたるものすらも、船内に潜入し得るには唯一の幅三尺に足らぬタラップを通過せなければならないし況んや沖に碇泊するものなどは、小蒸汽もしくは艀を要し、更にタラップを昇つて行く外はない、このこともし敵にして此タラップに僅に一名の監視を張りさへすれば完全に陸上との連絡を遮斷し得るのである、故にこの條件の下に於ては當方の意志を船内に通ずるは至難中の至難である、そこで偵察なる部門を設けその組織下にあるものは一見船客見送り人の如く見ゆる服裝をせるもの、並に船内乗組員に特に知人あるものなどを大體は各人の志願により編制した、應援とは陸上諸團體から多くの應援の來ることの豫想の下に海の事情に盲目同然な之等陸上應援の割當、指導、等の役目のためであり、爭議とは爭議團に爭議が可笑な譯だが、宿舍の掃除、謄寫版刷り、其他の雜用を辨ずるために最も仕事の豐富で小ウルサク花々しくないもので

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ある、始めは『雑』とでも仕様かと思つたが何と言つても陸の大衆よりその自覺の程度に於て後方に位置するところの、而して又特に名譽心の强い海上諸君のシーメン氣質を考慮に入れて、技術上一寸色氣をつけて『爭議』とした、調査の中には會計を置き(後に分離して財政なる獨立部門とする)情報、偵察、並にその他のレポートを集中整備し司令部に送るべき即ち中樞神經の役目とする。

別に各船委員長を置き司令部は之等各船委員長及び各種部門委員長を以て組織し、これが互選による全委員長を定めた。

十月四日午前十一時神戸横濱同時に郵船監督に要求書を手交した。要求書の要求條目は屬員豫備制度改惡反對の條目を筆頭に全部十四ヶ條よりなりいづれも海上勞働者自身のための切實な最少限度のものゝみであつた。就中『水火夫長ノ待遇ヲ二等運轉士並ニ機關士ト同等ニスベキコト』の如きは海員組合即ち高利貸制度の倚つて以て起つところの慘虐なる根深い惡制度改變の重心をなすところのものであつた。

此夜天洋丸乘組員入港と同時に爭議本部を訪れ來り翌朝二十四時間の回答期を期して總下船することを申合せた。他方神戸金屬勞働組合の鬪士に應援を依賴す。

十月五日午前十時神戸サラリーマン、ユニオンの應援員によつて屬員同志會の假規約を起草し委員長會議の承認修正を經て發布し海員組合のストライキ破りと同時に屬員同志會の創立を宣した。

(2) 海員組合の裏切り

『小樽爭議を以て酬ゆる』との海員組合の楢崎の言によつて海員組合がストライキ破りをすべき豫想はして居たが、その程度は前夜までは不明であつた、だが爭議團の氣勢意外にあがれるを見て急にウロタエ出したのは事實である、組合に配置したる情報隊員の報ずるところによれば同夜半より始めてダラ幹一派は郵船本社にお百度を踏んだり北野勇吉と稱する海員組合副組合長濱田國太郎の『乾分』にしてボーレン(私設船員紹介業)をなすものゝ家に作業服をまとひたるものゝ出入頻繁なる事の報告があつた。

勿論爭議團に於ては同夜半市内の私設職業紹介業者(ボーレン)に對し『ボーレン諸君に訴ふ』と題したリーフレット並に海事共同會批判のリーフレットとを戸別に配布して彼等の出動を制したのであつた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

十月五日午前十一時頃までに愈々海員組合がストライキ破りを行ひ出したことが明確となつた、九時情報隊員の報告によれば海員組合の宏大な三階の各室はストライキ破りの船員で充滿して居た、自動車を馳って幹部が右往左往した、副組合長濱田國太郎が郵船に往復する、やがて海員組合の受付には船員手帳が山と積まれた、試に受付へ行つて『傭ふて呉れますか』と云へば受付の海員組合常務は『傭ふてやる、但し今申込めば直ちに乘船が出來る』『何丸へ乘船するのでせうか?』と問へば『天洋丸へ乘込むのだ』と答へたと等々。

斯くてダラ幹は突堤附近に於ける金屬勞働組合員のピケッツを恐れ二隻のランチに滿載せる罷工破りを突堤の先端に上陸せしめ、鋼鐵の如き官憲護衛下に、白晝凱旋將軍の如く肩で風を切つて罷工破りを指揮して乘船所置せしめたのである。

こゝに海員組合幹部の罷工破りをなすに至つた理由を說明仕樣、

海員組合は高利貸組合であり水火夫長のものであり同時に資本家の指令下に置かれたものである、然しながら彼等も眇くとも勞働組合の假面を被つて居る以上白晝公然のストライキ破りは彼等自身も又拙策中の拙策としたに相違ない。彼等ダラ幹は爭議團の此擧をナメ切つて居たのだ、彼等の尊大と愚劣さは確に客觀的狀勢の認識を誤認したことは事實である、彼等は一喝することによつて、或は楢崎自身自得の例の人格者的泣落しによつて爭議を鎭壓し得たものと誤認した事實は決して否定することは出來ない、然るに四日夜に至つて始めて爭議團の組織と行動の侮るべからざるを知るに及んで急に狼狽し殆んど前後の判別力すら失つて自ら墳穴を掘るところのストライキ破りを敢行せざるを得ざる立場におかれたのである。

若しも彼等ダラ幹にして活潑なる機能を有し敏速に活動することが出來たならば彼等は次の如くなしたに違いない。

先づ爭議團の要求書を受付け『組合へ一任せろ、キット要求は貫徹してやる』とか何とかウマイ理窟をつけて爭議團よりその郵船への交渉權を奪ひ巧に郵船と折衝してイヽ加減な要求のみを貫徹せしめて妥協し『それ見ろ、海員組合幹部の威力はザットこんなものだ』と意識の薄弱な海上の大衆に向つて駄法螺を吹きたてたならば彼等はよりよく海上勞働者を資本家に賣りつけることに成功し得たに違いない。

然るに彼等高臺に資本家の寵兒として眠れるダラ幹は右翼ダラ通幹の傲岸と尊大とのために鬼面人を嚇すの愚劣な態度に出た。

前記『巧妙なる妥協による組合員の賣つけ』に付ては爭議團では次の如く決議して彼等の奸策を豫防して居たのである。

『海員組合にして爭議團を支持するときは爭議團の現在統制

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

組織の下に行動し全要求を無條件にて支持すべきこと』．中立を守らむか今日の形勢では必ず爭議團が勝つに極つて居る、爭議團が勝って要求が貫徹すれば海上の大衆は殆んど全部海員組合を去つて新なる戰鬪的團體に加入するに違いない。

ストライキ破りをせむか、いやしくも勞働組合の假面は完全に地上に擲たなければならぬ。而して白日の下に彼等が明に資本魔の操り人形なることを、その醜體を曝露され、沒落行程に更により急激な變革と打擊とを甘受しなければならぬ。

この十字路に、ヂレムマに墜つた右翼ダラ幹は遂に後者を取らざるの餘儀なきに至つた。天洋丸ストライキ破りは實にこの結果である。

當日の天洋丸、實にそれは此爭議に於ける天王山なのであつた、神戸港内並に遠く橫濱までも各船全部その煙突の煙に左右せられるの情勢にあつたのである、

『ウワッ天洋のフワンネルから煙りが出た』

『それ煙が留つた』

『オヤ動き出したぞ』

そのたんびに各船の士氣は一進一退したのであつた、然も遂に天洋は一時間半後に完全に動き出した、その情報が爭議團に達すると共に惡戰十日、落ちくぼんだ人々の眼には無念の涙が止度なく流れたのであつた。だが確に右翼ダラ幹は自ら墳穴を掘つた、このストライキ破りは彼等をして海上勞働大衆に

『オレ達は海上資本魔の使徒だ、資本魔の利益のためならば汝等の肉を喰ふことなどはオレ達の現實主義の任務なのだ』

と喚ばしめたのと同樣である。

彼等の恐るべき勞働組合の看板は此爭によつて遠慮なく引はがされた、見よ！ その假面はたゞに海員組合のみならず右翼幹部全部の假面を大衆に豫想させた。爭議に要せし各人のエネルギーは決して無駄ではなかつた、ダラ幹の假面を引はぎ墳穴を掘させた。

十月五日天洋丸のストライキ破り、それは永久に歷史のある限り右翼ダラ幹の眞相を世に傳ふる絕好の紀念碑である。

天洋丸、あゝ天洋丸、天洋丸乘組員は日本海員中の最も訓練あり技術優秀者の選拔人員であつた、海員の常として甲機司のイガミ合ひも此船では嘗つてなかつた、團結と統制と階級意識の點に於て天洋は實に我海上の花であつたのだ、天洋甲板機關部員の總下船するや司厨部員は全員甲板に立つてハンカチーフを打振り萬歲を三唱し長崎までの航海中に二度無電を以て『テンヨーゲセンセイインチミゴロシニスルカ』と司厨同盟本部に打電した、然も不可思議、司厨同盟幹部は言を左右してこの無電にも、また爭議團の數回の交渉にも遂に起たなかつた事實を書いてこゝに擱筆する。

夢を破る男

四國町入作

人物
佐々木(組合長)
青柳(組合幹部)
其他組合員數名
場所　組合本部
時　大正十五年十一月末。

中央に大きなテーブルがあつて、其上には今や造りかけて居る政黨の準備の爲、忙がしそうに謄寫版を刷つて居る。

A「だが、よく思ふ壺にはまつたものだね」

B「そうさ、御用組合だの、政府の犬だのと云やがるが、細工はいろ〱仕上げを御覽じろだ」

A「そうだとも、奴等、いつまでも赤いことと云つて居るがいゝや、今に吠面かくから、それに警視廳の方だつて……」

C「おい、よせよ、いくら同志ばかりだと云つたつて、壁に耳ありだよ」

ドアを開いて佐々木登場

佐「や、皆様御苦勞。お土産を持つて來ました」

A「こりや有難い、前祝に一つ御馳走にならう」

B「餅菓子だな、本當の御馳走だ」

C「此處まで漕ぎつけりや前祝してもいゝさ。右翼政黨の中堅、先づ次の選擧には我黨から大分代議士が出ますな」

佐「そうです、(一寸考へて)豫想だけでも五六人は確かです」

B「僕はもつと先の夢を見て居るんだ。我黨が内閣をとつたとしてさ」

A「そりや面白い、ひとつ品定めをやつて見よう」

B「僕は内相に吉野博士がいゝと思ふね」

佐「其邊が適任だと私も思ひます」

B、C「異議なし」

B「藏相だがね、これには候補が二人あるんだ。一人は堀江博士さ。これには異存はないけれど、僕は高橋龜吉氏を選びたいんだ。新らしい經濟學者で、我黨から出る藏相として異彩をはなつよ」

佐「高橋君も惡くはないが、矢張り博士號のあつた方が貫目があつていゝです」

A「僕もそう思ふな」

C「佐々木さんの云ふ通りさ」

青柳登場。戸を開けようとしたが、やめて立聞きする。

A「安部磯雄氏はさしづめ文相ですな」

佐「さあ、宮相がよくはありませんか」

B「謹嚴な人だからいゝね」

C「法相に青柳君は何うだい、なか〱切れるよ」

一同沈默。青柳固唾をのむ。

B「それや後廻しだ、首相はいつたい誰だい」

二分ばかり沈默。青柳いまいましそうな顏をして居る

C「ハ、、、。考へるなんて馬鹿げた事だつた。佐々木さんさ」

A、B「ハ、、、。さうだつたよ、燈臺下くらしさ」

一同大笑ひする。佐々木滿足な態。青柳今來た風をよそおふて、床を踏みながら這入る。

青「皆さんお忙がしかつたでせう。緊急な事件が突發してね」

(心配そうな顏をする)

佐「何か左翼がやりそうですか」

青「それなら樂ですが、實はあまり組合員の耳に入れ度くない事件で、私も種々苦心して居るわけですが……」

A「吾々も同志だ、話して下さい」

佐「何んなことですか」

青「秋月や河東や藤山等は我黨に加はらず、他に政黨を造る準備だそうです。確實なところから聞きました」

佐「けしからんことです。それが事實だつたら諸君を除名するまでゞす」

青「所屬組合もですね」

青柳ニヤリと笑む。(蕊)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

資本主義の安定と右翼の役割

高田宗一

一、

『抑も無産階級運動、勞働運動はその對象たる資本主義の發展段階と、その段階を示す狀態及び味方の變動に應じて絕えず戰術を變更して行かねばならぬ』（大正十三年二月總同盟の劃時代的宣言の序節）

『凡そ無產階級運動の正しき戰術の基礎は、常に過去の經驗に對し、峻嚴なる自己批判と綜合とを行ふと共に、眼前の客觀的狀勢を精密に解剖し、以つて將來の戰術を確立する事に存してゐる』（大正十五年一月、評議會擴大中央委員會宣言序節）

かくの如く、「資本主義の發展段階」、或ひは「眼前の客觀的狀勢」の精密なる分拆は我々が何を爲すべきかを決定する場合の一基準となることは疑ひのない事實である。

而して薄茂人氏は、我國無產階級運動の陣營內に、特に左翼の陣營內にかゝる重大なる意義を有する分拆のなきを歎き、「大衆」十一月號に蘊蓄を傾けられて、「我國資本主義沒落期の現段階」を詳細に分拆され、以つて我國無產階級運動の基本戰畧（ストラテヂー）を示されてゐる。

又社會思想の十二月號には「世界及び日本資本主義の情勢と我國社會運動」と題する丸岡重堯氏の論文が掲載されてゐ

つて、こゝにも亦、無產階級運動の戰術の基準としての「現段階の分析」がなされてゐる。

何故にかゝる研究が最近諸氏によつて高潮さるゝに至つたか。所謂資本主義の安定が最近に至つて世界的現象となり、世界資本主義の一環としての我國資本主義も漸くその安定を回復した事が、最近に至つて種々な徵候に現れて來たが爲である。

そして薄氏は、資本主義の安定と共に、『ブルジョア陣營の一部と、無產階級右翼につながる自由主義の一時的繁榮』があり、『それは右翼展開の一基礎たり得る』と論ぜられ、又丸岡氏は『安易なる我國資本主義崩壞論に多少とも依存する所の社會運動は、それが無產政黨たると勞働組合たるとを問はず、大衆の支持を長きに渡つて保持する事は不可能であらう』と立論される。

即ち資本主義の安定と無產階級運動――特に右翼の運動との關係が問題の中心點をなしてゐる。私も亦以下この問題に觸れて見やう。

二、

世界戰爭によつて、歐洲の資本主義はその根本的基礎を破壞せられた。即ち戰爭の爲めに正常なる生產は停止せられ、又商品流通は攪亂されて、所謂擴張復生產も攪亂された。又一方、長期の戰爭に基く國家機能の麻痺、勞働者＝農民階級の反抗の增大、殊にロシアに端を發した革命運動によつて、世界資本主義は今にも崩壞し去るが如き形勢を見せた。即ち一九二〇年に始まつた未曾有の大恐慌は、最早危機近きを覺ゐしめたが、資本主義は全力をあげ、あらゆる手段を用ひて無產階級に對して必死の攻擊を開始した。一方戰爭中に急速に發展し、更に恐慌によつて促進せしめられた、カルテル、トラスト化によつて資本主義的生產の再組織を試みて、この一かばちかの危機を乘超へて、資本主義の安定を圖らうとした。無產階級陣營内における分裂――右翼は資本主義的復興に積極に參與した――と、決勝戰における用意の不足――ロ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

シアを除く歐洲諸國に於て共産黨は未だ指導的地位になかつた――の爲に、無産階級は戰後の大動搖期に資本主義に對して決戰を行ふ事が出來なかつた。かくて資本の攻勢は到る處に大なり、小なりの成功を得て、資本主義はこの危機を脱するを得た。まことに資本主義の沒落は複雜であつて、決してそれは自動的に崩壞するものではない。

レニンは××の浪が未だその高潮期にあつた一九二〇年、共産黨インタナショナルの第二回大會で次の樣に述べてゐる。

『しばく、この危機は絶對に脱する道がないものであると云ふ事を論證しやうとしてゐる××家がある。これは誤りだ。絶對に脱出の道のない狀態はない。ブルジョアジーは狂氣になつた、恥知らずの強盜の樣に振舞つてゐる。即ち彼等は愚に愚を重ねて、狀勢を惡化せしめ、自己の沒落を早めてゐる。この事は皆本當である。だが、ブルジョアジーが、被搾取階級の一部少數を、ごく僅かばかりの讓步によつて眠り込ませ、被壓服者、被搾取者のある部分の運動、××を抑へつけてしまふ可能性を少しも持つて居ないと「論證する」ことは出來ない。若しも前以つて「絶對に」脱出の道のない事を「論證」しやうと思ふものがあれば、それは空虛な衒學が、概念の遊戲にすぎない。この問題又これに類似した問題に於ては、實踐のみが眞の「證明」たり得るのみだ。ブルジョアの制度は今や全世界に於て、大きな××的危機の中にある。××的政黨の實踐を通じて、この政黨は、この危機を利用して、××の勝利を得る爲に、充分なる階級意識、組織、被搾取大衆との結合、決意、能方を持つてゐると云ふ事を「立證」せねばならぬ。』と。(レニン著作集第六卷、二三八頁――二三九頁)

正に資本主義は、あらゆる手段をあげて、プロレタリアの××の直接の危險を除き、又政治的自己意識を回復し、正常の經濟的活動を回復せしめやうと試みた。そしてその結果、疑ひもなく資本主義經濟の景氣、恐慌の循環――勿論戰後の危機の特性の爲に變形された形態に於てゞはあるが――が再び新に繰返されるに至つた。

一九二〇年以後における資本の大攻勢、一九二一年のファッシストの勝利、一九二三年十月におけるドイツプロレタリ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

アの敗北は資本主義崩壊の目前の危機を脱せしめた。そしてその以後における歐洲諸國の努力、特にドウス案、及びその後における北アメリカ合衆國の積極的參與は大體に於て歐洲資本主義の一時的安定を齎らした。ドウス案の實施、英國の金輸出解禁、ロカルノ安全保障條約等々は、その内に大なる矛盾を含みつゝも、たしかに資本主義安定の徴候であつた。

三、

世界資本主義は今やとにかく安定を得た。日本の資本主義は？

我國における資本主義は戰時中に、火事塲泥棒式に急激な發展を遂げた。その上歐洲の資本主義の如くに直接に生産の基礎を破壞せられず、又勞働者階級の急激なる擡頭にも拘はらず、歐洲の如くに××的危機にも當面しなかつた。一九二〇年の大恐慌は日本の資本主義を根底よりゆり動かし、一時經濟記者高橋龜吉氏をして資本主義行詰りの悲鳴をあげる程であつた。殊に亦大正十二年の大震災はその影響甚だ大であつた。

それにも拘はらず、今や我國の資本主義もとにかく安定を得つゝある。即ち歐洲の安定、アメリカの景氣回復は、國際貿易、國際資本の移動によつて繋る、我國資本主義をもその圏内に捲き込んだ。更に國内的には、資本の攻勢よく功を奏し、賃銀は下落し、勞働時間は延長され、又歐洲の資本主義の様に戰爭によつて生産設備、流通組織等が破壞されなかつた爲に――震災による破壞は大であつたが歐洲のそれとは比すべくもない――、一時混亂に陷つた資本主義の再組織は歐洲資本主義よりも迅速に、又それ程の困難をともなはずに行はれた。資本の集中、重要産業部門におけるカルテル組織等々は所謂生産の再組織を容易ならしめた。そして國家がこれに積極的に干與した事は云ふ迄もない。安定の徴候として我々は、爲替相場の回復、貿易額の增進、輸出品の内容の變化、(全製品輸出の%の增加)、二回に渡る金利引下、金輸出解禁の準備等々を見る事が出來る。(以上の事柄の詳細に就いては今こゝでは述べない。)

かゝる安定の徴候は一見恐慌に打克ち、資本主義が再び正常な過程を歩み續けるかの如き感を抱かしめる。かくて丸岡

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

氏をして『資本主義崩壞論は……我國社會運動を……假令一時にしろつまらぬ無駄な横道へそれさせはせぬか』との老婆心を抱かしめるに至つた。そして「たちの惡いカリカチュア」と評せられた新自由主義運動なるものが、商科大學教授上田貞次郎氏によつて唱導され、又社會民衆黨が、堀江、安部、吉野の三教授、總同盟等によつて組織られたのを見る。いづれも資本主義の沒落の理論とやらは妄想だと云ふ理論に基いてゐる。そして是等はまことに、薄氏の言はるゝ如く『ブルジョア陣營の一部と、無產階級右翼につながる自由主義の一時的繁榮であつて……右翼展開の一基礎たり得る』かの如くに見える。

四、

果してしからば薄氏の說明する如く、資本主義の安定は、ブルジョア陣營の一部と、無產階級右翼につながる自由主義の一時的繁榮を引き起し、從つて右翼の展開を可能ならしめるであらうか。

氏は勿論用意周到に、この自由主義に「チャーチスト運動前後の自由主義だらうなぞと早合點しない事」と註をつけて、資本主義初期の自由主義と區別せられる。即ちこの自由主義の發展の基礎は、資本主義の內在的要求より生じたものでなく、『重工業と輕工業、金融資本と產業資本、資本主義生產と非資本主義的生產の、諸對立の上に喚出でた』ものであると。我々は重工業と輕工業、金融資本と產業資本、資本主義生產と非資本主義的生產との力の均衡——自由主義の繁榮、——右翼の展開と云ふ思想が如何に、所謂超帝國主義の理論に類似してゐるかに氣が付く。その理論は、資本主義諸國間の新らしい勢力均衡の成立は、資本主義の正常なる發展を確保し、從つてそこには、自由主義、社會改良主義の平和なる發展があると主張する。何と似てゐる事だらう（しかし薄氏は我國の資本主義も世界資本主義の沒落期に合流しつゝあるを認められ、矛盾の集積と擴大とを認められる點に於て後者とは相異つてはゐる。）

一體我國にかゝる力の均衡が存在してゐるであらうか。否！　成程、金融資本と產業資本の對立はある。しかしながら

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我々は如何に金融資本の勢力が日々に增大しつゝあるかを知つてゐる。そして今では產業資本家はごく弱い抵抗は試みてはゐるが、完全に金融資本の統制の下にある。成程資本主義的生產と非資本主義的生產との對立はある。しかし乍ら資本主義的生產はその存續條件として、日々非資本主義的生產を破壞しつゝある。そして金融資本の網はこの非資本主義的生產を覆ふて、その上に君臨してゐる。どこに力の均衡があるだらうか?

たゞ僅かに、輕工業と重工業とを比較した場合、我々は我國に於ては輕工業が相當力を持つてゐる事を知つてゐる。しかしながら、輕工業と云へども金融資本の完全なる支配の下にあるのだから、輕工業の力がよく自由主義の繁榮を支へ得るや否や疑はしい。現に我々は武藤山治氏の率ゐる實業同志會が如何に無力なるかを知つてゐる。

今や我國に於ても金融資本が支配權を握つてゐるのだ。そして所謂國家資本主義への傾向が著しく表れてゐる事は蒲氏の示される通りである。かゝる時代に於いて自由主義は存在し得ない。そして自由主義運動があるとすれば單にカリカチュアにすぎない。從つて自由主義の發展を基礎とする右翼の展開は斷じてあり得ない。

だが現實に於て右翼は相當の勢力を維持して居、尙且資本主義の安定がしばし續くと共に、勢力を擴張するかも知れない。この可能性は、自由主義の一時的繁榮を基礎としないならば何處にあるだらうか。先に述べた樣に、世界資本主義の安定は、勞働者に對する攻勢と、所謂資本主義の合理化（ラチヨオナリジールング）によつて得られた。我國の資本主義も亦然り。そしてこれは決してゆるめられないであらう。(今こゝでは後者の問題には觸れない。)

資本の攻勢の場合に於て、我々は二つの方法を見る。一は勞働者階級に對する直接の壓迫である。即ち經濟的には、賃銀の切下げ、時間の延長、馘首等々。又政治的には無產階級政治運動の禁壓、治安維持法の制定、等々。その二は無產階級の陣營を攪亂、分裂せしめ、以つて反資本主義的勢力の結成、增大を防ぎ、資本主義を安泰におかうと云ふのである。第一の方法は資本主義にとつて有効であつた、しかしそれはやがて無產階級の反抗力を增大せしめると云ふ危險をともなふ。そこで今や第二の方法が頻々として用ひられる。正に分裂政策こそ支配階級の全力をそゝいでゐる手段なのだ。支配

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

階級は『ごく僅かばかりの譲歩によつて被搾取階級の一部を眠り込ませ』他の部分の運動の阻害をなさしめる。こゝに資本家階級の政治的要諦がある。諸君は大正十三年以來無産階級運動が急激に展開して來るや、頻々として分裂政策の行はれたのを目撃してゐる。そして右翼は今や結成しつゝある。現在右翼と目されてゐるものに組合としては總同盟、海員組合、官業總同盟、海軍聯盟等である。全資本家階級の委員會である政府は、國際勞働會議代表の事に就いて常に之等組合と密接な關係を持ち、或ひは海事協同會、或ひは共濟組合を手段として之等を操縦してゐる。ほんの僅かばかりの贈り物だ。戰前歐洲に存在してゐた樣に、或ひは現にアメリカにある樣に多數の勞働者がこの分前に與つてゐるのではない。たゞこれ等の組合の指導者達が甘い汁を吸つてゐるだけだ。

戰前歐洲における右翼の運動の展開はたしかに剰餘利潤に依存してゐた。そしてこの剰餘利潤の内より勞働者に支拂はれる部分の量の增大が右翼的運動の展開を可能ならしめた。しかるに戰後の歐洲に於てはそうではない。剰餘利潤は消滅した。その上資本の攻勢は激烈となつてゐる。右翼運動展開の基礎は取去られてしまつた。しかるにも拘はらず右翼運動は今尚存續し、無產階級運動の發展に重大なる妨害をなしてゐる。我國に於ても又さうだ。右翼の存續は游氏の云はるゝ如き自由主義の一時的繁榮に依存するのでもないし、又歐洲戰前の如き剰餘利潤に依存するものでもない。

それは、資本家階級よりなされる組織的な分裂政策と、大衆の無智、無自覺に乘じて、この分裂政策に迎合する勞働官僚、だら幹共の術策である。彼等は今や意識的に支配階級と握手し、無自覺な大衆を欺いて、資本主義の回復に參與せしめ、被搾取階級の他の部分に對して對抗せしめる。彼等は實に無自覺なる大衆を利用して資本主義の存續を助けてゐるのだ。即ち漸次沒落の過程を辿りつゝある資本主義の一時的安定に積極的に參與してゐるのである。かくて彼等は實に資本主義安定の一要素——資本主義に取つては仲々重要な——となつてゐる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

五、

しからば以上述べて來た樣な資本主義の安定は丸岡氏の證明せられるが如く永續するものであるかどうか。

若しも世界資本主義の現象が、單に丸岡氏の述べられるが如く國際貿易と國際金融の數字にのみ表れるものだとすれば、そうかも知れない。だが我々はこれ等の現象の後にひそむ資本主義そのものを見なければならぬ。

我々は世界に於て、この資本主義の安定を破らうとする四つの矛盾を見る事が出來る。

一、帝國主義諸國間の對立、競爭。

二、植民地における反帝國主義運動。

三、各資本主義國家における階級對立の尖銳化。

四、帝國主義國家とロシアとの對立。

これ等の矛盾が資本主義の安定を絶えず脅かしつゝある。そしてその發展は資本主義をより以上の不安定に導くであらう。(今こゝではこの問題には深入りしない)

日本の資本主義も正に世界資本主義の一環としてかゝる矛盾を持つてゐる。即ち我國資本主義は世界資本主義の安定の破壞と共にその安定を再び失ふ可能性を有してゐる。又支那、其他の市場における列國の競爭力の增大、支那、植民地等における動搖、從つて投下資本の脅威等々も亦安定破壞の要因である。國内的に之を見れば、階級對立の尖銳化、(資本主義の安定の爲に行はれた資本の攻勢は、こゝに安定を壞はさず要因を作り出した。)農村の破壞、等々。

要するに日本の資本主義の安定そのものもその内部に多くの矛盾の要素を含んでゐる。そして階級對立は益々尖銳化し、資本主義はジクザク形にではあるが沒落の道をたどるであらう。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

六、

我々は以上の事よりして、資本主義の安定とは如何なるものであるか、そしてその内に右翼は如何なる機能を行つてゐるかを見た。實にこの事の認識こそ左翼の戰術の基準であらねばならぬ。

薄氏は、正しい分折をなし得ずして右翼發展の必然性を認められた。(丸岡氏の如きは問題ではない)そして今やファッシスト的に結成しつゝある右翼が現在に於て自由主義的に進撃するであらうと誤認し、從つて右翼に向つて何等の攻撃をも加へておらない。(氏の結論中、一言だつて云はれてゐるか)

我々は右翼が支配階級と握手して、積極的に資本主義の安定に參加しつゝあるのを見た。彼等は無産階級運動の陣營を攪亂し、資本主義の安定に參與してゐるのだ。我々は右翼を攻撃する事なしには全無産階級運動を一歩たりとも前進せしめる事は出來ない。即ち右翼が如何なる役割を演じてゐるかを曝露し、右翼指導者によつて率ゐらるゝ大衆を分離せしめ、又この曝露を一般的に行ふ事によつて彼等が未組織大衆を獲得せんとするのを無効にせしめねばならぬ。

我々は右翼主義者に對して、又かゝる事に對して盲目なる組合主義者に對する理論闘爭を行ふ事によつて、無產階級の歴史的使命を把握し、遂行する所の左翼の結成に進まねばならぬ。そしてかゝる左翼の指導の下に政治的經濟的戰線の統一、未組織大衆の政治的並びに經濟的組織を行ひ、全無產階級の力をあげて資本主義そのものへ向つて突進せねばならぬ。

資本主義安定の協力者たる右翼との闘爭、全無產階級的政治闘爭に進む事は、資本主義の安定そのものゝ××であり、從つて決定的闘爭への一歩前進であるであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

マルクス經濟學の方法論的特質について

大森義太郎

マルクス經濟學がいかに我々にとつて必要であるか――それは今更こと新しく述べるまでもなかろう。そのマルクス經濟學は、これをばブルジョア經濟學と區別せしめるところの、それに特有な「方法」をもつてゐる。この方法についての特質を明かにすること、それがこの試論の目的である。

客觀主義　經濟學がいはゆる社會科學の一分科であることは既に多くの人の知るところである。その限りにおいて、學問としての經濟學はその根柢において、なんらかの「社會」に對する見方――いはゞ社會觀を前提としてゐる。もちろん、これははつきりと意識されてゐる場合もあれば、また別に定つた形をもたずにぼんやりと考へられてゐることもあるが。マルクス經濟學は、かうした社會觀について、極めて明瞭な學説の上にうち樹てられてをる。それは、すなはち、史的唯物論にほかならぬ。

ところで、史的唯物論から出てくるところのマルクス經濟學の社會學的基礎は、これをば三つの方面について擧げることができよう。第一は、個人に對する社會の優越を認めることである。凡ゆる經濟機構が一時的であること、――その歴史性を主張するものは、その第二である。第三は、マルクス經濟學はその考察の出發點を生産に求めるといふことである。

まづ、第一の特質から。

この特質は「客觀主義」といふ言葉で呼び表すことができよう。客觀主義は主觀主義に對する。社會現象を以つて個人

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

現象の單なる結果にすぎないと考へる、そこで個人的生活の法則性から出發する、從つてこの塲合個人的經濟生活の現象と法則性とから社會經濟の法則性を導き出すことを目的とする——これが主觀主義である。客觀主義は、これと相反して一の全體としての社會の分析に學問の——この塲合でいへば經濟學の——出發點を求める。そして、全體としての社會が、常に、個人的經濟生活の現象を決定すると見る。この際には、學問の目的は、社會的性質をもつた種々の現象の間に存するところの、且つ、個人的現象を決定するところの、聯關ならびに法則性を發見することにあるわけである。

　であるからして、マルクスにあつては、社會的運動を一つの自然史的過程と見、これをば、單に人間の意志、意識、意圖から獨立であるばかりでなく、むしろ、逆に、その意志、意識、意圖を決定するところの法則に從はしめたのである。

　かう見てくると、客觀主義と主觀主義との相違は社會的方法と個人主義的方法の差と考へることもできるのである。だが、このことを明かにするには、そして、なにゆゑに社會的方法が正しいかを論證するには、いま少しく説明を必要とするであらう。

　まづ、どうして個人の意志、意識から獨立であるか？　一つの例を取らう。資本家的社會における價格構成の塲合である。市場に現はれてくる買手と賣手とは、おのおの、自己の商品ならびに他人の商品について、ある價値評價をもつてゐる。そして、これらの者の爭ひの結果としてある一定の市場價格が成立するのである。が、この市場價格は、賣買の取引を結ぶ大多數の者の個人的な評價とは決して一致するものではない。のみならず、ある者にとつては、その價格があまり低い塲合には、企業家としての活動を止めねばならない、破産せざるをえないことが屢ある。これを見ても價格といふ一の社會現象が、いかに個々人の意志、意識と獨立のものであるかを知りうるではないか。だが、これは二つの現象が、お互に、全く相離れてゐるといふ意味では決してない。さういふやうに考へるのは、——人間歴史が人間の意志によつて作られるのでなく、人間の意志の外に横つてゐると考へるのは、——かういふ唯物史觀は、實は唯物史觀でなく、マルクス主義のブルジョア的戯畫にほかならない。個人の行爲と社會現象とは緊密に結びついてゐる。マルクス主義は、たゞ、個人の行爲の所産たる、客觀的になつた結果が、個々人の行爲を支配することを主張するのである。前の例でいへば、價格が、むしろ個人の個々的評價を支配するといふやうに。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

そこでマルクスは、種々なる個人意志の結果のもつ法則性を尋ねたのである、たゞ、この個人意志をそのものとして探りはしなかつたのである。言ひかへると、マルクスは社會現象の法則性を求め、個人の意識に對するそれの關係は措いて問はなかつたのである。かう見ることができる。

マルクス經濟學は、上に述べたやうな「客觀主義」をその方法とする。そして、それが正しい方法である。社會は孤立した個人の、單に算術的の合計ではない。おの／＼、個人の經濟行爲は一定の社會的環境を前提してゐる、そのうちにこそ個々の經濟の社會的聯關が表れるのである。孤立した個人の動機は「社會物」としての、社會的動物としての人間の動機とは全然異る。前者の環境は單なる自然である、後者は單なる「物質」ばかりでなく、社會的環境をもつ。我々は社會から始めねばならない。

歴史的の觀察　ちよつと考ると、前にのべた全體としての社會から出發するといふことから、經濟學において歴史的方法を執るといふことが直ちに出てくるやうに思はれよう。が嚴密にいふと、この二つは區別されねばならない。事實においては、非歴史的な觀察は非社會的な、個人主義的な方法と結びつくのを常とはしてゐるけれども。なぜならば、社會全體における關係を、全體としての社會を考察しえても、なほ、これをばあらゆる社會に通ずるものとして、非歴史的なものとして考へるといふ見方は充分に可能だからである。

では、歴史的――歴史的方法とはどういふことか?

マルクスは、おの／＼の歴史上の時期は、それ／＼、固有な法則をもつてゐると考へた。社會が一定の、與へられた發展期、段階を了つて、他の段階を進むといふと、前とは異つた、別の法則に支配されると見た。この、各社會形態が歴史的なものであること、從つてそこにおける範疇、法則もまた歴史的なものであることの認識が、いふところの歴史的觀察である。

ところで、經濟學はなにゆゑにかゝる歴史的觀察をその方法とせねばならないか?

そのために、まづ、經濟學は何をその研究對象とするかを考へて見よう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

學問としての經濟學は、たゞ資本家的商品社會のみをその對象とするものである。そして、資本家的商品社會といふのは、――別の云ひ表し方をすれば――無政府的な、無組織な社會である。この無組織の社會にあつては、經濟をともかくも脈絡ある全體として纏めるものは「自由競爭」あるのみである。その結果は、個人の意志、目的は後ろに追ひやられて、總てが全く盲目的な力に支配されることになる。そこにはたゞ社會現象の客觀的な繼起、つながりがあるばかりである。のみならず、人間自身の間の人的な關係は物の關係に變へられてしまつてゐる。こゝにおいて、始めて、これらの錯雜した事物の關係のうちに働いてゐる法則を發見しようとする興味が起つてくる。こゝに學問としての經濟學が始まるのである。しかるに、いま、組織された社會の場合をとつてみる。例へば社會主義社會である。こゝでは、いはゆる經濟的ないろ／＼のことは、はつきりと意識された、一定の計畫に從つて――恐らくは統計などを基礎にして――行はれる。始めから大體見通しがついてゐる。だから、こゝでは商品生産の社會に見るやうな、錯雜した、盲目的な關係が存しない。學問としての經濟學の必要はないのである。たゞ、もしこれに近いものを求めれば、單に經濟的の事實を記述する學問といかなる政策をとるべきを決める學問――ともに、因果的法則を求める理論經濟學とは學問の性質を全く異にした――とが存するのであらう。

それゆゑに、本來の經濟學の對象は、どこまでも、資本家的商品社會である。

しかるに、我々が資本家的商品社會を、そのものとして、その本質を充分に理解するためには、この社會と、その以前の社會、――例へば封建制、奴隷制といつたふうな――とをはつきり區別しなければならない、このことが歴史的觀察を必要とすることは、いまや、説明するまでもなく明かである。これに反してブルジョア經濟學においては非歴史的な方法をその根柢とする。それは、ブルジョア經濟學は資本家制の永久性を證明することをその任務とするからである。資本家制が人類生活の自然形態であることを論證しようとするからである。

さらに、經濟學の諸範疇が歴史的であること、――それは上のことから當然に出てくることだが――をわたしは述べたい。そしてこゝでも例をあげよう。勞働の生産物はすべての社會の狀態において消費の對象である。たゞ、ある消費物の生産に支出された勞働をその價値と見るやうな一定の歴史上の發展期においてのみ、勞働の生産物は商品となる。これと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同じやうなことは、他の範疇、例へば地代、資本その他についても見られる。ひとはこれからして、いかに經濟學上の諸範疇がおの〳〵の社會形態について異るかを、その歷史性を知るであらう。

いづれにしても、だからして、經濟學は歷史的觀察を缺いては成立しえない。マルクス經濟學は、この歷史的方法をその根柢に置いてゐる。

それでは第三の生產を考察の出發點とすることは？ それをわたしは次號に述べようと思ふ。

これを草するにあたつて、わたしは、もつぱら、ブハーリンの「利子衣食者の經濟學」に據つた。同書は近く佐野文夫氏によつて譯出されるかに聞いてゐる。上梓の上は、讀者の、同書について、その第一章を參照せられんことを。（未完）

我等のリープクネヒト
—レーニン—

此の流潮（チンメルワルト左翼）を最も明白に代表した者は、獨逸ではカール・リープクネヒトをその黨員とするスパルタカス團か又は『インターナショナル』の諸團體であつた。カール・リープクネヒトは此の方向と、事實上プロレタリア的な新インターナショナルとを代表する最も有名な人である。

カール・リープクネヒトは獨逸の勞働者と兵卒とに呼びかけて、自國の××に××を向けさせた。カール・リープクネヒトは議會の壇上から見下しながらそれを公然と行つたのだ。それから彼はポツダムの廣場（最も大きな伯林の廣場の一つ）に出かけて行つて、そこで不法な印刷の檄文を、『××を倒せ』と怒號しながら、メーデーの示威運動のために配布した。彼は捕縛されて投獄を宣告された。彼は今獄屋に坐してゐる。戰爭に反對して鬪爭したといふので、鍵と錠の後で塞れてゐるように。

カール・リープクネヒトはドイツのプレカノフやパトレッソヴ（シャイデマン、レギン、ドヴィド等々）に反對したのみならず、更にまた獨逸の『中央派』の人々、卽ち獨逸のツシエドセ、テレトリャ、（カウツキー、ハーゼ、レデボール、アントー＝カンバネ）に反對して、演說や手紙の中で假借なき鬪爭を行つた。

幾千の國會議員中でカール・リープクネヒトと彼の友人オットー・ルーレといふ人のみが、規則の鬪ひを破り、『中央派』と愛國主義者たちとの『合意』を打破し、彼等の凡てに反對して立つた唯一の人々であつた。リープクネヒトのみが社會主義とプロレタリアの問題とプロレタリアの××とを代表してゐる。其他の凡ての獨逸社會民主黨はローザ、ルクセンブルグ（彼女も亦『スパルタカス團』の黨員であり指導者である）の適切な表現に從へば、惡臭を放つ屍に過ぎない。

レーニン

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

青年學生について

レーニン

はしがき。

これは、一九〇三年、ロシヤ勞働者社會民主黨の第二回大會における、青年學生に對する關係についてのレーニンの意見である。

一九〇〇年から一九〇二年にかけて、中等學校の青年學生の××××××、ロシヤの諸都市において起つた。そのなかで最も著しいものは「中等學校青年南ロシヤ連盟」であつて、それは社會民主黨××××××××××働いてゐた。そして「イスクラ誌」——レーニンは、當時、その編輯者の一人であつた——はこれら學生の間の運動に多大の注意を拂つて、しばしばそれについての論議を掲げた。以下に譯出するレーニンの意見も、これらの運動を取扱つたものである。が、——ついでにいへば——後に、一九〇六——一九〇七年の反動時代にいたつて、これらの青年學生の運動は潰れてしまつた。×××な團體は單なる研究團體になつてしまつた。

ロシア勞働者社會民主黨の第二回大會は、註(1) 青年學生の〇〇〇な、獨立的な活動の復活に對して敬意を表し、黨のすべての機關が、これら〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇努力をば、あらゆる手段を以つて支持せんことを提唱する。そして、學生の大小の團體すべてに向つては次のことを奬める。第一に、その會員をして完全なる社會主義的世界觀を把捉せしめるのを以つてその仕事の第一とすることである。會員をして、一方にはマルクス主義を、そして、他方にはロシヤのナロドニキ

註(2)主義と西歐の日和見主義——現在、相闘爭しつゝある、進歩的な傾向の主要潮流として——を知悉せしめることである。第二に、青年の誤れる友、——空虚な、〇〇〇＝觀念的な美辭麗句を以つて、また、〇〇〇傾向と日和見主義的傾向との間における鋭い論爭が有害無益であることについての、道學者めいた慨嘆を以つて、青年をして眞劍な、〇〇的な教育を避けしめようとするところの、かの青年の誤れる友を警戒しなければならない。なぜならば、これらの誤れる友は、實は、原理を有しないことゝ、〇〇的の仕事に對する輕卒なる態度とを普及させようとするものにほかならないからである。第三に、〇〇〇〇に移るに際しては、適當の時期において社會民主黨〇〇〇〇〇〇を計らねばならない、そこから〇〇を仰ぎ、そして、仕事の始まりに際して大きな過失をできるかぎり避けるために。

註(1) ロシヤ勞働者社會民主黨の第二回大會は一九〇三年の夏、ブリユッセル及びロンドンにおいて行はれた。當時は、ロシヤ社會民主黨の兩翼（ボルシェヴイキとメンシェヴイキ）はなほまだ、一黨を成してゐた。

(2) ナロドニキ主義。主として一九世紀の後半における、ロシヤの社會運動の一派。ナロドニキは次のやうに信じてゐた。ロシヤは西歐の發展とは違つた、特殊な發展の仕方をするであらう。そして資本主義時代を「飛躍え」て社會主義にいきなり移るであらう。と、ナロドニキは小ブルジョアの利益を代表してゐた。(M・N・)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

資本主義の安定と無產階級運動

ジャンステン

資本主義の戰後の恐慌の最も大なる特徴は、固定資本の擴大過剩生產にある。資本主義經濟の恐慌はいづれも、商品の過剩生產ばかりでなく、それの根元をなす資本の過剩生產によるものである。資本主義の戰後の恐慌に於て、この資本の過剩生產は未曾有の激しさを表した。生產の裝置は戰爭の間、又戰爭後に於ても非常に增大した。膨脹した生產裝置は充分に利用せられなかつた。即ちそれは全部動かされなかつたのである。國內市場、海外販賣市場の狹隘の爲に、異常に膨脹した生產裝置の利用は妨げられた。戰後の歐洲資本主義の諸條件の下に於ては、販賣の可能性が改善されゝばその度每に、今ではもう不完全なものになつてしまつた工業的企業の改革、固定資本の更新が引起された。そしてこれは單に既存の生產裝置を更にひどく用ひる事にすぎなかつた。この事からして、景氣かよくなつてもすぐに新らしい恐慌、又は不景氣の爲に消されてしまふと云ふ事實が說明される。良好なる收穫とか、信用を得たためとが、世界市場においてヨーロッパの一二の國の地位がすこしばかりよくなつたとかによつて引きおこされた需要の增加は、既に存在してゐた生產裝置を補充として用ひただけで、すぐに滿されてしまつた。戰前の樣に新らしい工場の建設とか、新らしい炭坑、熔鑛爐の經營とかは起らなかつた。生產力の急激な發展と云ふ結果は生ぜず、今までの生產裝置の利用に動きが起つただけであつた。資本の蓄積は遲々として、爲に固定資本の完全なる更新は妨げられ、急激な企業の新設は阻止された。

今日、資本主義、——特にヨーロッパの——の前に起つてゐる根本問題は、生產行程を合理化し、そして工業の構造を再組織する努力に存する。今日資本主義の前に未曾有の激しさを以つて現れてゐる販賣の困難は、既存の生產行程建替の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

問題を焦眉の急とする。多くの國々に於て、——例へばドイツにおけるが如く——生産裝置は縮少され、技術的にはより高度の水準に高められねばならぬ。資本主義が更に安定を續けるかどうかと云ふ重要な問題は、今日生産行程の合理化、工業の内的構造の再組織の問題と最も密接な關聯を持つてゐる。資本主義の安定の最初の成功が得られた後、資本主義は、更に同じ方向を進む必要に迫られた。資本主義の安定の最初の成功は、資本主義的生産、流通の機構(カラクリ)の根本的機能を回復し、更新する事に存してゐた。先づ第一に工場における勞働者の比較的平穩な狀態が招致せられ、破壞された規律と資本主義生産行程における專制が回復されねばならなかつた。資本主義的生産及び流通の最も單純な前提を回復する爲に一歩踏出された後はじめて、資本主義は安定を強固ならしめ、持續せしめるための新らしい計畫を行ふことが出來た。各國内の貨幣價値の回復、新らしい國際的信用制度の創設、世界經濟内の有機的關係の確立等は、國際的資本主義的流通組織の回復への道の道程標をなしてゐる。現在では資本主義にとつての任務は、固定資本を更改し資本主義の技術的基礎を、もつと高い水準に高めるにある。勿論いろ／＼な國々がこの安定の段階を同時に通過すると云ふ事はない。例へばフランスに於ては戰時中、及び戰後、急激なる工業化が行はれ、その生産力は以前に比べて甚だ高められたが、今日、如何にして資本主義的流通の國内組織に秩序を齎すか、又如何にしてフランスの資本主義經濟を國際的資本主義流通組織の内に組入れて行くかゞ、焦眉の問題となつてゐる。かくの如く、フランスに取つても亦、戰後急激に發展した工業の合理化、再組織の問題が切實となつてゐる。この事は、フランスも亦、今日、英國、ドイツ、ポーランド、その他に於て實施されてゐる一般的政策——工業より一切の妨害的要素を除去する事、この基礎の上に、勞働者階級に對してより強い壓迫を加へ、一般的の攻擊に出ずる事——によらねばならぬ事を意味する。

ヨーロッパの勞働者階級に對する攻擊の新らしい時期が初まつたのは安定をもつと／＼強固にし、資本主義經濟の生産の基礎を建直さうとする資本主義の側の努力の結果なのである。資本主義は、もつと安價に生産し、安價なる商品によつて、市場におけるその地位を強固にし、競爭者を驅逐する爲には、この問題を解決せねばならぬ。そして安く生産する事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

は、技術を完全にし、勞働の生產力を高めてのみ可能となる。資本主義的生產の基礎を改造する事に、資本主義は幾分かの進步をなすに成功した。…………そしてこの生產の合理化の一般的進行、勞働の生產力の增加と共に、失業は增大し、勞働者階級の生活狀態は低下して行く。…………

これ迄は、資本主義の技術的基礎、組織構造の再組織を基礎として資本の攻勢が激しくなつた事を述べた。しかし、これは盾の一面にすぎない。實にこの固定資本の再組織、更新は、國際的資本主義に取つて市場の狹隘なることによつて支配されてゐる。獨占的資本主義に取つては、市場獲得戰は單に安い商品を手段として行はれるのみではない。『金融資本は自由を欲せずして、支配を欲する』――そして金融資本の市場獲得方法は、植民地の暴力による奪取の形態を取る。帝國主義的資本主義の條件の下に於て特別な性質を持つてゐる植民地政策は、資本主義の爲に、原料供給、資本投下、商品賣込の可能性を與へるものと云はれてゐる。資本主義經濟の狀態のある程度の改善と、不確かな、相對的な安定より、永續的な、確實な安定に移らうとする努力とは、必然的に最も有力なる帝國主義諸國間の對立を激しくする。正にこの理由よりして、將來に於ては各資本主義國內部における社會的、階級的對立の增大が豫測さるゝのみならず、今日の資本主義的世界經濟內における對立の蔓延、深刻化が豫測される。若しも我々が今日の世界經濟全體に目を向けるならば、必ずや次の如き根本的對立を確認するであらう。

一、帝國主義の世界とソヴエット共和國聯邦
二、帝國主義の世界と東洋
三、アメリカと英國
四、アメリカとヨーロッパ

現在の世界經濟內におけるこの根本的な諸對立に、次の如きヨーロッパ內部の諸對立が加はる。

一、英、佛の反目、この對立は近來非常に銳くなつて來た。國際聯盟における英佛の鬪爭、軍縮會議における英佛の衝突、國際聯盟に經濟會議を召集するや否やの提案から生じた鬪爭等々はこの事實を確證するものである。

二、佛、伊の反目。この對立は地中海の圈內に戰雲を漲らしてゐる。現在工業的に有力な國となつたイタリーは、新市場を必要とし、新らしい植民地を獲得せんと求めてゐる。北アフリカにあるフランスの植民地を我物としやうとしてゐる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ことは否定出來ない。

三、獨、佛の反目。この對立は今日のところ外見上は消えた樣に見ゐる。今は熱心に、獨、佛の協力が說かれてゐる。しかし、フランスとドイツの重工業の提携を圖らうとする努力の内に現れてゐるこの協力は、單に國際的トラストを造つて市場を己等の間に分割しやうとする試みにすぎない。國際的トラストを造らうと云ふ傾向は他の國々の間にも、又他の產業部門の間にも現れてゐるが、これは決して鬪爭を弱めるものと見做されてはならぬ。成程資本家共の間に一時の一致はあり得るが、決してこれによつて根本的な對立は止められるものではない。各種產業部門の經濟的强さの基礎は、今日では戰前よりづつと動搖してゐる。そしてそれが爲に、現在及び將來に於ては、勢力關係の變化が戰前よりもづゝと急激に行はれるだらう。實にこれは、今日の時代に於ては、確實な、永續的な、一致は期待され得ないと云ふ事を意味する。今日フランスの工業は、インフレーションを利用して市場に於て得た地位を確保する爲に、ドイツの工業と協定を結ぶ。しかしフランスが安定するならば、その時には何事も皆變つてしまふ。

今こゝで、大陸にある他の對立を詳しく論ずる必要はない。この對立は甚だ數が多い。我々に取つては、もつと確かな安定を得やうとする資本主義の努力は、資本主義世界の對立の增大、植民地獲得競爭の激成を意味すると云ふ事實が重要なのである。ベルサイユ條約によつて首を締められてゐるドイツでさへ、その外交政策に於て、新らしい帝國主義的傾向を示してゐる。即ちドイツは今やある程度までその生產の基礎を强固にするのに成功したからなのである。獨立の外交政策を行はうとする努力、新植民地獲得の欲望の增大は、ドイツブルジョアジーの新帝國主義を曝露してゐる。又新らしい植民地を得んとするフワシストイタリーの努力も同じ傾向を物語るものである。

これ等の諸事實中最も重大なのは、帝國主義の世界とソヴエット聯邦共和國との對立、特に英國とソヴエット聯邦との對立の增大である。ソヴエット聯邦に對する新らしい攻擊の用意は、ヨーロッパにおける勞働者階級に對する資本家の攻勢の他の一面にすぎぬ。ポーランドに代理人をおいてゐる英國は、ソヴエット聯邦に對して新らしい進擊を組織する爲に、ポーランドやその他の國をあやつゝてゐる。

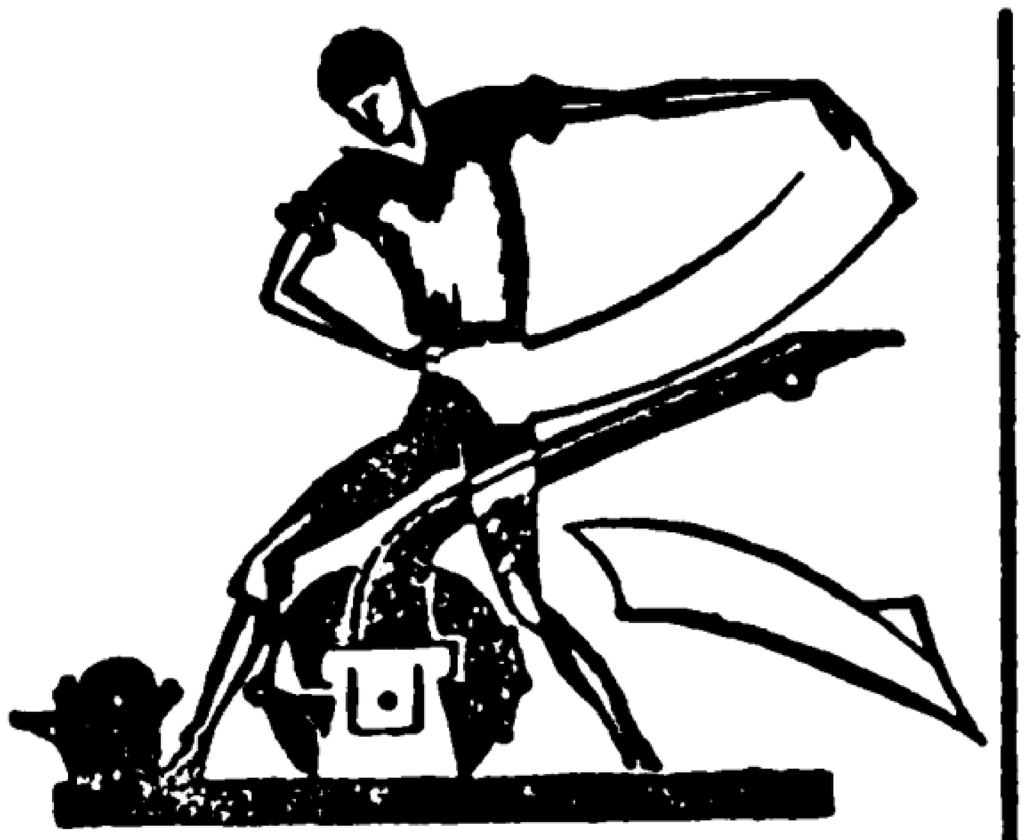
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

この理由よりして、ヨーロッパにおける資本の攻勢に對して鬪爭を行ふ勞働者階級と共産黨とは、同時にこの新らしい侵略の脅威に對して、廣汎な鬪爭を行はねばならない。かうして、資本主義の安定の結果に對する鬪爭と、新らしい襲擊に對するソヴェット聯邦の擁護とが密接に結び付けられる。………

かう云ふ狀況の下にあつては、共同戰線の戰術を正しく用ひる事こそ共産黨インタナショナルの最も重要な任務なのである。我々は、國際的プロレタリアの團結と組織を實現する爲に、共同戰線の戰術をこわす右翼、極左翼に對して徹底的鬪爭を行はねばならぬ。勞働者階級にする資本主義の攻擊が强まり、强壓が增すことは、ブルジョアジーが安定に就いて得たものを悉く無効ならしめてしまひ、共産黨を直接の革命的狀勢に當面させる。かゝる豫想に對して用意する爲に、我々は、資本主義は今日決して安定してゐないと云ふ考察（極左翼の）に打切りをつけねばならぬ。そして又最も眞面目にプロレタリア大衆を集め、組織するための組織的な、永續的な仕事に着手せねばならぬ。資本主義の安定は相對的であり不確實である。それを無効にする事は出來るが、今未だ無効にされてはゐない。勞働運動における力の增大は、この安定を壞はし去る事が出來る。早くかゝる事が起る爲には、我々はロマンティックな夢を避けて、勞働者大衆獲得の大業を全力をそゝいで爲さねばならない。資本主義的安定の社會的、經濟的結果に對する勞働者大衆の決定的鬪爭を組織する事が必要だ。こゝに近き將來における共産黨インタナショナルの仕事の中軸がある。

（Kommunistische Internationale 一九二六年九月號所載、ジャン・ステン、「資本主義の安定と階級鬪爭の豫想」の抄譯）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



今の娘さん達に聞かせたい話

（第一話）

久板榮二郎

これは餘程古いお話です。何しろ、私がまだ國華女學校の四年生で、手のつけられないやんちゃ盛りだつた時分の事ですから、もう五十年にもなるでせうか。

話と云ふのは一寸中古典風な戀物語です。

人類は其の頃、皆さんが今社會史の時間にお習ひになる通り、二つの階級に分れてゐて莫迦な睚み合ひをしてゐたのです。資本家と云ふ少數のずるい一團が上にのさばつてゐて、大多數の正直な人々が其の下でせつせと働いてゐる、然かもその働きは、其の儘そつくり狡猾な資本家の食ひ物になると云つた風で、今の皆さんから考へたら、まるで想像もつかない程ばか〳〵しい仕組になつてゐたのです。

私のお祖父さんと云ふのも其の資本家の一人でした。資本家も資本家、金融業と云ふ一番うわ手の狸でした。お陰で私は、何の雜作もなく乳母の手から幼稚園、附屬小學、國華女學校と、ところてんでも押し出すやうにする〳〵と辷つて行つたのです。

それでも、お祖母さまやお母さまには苦勞の種子は盡きなかつたものと見ゑます。娘ざかりの私に蟲がつきはしないか、適當の時期にはお婿さんを探してやらう。そしてお婿さんには、餘り大金持でもなく、あまり貧乏でもなく、あまり悧巧でもなく、あまり莫迦でもなく、つまり十人並みと云ふところを探してやらなければならないと云ふ重大問題です

あの頃は、妙に十人並みと云ふ言葉が流行つたものです。並みすぐれた頭を持つてゐた青年たちは皆危險思想に傾いてゐた時代で、その爲に、大學生でも優秀な者は、これを片つ端から監獄へ入れて精力を消耗させる必要があつた位なのです。それかと云つて、並み劣るぼんくら頭でも一寸困るし、まあお金持のあと繼には十人並みと云ふところが一ばん恰好なお婿さんだつたのでせう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

かう云ふ、親たちのお鏡にすつくり叶つたお婿さんを、あの氣儘者の私がひよつくり拾ひ出して來たのですから面白いではありませんか。

工學部の學生で、品行中正、學術並等、丁度資產は私の家と同じ位で、然かも危險思想を懷くやうな危險は全然なく、全く中庸を得た好人物だつたのです。

私は孝行娘でした。どうして私がこのやうないゝお婿さんを探し當てたか？　それが今日お話しやうと云ふ物語なのです。

多分皆さんは、やはり社會史でお習ひになつた事と思ひますが、一九二×年にT市に電車の大ストライキがありました。それまで忍從に忍從を重ねて來た勞働者たちが、いよ〳〵團結の力に依り、橫柄な支配力に抗してぐんと立つたのです。一面には自分達の生活を幾分か改善するために、他面には、被壓迫階級の潑溂とした底力を示して、思ひ上つてゐる〇〇〇を戰慄させ、中間層を魅惑し、一般勞働大衆を鼓舞して、新社會實現へ向つての大跨な一步をふみ出したのです。

大都市中の電車が一臺も動かなくなると云ふのですから大騷ぎでした。經營者側は今更のやうに狼狽して、鳩首密議をこらし、凡ゆる手管をきめて之に對抗しました。先づ『三百萬市民に告ぐ』と云ふ名文の宣言書を發表し、消防隊、在鄕軍人、青年訓練所、自警團、あらゆる方面と微妙な聯絡をとつて非常時に備へたものです。

日はゝつきりと覺えて居りませんが、何でも霜柱の立つた朝でした。お祖父さまが新聞をご覽になりながら、

『莫迦な奴等だ。』

と仰つしやいました。いよ〳〵ストライキが爆發したのです。眞にお祖父さまは金融資本家でしたから、電車で通勤する職工を雇つてゐなかつたし、ご自分のためには立派な自働車があつたしするので、

『怪しからん奴等だ。何と云ふ怪しからん！』

とは仰つしやいませんでした。

令孃の私も、勿論、罷業破りの連中にのろ〳〵と運轉されてゐる電車に、鈴なりにぶら下がる必要はありませんで

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

した。しやあ〳〵濟しこんで學校へ行つて見ますと、まだ誰も來てゐません。三十分も遲れて駈けつけた人たちが口々に電車を罵つてゐました。皆さんのお家には自働車が無かつたのでせう。

授業はこう〳〵お休みになつて、その代り校長先生が全校生徒を大講堂へ集めて訓話をなさいました。よく覺ゑて居りませんが、大體次のやうな意味でした。

『二千五百年の光輝ある歷史を有る我が日本は、東西諸國と異つて家族主義の國家である　資本家も勞働者も一般市民も云はゞ同朋兄弟である。電車は市内交通の動脈である。交通は文明の尺度である。今や交通從業員は罷業を決行した。かゝる行爲は市民に對する迫害であるばかりでなく國家に對する不忠である。諸孃はよろしく〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、我が學園のモツトーを高く揭げ、かゝる叛逆の徒に天誅を加へん事を心懸けなければならぬ。……』

校長先生は悲憤の涙を拂ひながら朗らかに叫ばれました。私たちは感激しました。

『今や、各青年團、各大學、專門學校學生は、私業を抛つて電車運轉の公業に從事しつゝある。今や女車掌も其の天職を忘れて雷同的狂奔を事こしてゐる。危急存亡の秋である。佛國の少女ジャンダークは身を挺して國難に殉じた。國家奉仕をモツトーこする我が國華女學校生徒諸孃中、進んで献身的社會奉仕を志願する者はないか！』

私たちは幼稚園からもの事をそのやうに考へるやう敎へ込まれてゐたし、それに校長先生の演說が異常に雄辯だつたので、すつかり感動しちやつて、迚も昂奮したものです。今の皆さんから考へたら不思議に思はれるでせうが、その時の私たちにとつては頗る眞面目な問題だつたのですよ。私なんかは眞つ先きに飛び上つた方です。一體私はお轉婆さんでさう云ふ事は誰よりも好きだつたし、それにコートが凍りついてゐてはテニスも出來ず、そこへ以つて來て、

『スダチヨウでございます。アオヤマ●シンジユク●シブヤ方面の方はお乘りかへでございます。』

なんて、よく口眞似をしてゐたのを、今度こそは思ひ切つて大きな聲で叫んで見るのも何こなく胸のわく〳〵するやうな痛快な事のやうに思へたものですから、迚もぢつこしては居られませんでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

同志のもの二十名ばかり――それはみんな私同様運動好きひォチャヤツピーばかりでしたが――がお揃の體操服を着てぞろ／＼と國家奉仕に出かけました。道々には殺氣立つた車掌さんたちやお巡はりさんたちが固まつてゐて、何となく物騷でした。

「スダチョウでございます。アオヤマ●シンジユク●シブヤ方面はお乘りかへを願ひまあす。」

　下を向いてくすつと笑つたとき、學生や若い勤め人たちが一齊に私の方を向いた事を感じました。

　後部車掌は山脇と云ふ工學部の學生でした。始めのうちは互ひに餘り口も利きませんでしたが、切符の切りかへを質問したりしてゐるうちに少し仲好しになりました。實はかつぷくのいゝ、堂々とした、それでゐて何處となく親切さうな、その快活な青年は、一と目でちやんと私を捕へて了つたのです。そこへ持つて大いにロマンチツクな事件が突發したのですから耐りません。

　と云ふのは、乘降客が多いので丁度私が下へ降りて乘換を切つて居りますと、すぐ側でお巡さんの一團と車掌さんたちの間にばた／＼と衝突が始まつたのです。お巡さんはキラツと劍を拔きました。凄い唸り聲が聞えて來ました。その途端、どこから現はれたのか、二名の男がばら／＼つと私を目がけて飛びかゝつて、

「ストライキ破りだ！　生意氣な！」

　とばかり、あの油のにじんだ虫けら共（その時私にはさう思へたのです）が二人私に襲ひかゝつたのです。私はふら／＼つとして、それきり意識を失つて了ひました。

　眼を覺ましたときは、私は或る病院の二階に羽根布團に埋つてゐました。その傍らにはあの親切な山脇さんがちやんと見護つて呉れてゐるのです。

「氣分はどう？」

「…………」

「僕ですよ。」

「…………」

「びつくりなすつたでせう。」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

山脇さんの言葉に依ると『あの虫けら共は車庫に働いてゐる職工たちで、一緒に爭議に加はつた、國家に對する反逆者である。我々憂國の士はかゝる危險分子を社會から一掃しなければならん。』……だから、そのために山脇さんは柔道二段の腕前を充分に思ひ知らしめ、その上身柄をお巡さんに引き渡して來たと云ふ事でした。私は安神して、喜んで感謝しました。

『ありがとう。』

『なあに、これ位のこと。』

それから二人の間に握手。勿論、お互ひに紳士であり、令孃でありましたから其の日はそれ以上進捗しませんでした。が、やつぱりどうも二週間と經たないうちに適當な機會を作つて、すつかり深い仲になつて了ひました。併し山脇さんは中庸を得た人物でしたから、私の兩親との折衝もうまく行き、電車難の騎士はいよ／＼私の婿さんときまつたのでした。

あとで話に聞くと、私を襲つた二人の職工さんは、お巡さんにさん／″＼毆られた揚句、騷擾罪として告發され、隨分暫らくの間牢屋に入れて置かれたので、そのおかみさんは乳呑兒ともう二人の子供を抱へて雪の晩に凍死したさうです。

又、これはそれよりも後で聞いた事ですが、あの爭議は私たちが大いに社會奉仕をやつたゝめに事々に慘敗して、電車從業員組合は一時影をかくす迄にめちや／＼にやられたのださうです。

併し人類の歴史は、あの頃私たちがさう敎へられ、さう信じてゐたやうには進まなかつたのですから皮肉です。

壓し潰されては立ち、踏躙られては彈ねかへり、恐るべき不死身の無產階級はどう／＼白蟻の如く押しよせたのです。

* * *

私は今寡です。

私の良人は皆さんが丁度生れたか生れないか位の頃にあつたあの記念すべき悲壯な○○で、遂ひ死んで了ひました。歴史は科學的に進むのに、良人は相變らず柔道二段の武道精神でぶつ突かつて行つたのですから耐りません。あ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の人の心臓は私のと同樣鐵板でゝも出來てゐたのでせう。何て頑固な私たちだつたのでせう。

あの人の同窓生の中には今、國家の樞要な事務を司つてゐる人があります。そら、文部次官の筆山さん。藝術審査委員の野田さん。あの人たちだつてみんな若い時分は暗い生活をして來た人達なんですよ。

世の中が、かうも變るとは全く夢のやうです。でも私、丞ひ數年前まで、かう云ふ人たちの命令の下で働かされるのが口惜しくて仕方がなかつたのですよ。みんな親切にしては下さるのですが、何となくいやいやで。教育の力と云ふものはほんとうに恐ろしいものですね。私たちは幼稚園以來敎へ込まれたものゝ、考へ方から仲々拔け切れないでゐるのですもの。

でも、私は、自分の孫たちが今の社會で、のび〳〵と如何にも人間らしくすなをに育つて行くのを見るにつけ、だん〳〵かたくなゝ心が解けて來たのです。つまり孫たちから教育されたのですね。今の幼稚園は大人が子供を教育するところではなく、子供が大人を教育する所なのですよ。

私もかうして、心が融けて見ると、自分の行つて來た過去の罪蹟と云ふものがあり〳〵と眼に映つて來るのです。あのストライキ破りなども、自分たちは何も知らずに、只お祭氣分でやつたのでしたけれど、その結果があんな恐ろしいものであつた――人類の歴史を逆轉させる反動的な役割であつた――と云ふ事を思ふと、實は今でもぞく〳〵と冷汗が流れるのです。

始めから、かう云ふ社會に生れて、潑溂と、朗らかに、人間らしく、育つて行けるあなた方はほんとうに仕合せですよ。こんな話も、まあ、嫠嘶の一つとして、おばあさんの口から笑ひながら聞いて居られるのですもの。それにつけても、このやうなよい社會を實現するために血を流した多くの犧牲者のために感謝をしなければなりませんよ。

（一九二六●一二●一三）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

調査資料

總選擧と無產政黨選擧區（一）

議會が解散となれば、總選擧は陽春の四、五月頃であらうと傳へられる。

わが勞農黨は、第一回大會に於て、みごとなる總選擧對策を決定するであらうから、選擧區の調査、立候補準備等は、後日をまつて順次準備されることゝ期待される。それ故にこゝには、取敢へず不完全ながら、調査粗材のまゝを提供し、參考とする。

無產政黨立候補豫定選擧區表

府縣別	勞農黨	日勞黨	民衆黨	農民黨
東京	第四區（四）		第一區（五）	
	第五區（五）		第二區（五）	
	第六區（五）		第四區（四）	
			第五區（五）	
新潟		第一區（三）		第一區（三）
山梨				全區（五）
茨城				第二區（三）
千葉			第一區（四）	
埼玉				不明區
栃木		第一區（五）		
神奈川			第二區（四）	
群馬				第二區（四）
岐阜			第二區（三）	
愛知			第一區（四）	
奈良	全區（五）			
京都	第二區（三）			
大阪	第四區（四）		第一區（三）	
	第五區（四）		第四區（四）	
兵庫		第二區（四）	第一區（五）	
岡山	第一區（五）			
香川	第一區（三）			
	第二區（三）			

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

福岡	第一區(四)		第一區(四)(民憲) 第二區(五)	第一區(四)
北海道	第一區(四)			第二區(四)
計	一二區	三區	一三區	六區

備考、

1、ひとしく無產政黨といふも、ブルジョア自由義的指導者のもとに無產階級を結成せる民衆黨、農民黨をも參考のために、同一の題下に取扱つてある。

2、立候補を黨により宣言したるもの並に立候補して當選の見込みありと思料さるゝ選擧區を採錄したるものである。

3、勞農黨は日勞黨の整理の進行につれて必然に合同すべきであり又その過程にあるも、しかしこゝには農民組合は、全部勞農黨と見做す。

4、日勞黨の調査は、一層充分ならず。

5、括孤內は議員定員數を示す。

各選擧區に於ける無產階級團體

東京府(第一、二、四、五區民衆黨、第四、五、六勞農黨立候補)

	組合數	組合員數
組合評議會	四	七、九一〇
總同盟	六	三、二六八
勞働同盟	三	一一、九一四
京濱勞働	一	七五〇
關東地方合同	—	二、〇〇〇
官業勞働	—	—
自治會	—	一二、二五〇
市從業員	—	一、五二八
蒲田勞友	—	—
俸給生活	—	一三〇
關東木工	—	二三〇
一般勞働	—	一五〇
其他	—	—
第一區	四二	九、六七六
第二區	一七	四、五〇八
第三區	五	九八七
第四區	三一	四、四七八
第五區	五四	八、七〇三
第六區	六二	一五、三二九

新潟縣(第一區日勞黨、農民黨立候補)

	支部數	支部名	組合員數(人)
日本農民	七九		三、四五九
農民黨	—		二〇、〇〇〇
勞農黨	五		七六三
第一區 勞農黨		新潟市	六〇
		西蒲原	五五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第二區		
勞農黨	北蒲原	二三七
	中蒲原	二四一

山梨縣（全區、農民黨立候補）

農民黨	―	七、〇〇〇

茨城縣（第二區農民黨立候補）

日本農民	菅生	二一〇
農民黨	―	四、〇〇〇
第二區農民同盟	―	四、〇〇〇

千葉縣（第一區民衆黨立候補）

關東釀造（總同盟）	―	一、五〇〇
日本農民	一五	一、三〇〇
農民黨	―	一、〇〇〇
勞農黨	三	一九〇
第一區		
勞農黨	千葉	八〇
同	譽田	五〇
千葉民衆	野田	―

埼玉縣（農民黨立候補）

日本農民	―	五〇
農民黨	―	五、〇〇〇
勞農黨	熊谷	二〇〇

栃木縣（第一區日勞黨立候補）

日本農民	安蘇	四〇
農民黨	―	一、〇〇〇
足尾支部（鑛夫組合）	二	一、六〇〇
第一區足尾鑛夫	同	同

神奈川縣（第二區民衆黨立候補）

神奈川聯合（總同盟）	―	三、二八七
橫濱合同（評議會）	四	一、五〇〇
川崎勞働（總聯合）	一	一五〇
共和會（交通聯盟）	―	七八八
工信會（武相聯盟）	―	二、四〇〇
工愛會（同）	―	二、一九五
屋外勞働	―	九七五
沖仲仕（共濟會）	―	一、七〇〇
勞働黨	二	―
第二區		
勞働黨	川崎	―
工愛會	―	二、一九五
川崎勞働	一	一五〇
神奈川聯合	―	二、〇〇〇

群馬縣（第二區農民黨立候補）

日本農民	二一	一、一二五
農民黨	―	一、一〇〇
勞働黨	强戶（第一區）	一五〇

岐阜縣（第二區民衆黨立候補）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

中部農民	—	四、九〇〇
大和組合	—	九五〇
中部製陶	—	一、〇〇〇

第二區

中部農民	大垣	五〇
	揖斐	一、五〇〇
	本巣	一、五〇〇
	安八	五〇〇
	不破	一五〇
	養老	一〇〇
	海津	二〇〇
	羽島	三〇〇

愛知縣（第一區民衆黨立候補）

中部交通（交通聯盟）	—	八五〇
名古屋合同（評議會）	三	二〇〇
同　機械（同）	—	三五〇
中部製陶	—	一、五九〇
關西同盟（官業）	—	五、〇〇〇
勞農黨	名古屋	—

奈良縣（全區勞農黨立候補）

日本農民	五〇	二、七二四
奈良瓦工	一〇	八〇〇
勞農黨	五	三三九
	高市	六〇
	生駒	五〇
	北葛	一二〇
	新庄	五二
	磐城	五七

京都府（第二區勞農黨立候補）

日本農民	五九	四、〇五四
京都地方（評議會）	一九	一、七二一
陶磁器工	三	七〇〇
京都煙草	—	八〇
勞農黨	四	三六〇
第二區日本農民	—	四、〇〇〇

大阪府（第一、四區民衆黨、第四、五區勞農黨立候補）

日本農民	—	—
大阪聯合（總同盟）	—	一三、二九三
大阪地方（評議會）	—	四、四一三
關西聯合（總聯合）	—	三、一四五
關西同盟（官勞）	—	五、〇〇〇
關西電氣	—	四一六
南海同志	一二	二、〇〇〇
同友交通	—	六〇〇
愛友會	—	一、四〇〇
船舶司厨（司厨同盟）	二	四、七九四
勞農黨	—	—
關西民衆（八木一派）	—	一、〇〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

兵庫縣(第二區日勞黨第一區民衆黨立候補)

尼崎聯合 } 総同盟と勞働同盟	—	一、五三〇
灘聯合 } 総同盟と勞働同盟	—	一、〇五五
神戸勞働(勞働同盟)	—	一二六
高砂工友(同)	—	八四五
神戸聯合(評議會)	—	五〇〇
同　(総聯合)	一	三〇〇
誠和會(日毛)	—	七、〇〇〇
海員組合	一一	四〇、四三八
郵船屬員	一	四、五六五
商船司志(司厨同盟)	一	一、〇二〇
郵司同友(同)	一	二、六四〇
俸給者(俸給聯盟)	—	一三二
勞農黨	西播	三一九
	但馬	一〇二
	神戸	二〇五

岡山縣(第一區勞農黨立候補)

日本農民	四五	二、九九五
農民黨	—	三、〇〇〇
玉造造船(総同盟)	—	三〇〇
中國地方(評議會)	—	一、六九〇
勞農黨	二	二一〇
第一區		
勞農黨	岡山	一三〇
岡山鐵工(中國地方)	—	二〇〇
岡山ゴム(同)	三	三五五
日本農民	—	一、五〇〇

香川縣(第一、二區勞農黨立候補)

日本農民	九五	一〇、二八〇
勞農黨	八	四五〇
第一區		
日本農民	香川	九五九
	大川	一、三七五
	木田	八四一
勞農黨	高松	一〇〇
第二區		
日本農民	綾歌	二、七三八
	中多度	四、三六七
勞農黨	丸尾	五〇

福岡縣(第一區農民黨、勞農黨、民憲黨、第二區、民衆黨立候補)

日本農民	七一	五、九八三
農民黨	—	—
九州鑛夫(同)	—	四五〇
九州聯合(評議會系)	—	一、〇〇〇
九州同盟(官勞)	—	八、八一〇
勞農黨	七	八八〇
民憲黨	—	—
第一區		

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本農民	六〇	四、五〇〇
農民黨	—	五〇〇
勞農黨	福岡	一八〇
第二區		
同志會(九州聯盟)	一二	八、六一五
九州聯合(評議會系)	—	八五〇
勞農黨	戶畑	一五〇
同	八幡	一〇〇
同	黑崎	一五〇
同	嘉稻	五〇
北海道(第一區勞農黨、第二區農民黨立候補)		
日本農民	八	四〇四
農民黨	—	二、五〇〇
小樽勞働(評議會)	四	七〇二
函館造船(同)	—	二八〇
函館水電(交通聯盟)	—	三二〇
勞農黨	六	四九三
第一區		
勞農黨	札幌	一二〇
	小樽	五〇〇
評議會	小樽	七〇二
第二區		
勞農黨	旭川	九〇
日本農民	當麻	八〇
	米飯	七〇
	東神樂	一〇〇
	同西	五〇
	和寒	三〇
	妹背牛	三四
	新篠津	一〇〇

備考

1、府縣全下の狀態を示す以外には、現在のところ調査が不充分である。選擧區內の狀勢は判明せるもののみを揭ぐ。

2、組合員數は、日本農民組合は十四年末、勞農黨は本年十一月末、農民黨は十月末、東京は「大衆」七月號「東京に於ける組織勞働者の分布狀態」、勞働組合は、主として「日本勞働年鑑十五年版」に據る。但し農民黨の黨員計算の方法は、「選擧投票豫定數」を以て、黨員と見做す由である。

3、政治否定又は絕對中立の組合を除く。

4、右の表のうちにも、示されたる如く、東京第四區第五區、新潟第一區、大阪第四區、福岡第一區は、同一選擧區より二黨の立候補がある。日勞黨が選擧區を決定し、又期日の切迫につれては、さらに、立候補の增加を見るであらう。又こゝに揭げざる選擧區にても、區內の無產團體が協力するならば、充分立候補し得らるゝ選擧區が少くない。(S生)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

國內戰線

社會民衆黨の成立

既成ブル黨の出店、ペチブル黨、勞働總同盟を中心とする社會民衆黨は、十二月五日芝協調會舘談話室に於て、午前十時から結黨式準備委員會を開き、續いて午後二時半から結黨式を擧行した。產婆役安部、吉野兩氏(堀江氏缺席)を初め、總同盟、工人クラブ(高級技術員に非ざることを頻に辯解してゐる)獨立勞働協會からの出席者百餘名列席、安部產婆の司會、鈴木文治議長、經過報告、綱領、政策、規約の審議を了り、左記の宣言を可決し、役員の選擧を行ひ、安部氏役員を代表しての政黨に關する希望を述ぶ、曰く、黨員の個人的野心を戒め、分立せる無產政黨は同根に生長するのであるから、これに對しては勿論、既成政黨との間にも泥試合を避けねばならぬと說き、社會民衆黨は小なりと雖も、日本の政治を救ふもので、今日の結黨式は永く日本の政治史上に殘るべき記念日であると結び、三產婆に感謝の意を表し、爲藤五郎君を來春一月の西巣鴨町會議員選擧の公認候補に推薦し五時散會した。

宣　言

吾等はこゝに我國民の大多數を占むる勞働者、農民、俸給生活者、小賣商人および自由業者等の利害を代表し過去半世紀にわたり日本の政權をろう斷したる貴族、閥族、地主、資本家およびこれ等特權階級のくわいらいたる一切の既成政黨に對して生存權確立の戰を宣する者である既往の政治はその閥族のなすところと政黨者流のなすところとを問はず等しくこれ少數特權階級の利害をもつて本とするものであり從つてその政爭は同一特權階級の間における新舊勢力の暗闘に過ぎなかつた、彼等は政黨として相對立し國民の實生活に基調したる具體的の主義、政綱を掲げて相爭ふべき何等の理由をも有せざる黨同閥異の輩であつた、故に彼等は漫然として國利民福をいひ是々非々をいひ甚しきに至つては倫理道德をもつて政黨の標しとなしもつてその本體を詐飾しもつて國民を欺まんせんとした、我等は現政界における一切の醜狀ろう態をもつて同一特權階級の間における朋黨の利權爭奪にありとし大多數勤勞階級の利害を代表する無產政黨の出現をもつてこれをきよう救すべき唯一の方法なりと信ずる

今や國民多年の希望は貫徹し普通選擧の實施は眼前に迫りつゝある、國民の大多數を占むる勤勞無產階級が奮起して少數特權階級の手から政治を解放し國家の主要成分であり、社會の原動力である民衆自身の政治を確立すべき秋は來た、我等は國法の認むる一切の手段を盡して社會貧困の根本原因である惡法非制を改革しもつて社會的正義の觀念に基く健全なる國民政治の樹立に向つて直往まい進せんとするこれわれ等が廣く天下に檄し一切の勤勞無產階級を叫合して一大政黨を結成せんとする所以である今や我國の勤勞無產階級は都市農村を通じて一せいに覺せいし大多數國民の利福をもつて基調とした公明正大なる政治の樹立をげう望しつゝある、この時に際し我等は時勢の要求に應じこゝに社會民衆黨を組織し一切の勤勞無產階級に對し門戶を解放するいやしくも我等と志を同じうし希望を共にす

るものはその職業境遇の如何に拘はらず、來つて我等と共に畫時代的運動の大成に協力せよ敢て宣す

總同盟の分裂と勞農總聯合準備會

日本勞農黨の突然の出現は、わが勞農運動の上に大きな波紋を畫き出した。そしてそれがもたらした効果の中で、第一に官僚的首領の下に暫時に反對化しつゝある日本勞働組合總同盟の分裂、第二に、所謂中間派組合と右翼總同盟の間にまたぐことの出來ない溝渠を造つたことゝ、第三には左翼小兒病患者をして反省せしめざるを得ざらしめたこと等を數ふることが出來る。(もとよりその反面により大きな害惡をみのがすことは出來ないが)

日本の勞働運動史上に、最も舊き歴史をもち、且つ最もよく統制の行はれてゐるといはれた總同盟は十四年に一度二分されたのが、今度再び政黨問題を中心としてその内部の所謂正義派とに二分したのである。

勞働總同盟は、自ら勞農黨の創立者の一人であり、又その一構成要素でありながら組合員の要求を裏切つて、常に黨の活動にサボつてゐたばかりでなく、他方には自己の地方政黨を作り、のみならず折りあらば何時でも脱退せんとする下心があるかの如き行動をして、世人に疑惑の念を抱かせてゐたのであつた。そして遂に門戸解放の好き口實をみつけて今度勞農黨から脱退したのであるが、その實、總同盟の勞農黨からの脱退は豫定の脱退であつたのである。

これより先、總同盟幹部は、自己組合員の勞働黨加入を極力阻止すると共に、他方に於ては、獨立勞働協會その他と策應し、新政黨組織の準備なるや、勞農黨から脱退すると同時に、安部、吉野、堀江の三氏をして社會民衆黨組織の提唱をなさしめて、その中心勢力を獨占せんとしたのであつた。けれども總同盟の中にもまだ全く正義の士なきにしもあらずして、餘りの反動化に麻生氏一派によつて別個の政黨日本勞農黨を造らしめるに至つたのである。こゝに至り、總同盟幹部は愕然色を失ひ、十二月三日緊急中央委員會を開催し、鈴木會長の如きは『中央委員會との間に諒解の上で別れたい』などゝ言はしめたが、遂に統制を亂すものとして麻生久、加藤勘十、藤岡文六、望月源次、岩内善次、棚橋小虎等十二名を個人除名に處し、日本鑛夫組合、關東合同、關東紡績の團體除名を可決し、實際は大分裂をなすに至つたのである。

右の結果、日本鑛夫組合(約五千)九州聯合會(九百)關東合同(二千五百)關東紡績(約六千)及び兵庫縣有志は、中央委員會の處置にあき足らず、同夜聲明書を發表して總同盟を脱退した。從つて、從來三萬五千の組合員を有して居た總同盟は、約一萬四千を失ひ、愈々最後の右翼團體として孤立するに至つたのである。

斯くて、總同盟分離派の各組合は、日本勞働組合同盟を組織し、日勞黨結成に急ぐと同時に、急轉直下日勞黨支持諸組合との間に勞農總聯合結成となる、十二月八日芝協調會館にその準備會を開くに至つた。會するもの

日本鑛夫組合、關東合同勞働組合、關東紡績組合、高砂工友會、勞働組合總聯合、司厨同盟、製陶同盟及び市電自治會、日本農民組合有志百餘名、

聯合組織を合同組織にまで進展せしむべきことを可決し、來年一月二十日大阪に於て第二回準備委員會を開催することに決定した。かくて總聯合を目標として前に組織さ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れてゐる統一同盟とこの勞農總聯合との關係は如何に發展するか。

宣言骨子

一、勞働者農民の共同戰線の必要を高調すること
二、觀念的左翼分子及び支配的野心に因る一部右翼分子に對する宣戰であること
三、日本勞農黨を積極的に支持すること

日本勞農黨結成さる

左右兩極を排して生れた日本勞農黨結黨式は十二月九日、芝協調會館に於て行はれた。麻生、三宅、須永、望月、加藤、三輪の各幹部を初め．參加團體關東合同、關東紡績、日本鑛夫組合、兵庫縣聯合會等の組合員並に、日本農民組合、製陶同盟、總聯合、司厨同盟の有志等參集、三宅氏の司會麻生氏の議長の下に、領綱政策、規約、宣言、役員選出等を順次可決した。

綱領

日本勞農黨は勞働者と農民、俸給生活者と商業使用人、換言すれば無產大衆の政治的團結である日本勞農黨は現在の資本主義組織が必然的に崩壞に至るといふ認識に基づく然し自らの手段としては日本の現狀に卽したる合法的の方法を選ぶ

日本勞農黨はまづ民衆的自由の獲得のために鬪爭せんとする封建的殘物を排除し軍國主義的施設を改廢し團結、罷業、耕作、言論、集會結社等の自由を確立するのが一切の運動の前提條件である、日本勞農黨は勞働者と農民との現實的な提携を實現せんとする我が國農村の特殊的地位と農民の意識の程度を考慮し、都市の勞働者と農民とを經濟的および政治的に團結するのが我等の任務である

日本勞農黨は一切の社會的不幸、一切の經濟的政治的不安が全く土地および生產機關の不合理なる分配と管理とに基くことを認めこれが合理的改造を期せんとするものである

政策

政治

一、普通選擧の徹底（男女滿二十歲以上の選擧權および被選擧權）
二、無產階級運動抑壓諸法令の改廢
三、軍備の縮小と兵卒の待遇改善
四、學生の軍事敎育青年訓練所等民衆を軍國主義化する一切の政策の排除
五、戰死、廢兵、徵兵による本人並に家族の窮乏に對する國家扶養の實施
六、植民地における差別撤廢
七、市町村自治權の確立

財政

一、生活必需品の消費稅および關稅の撤廢
二、財產稅、所得稅、相續稅の高率累進賦課

經濟

一、團結權、罷業權の確立
二、耕作權の確立
三、最低賃銀法の制定
四、八時間勞働制の確立
五、婦人および滿十六歲以下の少年の夜間勞働、船內勞働、坑內勞働、危險作業の禁止
六、工場法、鑛業法、海員法等の改正並に土木建築工その他の自由勞働者保護法の制定
七、都市および農村における協同組合の提携
八、郵便貯金制度の改造、信用組合の民衆化その他無產階級的金融制度の確立
九、主要食糧品の價格公定制度の確立
十、原料生產の保護

社會

一、女子人身賣買の禁止
二、不當なる差別待遇の撤廢
三、職業紹介制度の民衆化
四、失業、疾病、老廢、災害保險制度の確立
五、にん罪並に不當拘留に對する國家の賠償及び無產者訴訟費用の國庫支辨制度の確立、敎育制度の改善
六、義務敎育および職業敎育期間における一切の費用の國庫支辨
七、住宅の公營居住權の確立
八、診療機關の公有化

勞働農民黨全國大會

大正十四年十二月一日、相當長い生みの惱をふみやぶつて漸く世に生れでた勞働農民黨は、僅か數時間の生命を保つたのみで、一度政治姿を消さねばならなかつた。が、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

運動に轉換した無産大衆の要望は、遂に十五年三月五日、最初の單一無産政黨として勞働農民黨は誕生したのであつた。そして今日に至るまでの勞農黨は、內部に於ける門戶解放問題、總同盟他四團體の脫退、農民黨、社會民衆黨等自稱無産黨との鬪ひ、實に多事多端な一年を經て、百二十有支部を設立して、十二月十二日こゝに第一回全國大會を開催せんとしてゐる。この大會に於て黨は如何なる方針、政策を樹てんとするか。殊に議案十九の日本勞農黨に對する態度決定の件である。合同か排擊か、一にかゝつて日本農民組合の態度如何にかゝつてゐると言はれてゐるが、農民組合中央委員會が合同にしたとはいへ、果して合同案が決議されるか、單一無産政黨、共同戰線黨として出發したる勞農黨大會は頗る注目に價いする。左に議案を列記すれば

一、豫算案
二、規約改正に關する件(本部案)
三、黨費分納を認めざる旨の決議案（本部案）
四、「人間差別觀念に對する糺彈權の確立」を政策中に加へる件(本部案)
五、議會對策に關する件(本部案)
六、總選擧對策の件(本部案)イ、棄權に關する件、ロ、如何なる場合にも黨擴張を併せ行ふ事、ハ、ニセ無産政黨とは絕對に提携せざる事、ニ、保證金を沒收せらるゝ虞れなき地方に於ては極力候補を立てゝ爭ふ事、ホ、候補者なき地方及保證金を沒收せらるゝ虞れある地方に於ては影候補を立てゝ投票を集中する事へ、候補者配分の件、
七、候補者公認に關する決議案（京都支部聯合會）
八、「衆議院議員の歲費に關する決議案(京都府支部聯合)
九、「完全なる勞働組合法獲得に關する決議案」(橫濱)
十、健康保險法改正に關する決議案(橫濱)
十一、失業反對運動に關する決議案(橫濱)
十二、機關紙發行の件(本部)
十三、社會民衆黨、日本農民黨排擊の件(荏原地方)
十四、健險法に關する件(城東、神戶)
十五、請願運動に關する件(城東)
十六、議會對策に關する件(城西)
十七、總選擧對策に關する件(江東)
十八、黨規約改正の件(北部)
十九、日本勞農黨に對する態度に關する件(東部、中部)
二十、政治結社參加年齡の制限を十八才以上に改正する件(神戶)
廿一、海事協同會反對の件(神戶)
廿二、ブラジル移民問題に關する件(神戶)
廿三、次期大會の場所及時期(本部)
廿四、役員改選以上

勞働農民黨
東京地方支部聯合大會

十二月七日午後六時より芝公園協調會館講堂に於て勞農黨東京地方支部聯合大會が開催された。集まる代議員江東、中部、深川、荏原等の支部から約百名。

日勞黨出現——農民組合の動搖等によつて無産階級大衆の神經を尖らかして居た矢先きの事とて、傍聽者は席を埋めるの盛會であつた。執行委員長大道憲二君開會の辭を述べ、議長に自治會の西村君、副議長に統一運動同盟の岡崎君が推選され、大道君の經過報告終ると一般質問に入り請願運動禁止の件他二三の質問ありていよ〳〵議事にうつゝた。

議事

(一)規約改正の件。
(二)黨費を一圓に値上げする件。
(三)運動方針に關するテーゼ。
(イ)議會對策、(ロ)總選擧對策、(ハ)府會、市會、町村會に對する對策、(ニ)財政的支持に關する件。等々
(四)總選擧對策。
(五)健康保險法對策の件。
(六)右翼政黨排擊に關する件。
(七)請願運動に關する件。
(八)日本勞農黨に關する件。
(九)役員の選擧。
其の他二三件

勞農黨全國大會を前にひかへての事とて特に注目されておつた日勞黨に關する件に對しては、無條件排擊と無産階級的性質を失はない程度の條件をつけて合同すべしとの二論出で、約一時間にわたる鬪論が行はれたが、結極委員附託となり、又運動方針

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に關するテーゼ作成についても原則論に對する修正意見で、委員附託と言ふ事になつて當日可決されなかつた。

なほ議會解散請願運動禁止に對しては、憲法に認められたる請願の權利を蹂躙したるものとして、內務大臣に抗議を申し込む可く委員によつて抗議文が作成され、滿場の拍手によつて可決し、午後十時黨中央委員上村進氏の挨拶を最後として閉會した。

組合總聯合にも卽時改造運動卷起る

日本勞働組合總聯合內部に於て去る十月半頃から改造運動が卷起つた。改造運動は當初、不納同盟の形で、東京機械三組合內有志及四支部で組織され、十一月に入つてから、改造同盟と名打つて、所屬他組合有志を糾合して、新陣容を整えた。

改造運動の目標は、次のスローガンの中に明かに見える。

「縱斷的組合から橫斷的組合へ！」
「勢力の分散より勢力の集中へ！」
「政治戰線への積極的參加！」

この改造運動は、無產階級陣營內の一大變轉に當面して、所謂改造運動を長く續けることが出來ず、また、總聯合關東地方聯合の大會――十二月五日――を機として、脫退を聲明すると同時に、新組合結成の企圖を發表した。

總聯合內の勢力は犬要次の如くである。

	改造同盟側	幹部側
東機	四〇〇	二〇〇
京濱技友	三〇〇	四〇〇
關東メリヤス	一五〇	一七〇
川崎勞働	一〇〇	五〇
日本精技	四〇	二〇
日本勞技	二〇〇	二〇〇
	一、一九〇	一、〇四〇

聲明書

今回、日本勞働組合總聯合關東地方改造同盟は、更めて總聯合を脫退して、他の三組合と共に、新組合創立に決定した。

我が總聯合が我國勞働運動の一勢力として全國的に勇躍した過去の吾等の勢力は、一部幹部の官僚化に依りて全く水泡に歸した。今日、一工場一組合は、漸次、御用組合化し、幹部は會社と種々なる關係を結びまた階級的教育を怠り、組合員を退嬰的狀態に置き、戰鬪的精神の芽生えを抑壓することに依りて永久に、自己の地位を擁護せんとし、全國的團體としての機關の運用は全く有名無實となり、本年四月總聯合結成以來、一つの組合の加盟なく、組合員は日々に減少し、僅かに關東一千三百、關西一千の組合員を擁するのみ。全國總聯合の名にふさわしき組織內容何處にかある。而して吾々改造同盟員は、等しくこれが根本原因は、一貫したる指導精神なく、組織の不備――一工場一組合主義の舊殼にとらわれたる結果なると共に、他面、一部官僚幹部の陋劣なる極右的支配の結果なりと信ずる。十三年大會の宣言の精神と、十四年大會に決議された偉大なる階級的信念、今何處にありや!?

吾等は過去一ケ月間、總聯合內にあつて「縱斷的組合より橫斷的組合へ！」「勢力の分散より勢力の集中へ！」「政治戰線への積極的參加！」の三大標語を揭げて組合大衆に訴へ、これを改造同盟の傘下に結成し來り、關東地方大半は吾等の新しき戰線に就いた。この一大變轉に驚いてか、總聯合現幹部高山、佐藤等は、昨日までの僚友を中傷讒誣することによつて自己の支配慾と利己心を掩はんとし、共產黨の手先云々の逆宣傳に依つて自己の非を彌縫せんとし、特に宇野の反動化に至りては、改造同盟の趣旨に贊し、彼の野望を觀破摘發したる組合員を暴力を以て壓迫し、其他彼等は、種々の唾棄すべき手段を以て吾等に挑戰して來た。

吾々は、飽くまで現幹部が、如何に無定見であり、組合運動今日の新任務に就いて如何に無智であり、無謀であり、且つ組合大衆を愚弄しつゝあるかを、組合大衆の前に暴露するの責務を有する。例へば、彼等の政治上の無定見と支配慾に至りては、たゞ啞然たらざるをえない。勞働農民黨の結

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

成にあたつては組合の全力をつくして努力しながら、その一度なるや、自已が黨の役員となりえざるを恨み、ひそかに、政治行動反對の秘密運動を興し、自ら起草したる宣言の精神を蹂躙するの醜を敢てなし、中央委員を黨に送りながら 勞農黨に對する嘲弄的言辭を組合員に宣傳し、潜稱無産政黨「社會民衆黨」成るや自已の野望を遂ぐるに危貨をくべしと爲してこれに秋波を送り、今日、日本勞農黨なるや、にわかに態度をひよう變し、十五年大會の議を無視し、政治行動に對して、積極的態度を持する組合員の意を顧みずして、日勞黨に媚を賣る。自已の野望のためには節を屈し、多年の僚友を賣るも、敢てはゞからず、その心事の陋、態度の醜、誠に娼婦だも恥づるところ。

而して、總聯合改造事業の速かなる達成は、自覺ある組合大衆の要望するところである。しかしながら、現在の自由聯合的組織にあつては、また、現在の救ひがたきまで、官僚化した、偏狹なる支配慾に燃ゆるダラ幹の統制の下にあつては、これが改造の徹底的改造の成果は、速かに實現することが出來ない。寧ろ、決然獨立組合を新たに創設して、勇敢なる戰線を展開することに依て、直接、組合大衆全體を起たしむるにしかず。

吾等は、地方聯合を脱すると同時に、志を同じふする組合と提携して强大なる新組合の創設に邁進せんとするものである。しかも吾等の改造の企圖に贊する組合員は、やがて第二の改造の烽焔をあぐるべきを期待する。

今や關東地方聯合の崩壞は、幹部の擘を大にし、宣傳にも拘らす、目眉に迫る。

敢て、吾等の企圖を關西聯合の諸兄及び同僚組合諸兄に訴ふ！

十二月十一日

關東地方聯合　改造同盟

改造同盟早くも關東勞働組合協議會を組織す

改造同盟は總聯合より除名處分を受け、こゝに新組織を更めて持つの必要に迫られ十二月四日代表者會議は、大會に於て、政黨問題を中心に幹部派と闘爭することと並に關東勞働組合協議會を新組織することに決定した。

關東木材等の承認で、六日その準備會を、九日、組合代表者會議を、協調會舘に開催して、新組合の創立と、その一般方針を決議した。

政黨對策は、勞農黨を支持し、その大衆的階級的單一政黨たらんがための、日本勞農黨との合體を主張し、合體は斷じて組合主義への降伏でなく、その下にある大衆を克ちとらんがための、討檢、監視であり、また合體でなくてはならぬと主張して居る。

宣　言

一、

我國無産階級は、我國資本主義の急速なる沒落とその生存闘爭の裡にあつて、二十七萬の組織勞働者を獲得し、十萬の組織農民の結成をかちえた。而して、その階級闘爭は、一工場、一農場から、漸く全國的規模の發展を遂げ、全國的重要性を帶びるに至つた。勞働者と農民の固き提携は、爭議會の場合のみならず、各地の無産團體協議等に於て、また、吾等の勞働農民黨に於て、その具體的現はれを示す。而して、無産階級全體としての政治闘爭の最初の試練は、來るべき總選擧に於て、吾等にふりかゝらんとし、全國總聯合はまた、統一運動或は勞農總聯合の形を以て開始されんとする。

即ち、我國無産階級運動は、刻下の一般的政治的經濟的諸條件から、全戰的政治闘爭のための新たなる展開と急速なる戰線の整備を成し遂げつゝあることを示す。

强烈なる資本攻勢に對立拮抗し、これを克服せんが爲めには、我國無産階級は、その階級意識を益々、尖鋭化し、大衆的活動の全勢力を集中動員し、自ら一大混亂と飛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

躍の渦中に起つて、よくこれを獲得しなくてはならぬ。

二、

斯くて、今日の一般形勢は、戰鬪的地方的小組合の孤立を許さゞるのみならず、欺瞞崩壊して御用組合化せる舊勞働組合の存在をも許さぬ。

孤立組合は、その凡ゆる鬪爭に於て、孤立無援と敗北を餘儀なくされ、その勢力の多分は誹謗徒勞となり、組合主義への危險を持つ。組合大衆の自覺は、必然に部分的一工場の階級利害の衝突から、より抗大なる部分の、全無産階級としての階級鬪爭への轉換を要望する。

また、一工場一組合主義と政治的中立の態度を持つ幹部より離れて大衆は、左右兩翼の理論鬪爭とその展開の前に、自ら、階級的政治鬪爭への參加を以て、階級的忠誠を守らんとして、舊殼を脱せずんば止まぬ。

全國總聯合單一無産政黨の結成と大衆化の切實なる要望は、地方的には勞農無産團體の結成を形成し、その整理と統一へと轉化せしめ、全國的にはこの二大要望に對應する所たなる組織を齎らす。

斯くて、地方的大小孤立組合の整理統一は、急速に勃興し、崩壊し、墮落したる勞働組合の更生と革新は各處に開始されざるをえぬ。

見よ！澎々たる、革新改造運動の蜂起躍動を！

日本勞働總同盟の內紛分裂以來、我國無産階級運動史を特徴づけるところの諸相を!!

我等陣營內のこの混亂と拮抗を經ずしては、强大なる帝國主義、ブルヂョアジーに對する計劃的包圍攻擊を齎らすことは出來ぬ。

三、

吾等は、日本勞働組合總聯合の改造運動を開始し、その御用組合化せる實情と二三幹部の專斷愚昧を摘發して、改造同盟に、その自覺ある大衆を組織し、その對立發展を益々擴大しつゝあつた。

しかしながら、一方には、無産階級にとつての劃時代的な勞働農民黨と日本勞農黨の成立或は日本農民組合の危機等々の一大危機に際合し、他方、總聯合の改造同盟除名處分に遭遇し、吾等は、こゝに改造同盟の一時的形態から、新たなる段階の組織と方針とを以て進まざるをゑなくなつた。

吾等は進んで、階級的戰鬪的勞働組合の一大結成を劃し、他獨立組合と合體し、以て、本關東勞働組合協議會を設立するに至つたのである。

吾々は、當面に於てこの新勢力の結成と發展のために如何なる方針と具體的方策を持つべきか。

(1)本組合の産業別的整理
(2)大小獨立組合の結合統一
(3)組織教育事業の組織的計劃的活動
(4)それがための機關紙の發行
(5)階級的政治戰線への積極的參加

吾等は小なりと雖も、こゝに新たなる勢力を結成せんとする。吾等の方針と企圖は我が無産階級に一新勢力を加ふものであることを確信する。吾等の行動は、よく刻下の過程的必要の任務を果し、單位無産政黨の强大と全國總聯合の速かなる實現を期するに役だたんことを確信するものである。

大正十五年十二月九日

關東勞働組合協議會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

講話

來年度歲入豫算詳解

佐々木三郎

政府のボケツトマネー

來年度の總豫算(一般會計)の歲出は、前號で、ほゞ詳解し得たと思ふが、入るを計つて、出づるを制するとも云ふから、しからば未曾有の大豫算たる拾七億參千萬圓の歲入はどうなるかといふと、大體の內譯は豫算內示會、詳細は豫算歲入明細書が出來ないとわからないが、概略は拾四億五千萬圓經常歲入、貳億七千萬圓臨時歲入を以て支辨し、不足分は公債による六千四百萬圓、剩餘金繰り入れ壹億六千萬圓、その他普通歲入增を以て補塡する計算である。

しかし、いつれにするも、豫算とは云へ、かつてタの字を挿んで、豫タ算(與太算)と議會にて冷評したものもあるほど、歲入豫算の編制は不眞面目きはまり、實行豫算とは甚しき相違のあるもので、豫算よりも實收があまりに多過ぎるといふので、多額納稅者の徵稅を、慣れ合ひで一年延期したりすることがある。從つて、歲入豫算は或る程度迄、伸縮自在、歲出と辻褄を合はせるためには、租稅收入見積りを、勝手に增減したりする。即ち目下大藏省にて增減中と信じられる。

(十二年度以降は現計)

	歲入豫算 千円	歲入決算 千円	差引增收 千円
大正八年	一、〇六四、一九〇	一、八〇八、五七四	七四四、三八四
大正九年	一、三三五、三五五	二、〇〇〇、六五二	六六五、二九七
大正一〇年	一、五八四、七五〇	二、〇六五、七一一	四八〇、九六〇
大正一一年	一、四八二、四一九	二、〇八七、三四五	六〇四、九二五
大正一二年	一、三四六、一一六	二、〇四五、〇五三	六九八、九三六
大正一三年	一、六一五、四〇六	二、一二七、三九二	五一一、九八六
大正一四年	一、五四九、四八一	二、〇七一、三七一	五二一、八九〇

豫算と決算又は現計とを比べてみると、ざつと、右やうの次第で、每年豫算よりは、五、六億圓も歲入剩餘が生じるありさまで、前にも述べたやうに、來年度の歲入不足を補塡す

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る壹億六千萬圓といふものは、かうした國庫剩餘金から繰り入れたものであり、かゝる國庫剩餘金は、毎次年度の不足にあてたり、追加豫算の財源にしたりするから、豫備金外緊急臨時支出と稱して、火災保險會社に壹億圓の助成を融通するやうなことや、軍備擴張の臨時的財源やなどに費消されつゝある。云はゞ政府のポケットマネーとしての、一とつの財布たる役目を果しつゝある。

歳入の大宗たる租税

そこで歳入内譯を説明するために、便宜上十五年度の豫算について見ると、歳入總豫算拾六億參千九百萬圓に對して、臨時部收入は一割六分貳億六千六百萬圓、その大部分は例の如く國庫剩餘金繰入れと、公債資金で占めてゐるから、來年度の歳入も臨時部は公債六千四百萬圓、(其他の各會計を通すると、募債額壹億五千萬圓に達する)剩餘金繰入れ壹億六千萬圓が同じくその大部分を占めるわけであり、總歳入の八割三分に達する經常部歳入を見ると、十五年度は總歳入に對して租税收入の四割九分、官業益金の一割七分が、――官業益金に注意せよ――いはゆる經常的歳入の大宗たることを知る。

しかして四割九分、金額にして八億壹千貳百萬圓に達する租税收入の内譯を示すと次ぎのやうである。(○印は本年より廢止×印は新設)

資本家的租税	千円	無産階級的租税	千円
所得税	二〇七、〇七五	酒税	二〇七、二六一
地租	六五、〇九一	○通行税	、九七〇
營業税	五九、四七七	○醤油税	一、一一五
相續税	一五、五〇九	砂糖税	七四、八五七
鑛業税	四、七五八	織物税	三五、二九四
銀行券税	四、五九七	關税	一〇五、三八一
取引所税	一二、六五二	×飲料税	三、七一一
噸税	一、三二九	―	
×資本利子税	一三、五三六	―	
計	三八四、〇二四		四二八、五八九
%	四七・		五三・

ブルジョア政黨の、社會政策家の分類に從つたまでのことであるが、ひとしく資本家の負擔の租税といふも、資本利子税であれ、所得税であれ、地租であれ、相續税であれ、いづれも勞働者又は農民の働きを分捕つて、之れを租税として國庫に納めるに過ぎない。言ひ換ゐると、租税の直接の支拂者が、資本階級に屬するか、又は無産階級に屬するかの、分類にとゞまり、詮じ詰めれば、いづれも無産階級負擔の租税で無いものは無いわけである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

しかして、こゝに掲げたものは、いはゆる國稅であるが、稅金は之れだけでなく、府縣には國稅附加稅のほか營業稅、雜種稅、家屋段稅、段別割、特別地稅の七種、市區には十二種類の附加稅のほか不動產取得稅、戶別割、特別消費稅、の三つの特別稅があり、町村にも特別稅の名稱はあるが、いづれも附加稅で、國庫又は府縣へ、絞り上げたシャブリ糟を徵收する仕組みで、稅金は、何にから何にまで、逃がさずに課せられ、一杯のコーヒーも、こまかく計算すると四割弱の稅金がかゝつてゐるのだから驚く。イギリスの勞働者は、「稅金無しの朝飯」を食はせろと要求してゐる。

第一次の稅制整理 政府は前議會で、多年の懸案とするところの、稅制整理を敢行した。

整理の主要點、1.通行稅、醬油稅、淸涼飮料稅、賣藥印紙稅、營業稅廢止、2.營業收益稅、資本利子稅創設、3.織物消費稅中綿織物を免除し、地租、所得稅、相續稅の免稅點を引上ぐ、4.相續稅、酒稅、骨牌稅增率、煙草値上け等によつて歲入減の補塡を爲す。

政友會の暴露、右の整理は、社會政策を加味したと云ふ政府の揚言に對し、政友會は滑稽にも、然らざる所以を指摘し、資本家に輕く、無產階級に重い結果を來したとて、調査表を示して、政府の厚顏を暴露したが、之れによると、

	全國世帶數	一戶當平均增減
大資本家(資產二十萬 所得一萬以上)	三七、六九戶	一三・八五減(円)
中產階級(資產千圓所得 八百圓まで)	一、八四一、〇〇一	四・一五減
無產階級(右の以下のもの)	一〇、四四五、六三七	・六一增

政府ゴマカシの尻尾、政府の說明によると、右の稅制整理に據る減收、十五年度四千四百萬圓に達する計算なるも、何んぞ計らんや、之れを補塡する煙草値上げだけで、既に貳千五百萬圓の大增收が確實となり、いよ〳〵社會政策が怪しくなつて、ゴマカシの尻尾を暴露しつゝあるが、來年度の第二次稅制整理案に據れば、それは一層明白である。

問題の第二次整理眼目 第二次整理の骨子、1.第一次整理未濟のもの、整理、2.社會政策並に產業開發の二つの目的を達成するに在る。

かくて、來議會に提出さるべきものは、

砂糖消費稅引下げ　減二六八萬圓
砂糖關稅引き上げ　增一〇〇、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

印紙稅引き下げ　減一四七、
登錄稅改正輕減　減二二三、
差　　引　減五三八、

以上五百參拾八萬圓の減稅であるが、第一の問題は、歲出に於て海軍補助艦計劃を容認したがために、第二次稅制整理、即ち二つの目的を達成せんとする既定計劃を犧牲とし僅かに五百萬圓程度の、整理にとゞめざるを得なかつたことであり第二は登錄稅、印紙稅の輕減の如きは、質屋の利札の印紙稅を免除したからとて、之れを以て社會政策などゝは片腹痛い話で、ブルジョア救濟手段に外ならぬ。第三に、砂糖消費稅の引下げ率を見ると（砂糖消費稅總額に對する僅かに三分六厘減）

1. 第一種百斤につき、黑糖貳圓を壹圓に、白下糖貳圓五拾錢を貳圓に、その他を貳圓五拾錢とす。
2. 第二種現行五圓、第三種七圓、第四種八圓を、一種類として稅率五圓とす。

いかにも第一種の黑糖、白下糖、第二種のザラメは、政府の仰せらるゝ如く、吾々下層民の消費するものなるを以て、これを輕減し、社會政策の目的を達成するかに見ゆる。しかし眞に、此の目的を達成せんとするにあるならば、何故に砂糖關稅（現行從價百斤四圓六拾五錢、氷砂糖その他七圓四拾錢）を撤廢せざるや、撤廢どころか、何故に關稅に於て百萬圓增收を企圖するや。等々の問題が橫はる。

眼目は糖業資本家保護

元來砂糖屋くらひ、人間をあまくなめてゐるものは無い。甘蔗植付けの農民と、製糖勞働者を搾取するさゐあるに、ジャワ原糖の思惑や、ギルダー相場に、憂き身をやつして、儲かれば五割十割は愚か、十何割の配當をなし、思惑がはづれると、糖價保護（消費稅輕減關稅引き上げ）を、政府をして行はしめ、又屢々低利資金を融通せしめる。

製糖各社每上半期利益率　%

	十五年	十四年	十三年
大日本（準鈴木）	一七・四五	二三・八	三一・五
臺灣（三井）	一四・五	二一・五	二八・一
明治（三菱）	一七・八	一九・三	二五・五
鹽水港 ――	七・八	一六・九	三五・七
新高（大倉）	八・六	一四・七	二四・一
東洋（鈴木）	一四・〇	一九・三	二七・七
帝國 ――	一四・一	一九・二	二四・六
大正（糖商聯合）	―	一四・四	二〇・八

糖業は精糖も粗糖も、ジャワ、キューバの世界的產地の不

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

不景氣風を喰つて、原料思惑の失敗により、ながく不況にあるが、――近頃恢復しつゝある――彼等は今春一ヶ年の操業百五十日といふ減産協定を爲して、精糖貳拾參、四圓臺の市價を維持しつゝある。

備考　第一次減産協定操業百五十五日は、粗糖分密の各社總生産額三百五十萬五千ピクル（一ピクル百斤）となり、分密百斤を以て精糖九十五斤を精製し得るとせば、精糖總生産高三百三十二萬九千ピクルとなり、內地年消費高五百七十九萬ピクルに對し二百四十六萬ピクル餘の不足となる。此のところに、輸入粗糖思惑といふ彼等の大いなる妙味がある。

しかるに、彼等は、次ぎの如く關稅によつて既に保護されてゐる。

原料黄双（キザラ）百斤市價の基礎的標準

平均生產費	一〇、〇〇錢
關　稅	三、一〇
最近市價	一四、二〇
純　益	一、一〇
外に消費稅	五、〇〇

備考　消費稅は、別に買手より受取る。

市價は關稅に相當するだけのものを、勘定にいれてゐるから、內地の製糖資本家は、たとえ純益を別に見なくとも、百斤につき參圓拾錢の純益を保證されてゐる。

故に第二次整理案の如く、關稅を引き上げるに於ては、それだけ製糖資本家の利益を多く保證することになる。稅制整理の眼目は、實はそこにそゝがれてゐるわけで、社會政策どころの騒ぎか、糖業資本家の極端なる保護政策に外ならない。況んや販賣機關をとほして消費稅が高くなれば、彼等は市價を吊り上げて消費者に轉嫁し、低くなれば、市價協定の威力をもつて、低下したゞけの稅金を、丸々とポケットへ捻じ込むのが彼等の常套手段であるに於てをや。

かゝる、からくりの第二次稅制整理が、今期議會の、歳入豫算討議にあたり、ブルジョア議員どもの、口をなめづりつゝ大いに論ぜんとする中心題目である。

無產政黨の稅制改革案

無產政黨並にその他自由主義的諸政黨の改革綱領は左の如くである。

勞働農民黨　稅制の根本的改革、特に日用品の消費稅及び關稅の撤廢と財產稅の高率累進賦課

社會民衆黨　財政及び稅制の根本改革、財產稅、所得稅、相續稅の累進的高率賦課、生活必需品の消費稅、撤廢

日本農民黨　稅制改善

九州民衆黨　高率なる一般財產稅奢侈稅の創設、所得稅、相續稅及び各種流通稅の高率累進賦課、諸稅に於ける免稅點の引上げ及び標準生活必需品の消費稅の撤廢

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本勞農黨　生活必需品の消費税及び關税の撤廢、地租、家屋税、資本利子税、所得税、相續税の高率累進賦課及び其他の高率累進財産税の創設

備考、右のうちに、財産税創設の要求が多いやうであるから、左に二案を示す。

一、臨時財政經濟調査會にて決定せる答申案、(日本)

1. 課税すべき財産、動産不動産、不動産の上に存する權利、以上以外の財産權等
2. 課税最低限、同居家族を合せ總財産貳千圓未滿は課税せず
3. 課税價格、時價を標準とす、又は收益の一定倍數、又は評定價格による、權利は相續税法の計算に據る
4. 税率、千分の一●五
5. 本税施行により徴收し得べき見込み額、財産税徴收額七千百九拾參萬八千圓、徴税費七百萬圓、實收額六千四百九拾參萬八千圓

二、勞働黨の主張(英國)(一九二二—二三年の總選擧題目)

イ、一定價格以上の財産を有する個人に課する(免税點は五萬圓)

ロ、超過累進税—最低五分最高六割

財産	徴税率%	財産	徴税率%
六、萬円	〇・五	五〇、萬円	三・五
八、	一・〇	一〇〇、	四・〇
一〇、	一・五	二〇〇、	四・五
一五、	二・〇	五〇〇、	五・〇
二〇、	二・五	一〇〇〇、	五・五
三〇、	三・〇	一〇〇〇、以上	六・〇

ハ、總徴税額參百億圓

ニ、英國現在租税歳入一九二五—二六年内譯

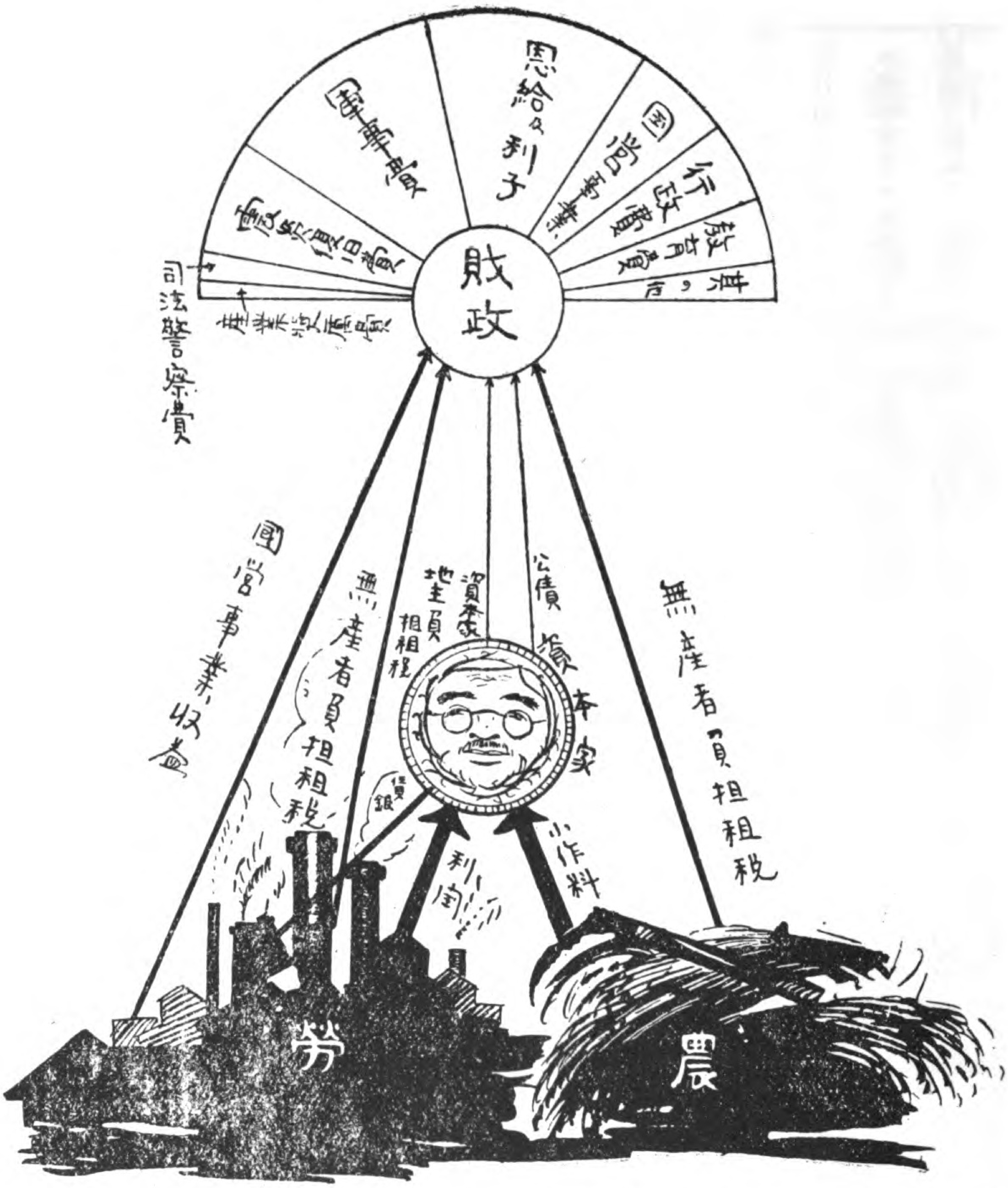
租税收入總額、七拾壹億壹千五百萬圓、總歳入の八割六分にあたる

資本家的租税		無産階級的租税	
遺産税	六二、〇〇〇萬圓	關税	九八、五〇〇萬圓
印紙税	二四、〇〇〇	消費税	一三六、五〇〇
地租	一、〇〇〇		
所得税	三六三、〇〇〇		
會社利得	九、〇〇〇		
自動車税	一七、五〇〇		
計	四七六、五〇〇		二三五、〇〇〇
%	六七・		三三・

租税問題意義

吾々は、さきに國庫の歳出を調べ、こゝに又歳入を檢討したが、豫算面に現れたるいちじるしき事實、第一に國債の膨脹と元利償還の困難、第二に軍事費の過重なる負擔、第三に法律の强制力—司法、警察—に基く支出の增加、第四に行政費—機關の擴充と官吏—の增加、第五に社會的施設經費增加の傾向、第六に資本家群に對する補助的經費の增加、等々を見る。しかして、そこに又、吾々は資本主義沒落期の諸相を看取し得る。かくて、かゝる諸相は年毎に、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



その深こくの度を增すであらうが、資本家階級は、彼等の利潤を、彼等の利潤を生む資本主義制度を防衛する爲めに、國家から、さらに多く徵收されねばならない。しかしそれは彼等の耐ね難いところである。

從つて彼等は無產階級ゝ賃銀のうちから、さらに多くを租稅その他のかたちで、徵收せんとする、又しつゝある。それ故に吾等の政治的暴露はかゝる直接に無產大衆の生活に觸れたる、かくて又、資本主義沒落の諸相を强く國家財政の上に反映せるところに向つて、勇敢におこなはるべきである。

しかし乍ら、圖解が示す如くたゞに租稅の問題として、之れを見るならば利潤と賃銀、地代と利潤、地代と小作料に關する分配關係に於て、重要ではあるにしても何程かの變更を來たすにすぎないものである。たゞにまん然として、之れをのみ追ひ廻はすならば、急進ブルジョアの竹馬を借りる結果にならうここに注意しなければならぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

編輯後記

□第二年が參りました。勞農黨大會を前にして、特に、日勞黨との重大な關係の決定を控えて、今日、編輯を終るのは殘念です。しかし、吾々は、ヒタ押しに運動の正規の軌道を踏みこたえて行くだらふと確信して居ます。

第二年第一號が愈々近日中に諸君に御目にかゝります。

□新年號は、大山、大森、高田諸兄の他、北京の論客王子言氏から、吾々にとつての重要題目たる廣東政府承認問題をいたゞいたのは大なる喜びでなくてはなりません。

□勞農欄は今度からは大いに賑はす豫定ですが、九州情勢を松下氏は引續き執筆して下さることになつてゐます。

調査、講話も政治的なものを主題にして、とり扱つて行き度いと考へてゐます。

□「大衆」に就いての讀者諸兄の注文は、遠慮なく賜り度い。來月號からは二十日前後に出來る樣にと、次號の準備にかゝつてゐます。

□正月匆々ではありますが、本誌の財政は、頗る困難してゐます。

年ぎめ讀者や團體購讀を、積極的に御勸誘願ひます。

□新春を迎えて、吾等の運動の一大發展と、讀者諸兄の御健闘を祈ります。(M)

定價
○壹部參拾錢(送料壹錢)
○半年壹圓七拾錢(稅共)
○一ヶ年參圓參拾錢(稅共)

廣告料
○一等八拾圓
○二等五拾圓
○三等參拾圓
(但し、半頁はお斷り)

昭和元年十二月廿八日印刷
昭和二年一月一日發行

編輯發行兼印刷人 黑田壽男

東京市芝區濱松町一ノ一五
發行所 大衆社
(振替口座東京一六二三八番)

大賣捌
東京堂 北隆館
大東館 東海堂

河上肇編輯

マルキシズム叢書

レーニンの辯證法（デボーリン）……河上肇譯　定價・八五

哲學の貧困（マルクス）……淺野晃譯　定價二・九〇　郵税各・一八

階級鬪爭の必然性とその必然的轉化　河上肇著　定價・五〇

カントに於ける辯證法（デボーリン）……宮川實譯　定價一・〇〇

改版 勞賃・價格及利潤（マルクス）……河上肇譯註　定價・四〇　郵税各・一五

反デューリング論（エンゲルス）……林要、河野密共譯

マルクス政治論文集（マルクス）……杉道夫譯

經濟學批判序說（マルクス）……河上肇、宮川實共譯

改訂 ゴータ綱領批判（マルクス）……水谷長三郎譯

國際勞働者協會の成立（第一インタナショナルの歷史）（リヤザノフ）……大庭三太郎譯

事項別編纂マルクス書簡集壹（マルクス）……本多芳郎譯並編

神聖家族（マルクス、エンゲルス）……河野密譯

價値形態論（マルクス）……赤松五百麿譯

ヴェラザスリッチへの手紙（マルクス）……淺野晃、喜多野清一共譯

社會科學問答（エンゲルス）……森戸辰男譯

ケルン共産黨事件（マルクス）……村山藤四郎譯

初版資本論首章（マルクス）……小林輝次譯

京都市丸太町通寺町東　振替大阪一七〇五番

弘文堂書房

東京市神田區淡路町二　振替東京五三九〇九番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

インタナショナル叢書

▲急激に勃興し來れる我國無産階級運動最近の進展は認識の領域に於ても從來の如く純經濟過程の研究にとゞまることを許さず、一切の現象の最も具體的な、最も全面的なる曝露を促した。かくの如き理論こそ現在の段階に於ける無産階級運動の實踐と眞に辯證法的な交互作用をなしうるであらう。而して實にかくの如き見地に立つ眞實の意味の理論こそ本叢書が提供せんと志すものである。

▲かゝる全面的なる一切の現象の曝露は必然に國際的見地に立たねばならぬ。一切の問題を、資本主義の沒落過程並に之に對する無産階級の變革的實踐の全國際的行程の特殊なる環として考察することによつてのみ、問題の眞の辯證法的解決はゑられるのであり、一切の行動の正しき指針はゑられるのである。これ我々が本叢書を名づけてインタナショナル叢書と呼ぶ所以である。

無産階級政治鬪爭過程に於ける組織問題（近刊）　レーニン著　藤井米三譯

資本蓄積と帝國主義（近刊）　ブハーリン著　水野秀夫譯

露西亞社會民主黨史　ジノヴィエフ著　白谷忠三譯

マルクス農業理論の展開　ヴルガ著　山崎雄次譯

京都市丸太町通寺町東　振替大阪一〇七五〇番
弘文堂書房
東京市神田區淡路町二　振替東京三五九三〇九番

ブハーリン著 逸見重雄譯
ソヸエットロシアと背教者カウツキー

ロイ著 門屋博譯
過渡期に於ける印度

是枝恭二著
日本無産階級運動の發展

大森義太郎著
世界經濟、世界資本主義、帝國主義

水野成夫編
一九二六年度に於ける國際無産階級運動の現勢

福本和夫 水野成夫 淺野晃 清水平九郎 共編
岐路にたてる英國プロレタリアートと英國總同盟罷業

野呂榮太郎 石田英一郎 共著
レーニン主義と支那民族運動

ロゾフスキー著 淡德三郎 山野芳雄 譯
赤色勞働組合インタナショナルの理論と戰術

レーニン選集の刊行

第一篇 社會民主々義の任務、日和見主義に對する抗爭
第二篇 一九〇五年に於ける二個の戰術
第三篇 議會主義批判、帝國主義戰爭
第四篇 三月より十月迄
第五篇 露西亞ソヴヰエット共和國

京都市丸太町通寺町東 振替大阪一七〇五番
弘文堂書房
東京市神田區淡路町二 振替東京五三九〇九番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

宮川實譯

デボーリン著

カントに於ける辯證法

定價一・〇〇
送料・一八
約一九〇頁
四六版假綴

新刊

マルキシズム叢書第四册……辯證法は夫れ自身、辯證法的の發展史を有つ。マルキシズムの方法――唯物論的辯證法――の直接の母胎はヘーゲルの哲學であり、後者そのものは又カントに基礎を置くドイツ觀念哲學の集大成である。かくて本書に於ける著者の試みは、辯證法そのもの丶最後の而も必然的の發展形態たる唯物論的辯證法の卓越性を證明する重要なる一素材たらねばならない。蓋し發展史は、發展そのもの丶内的必然性を曝露するから。敢て、眞に方法論を把握せられんとする諸賢に奬む。

近刊

反デユーリング論……林要、河野密共譯

マルクス政治論文集……杉道夫譯

京都市丸太町寺町東入
振替大阪一七〇五番

弘文堂書房

東京市神田區淡路町二
振替東京三五九〇九番

大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年十二月二十八日印刷
大正十六年一月一日發行（每月一回一日發行）